

第7期北海道総合開発計画のモニタリング報告書  
資料集

平成28年3月  
国土交通省北海道局



## 目 次

<b>戦略的目標1 アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現.....</b>	<b>1</b>
<b>主要施策1 グローバルな競争力ある自立的安定経済の実現.....</b>	<b>1</b>
1 食料供給力の強化と食にかかわる産業の高付加価値化・競争力強化 .....	1
(1) 食料供給力の強化 .....	1
(農産物の供給力強化)	
(水産物の供給力強化)	
(2) 食の安全の確保 .....	1 1
(3) 食にかかわる産業の高付加価値化・競争力強化 .....	1 3
2 国際競争力の高い魅力ある観光地づくりに向けた観光の振興 .....	1 8
(1) 国際競争力の高い魅力ある観光地づくり .....	1 8
(2) 地域経済を先導する観光産業の振興 .....	2 3
3 東アジアと共に成長する産業群の形成 .....	2 4
(1) 地理的優位性を活かした産業立地の促進 .....	2 4
(2) 強みを活かした産業の育成 .....	3 0
(IT、バイオ、環境・エネルギー関連等成長が期待される産業の育成)	
(森林資源を活かした産業の育成)	
(3) 産業育成に向けての条件整備 .....	3 8
<b>戦略的目標2 森と水の豊かな北の大地～持続可能で美しい北海道の実現.....</b>	<b>4 1</b>
<b>主要施策2 地球環境時代を先導し自然と共生する持続可能な地域社会の形成...</b>	<b>4 1</b>
(1) 自然共生社会の形成 .....	4 1
(良好な自然環境の保全)	
(北海道らしい個性的な景観、自然とのふれあい空間の形成)	
(豊かな自然をはぐくむ意識の醸成)	
(自然とのかかわりが深いアイヌ文化の振興等)	
(重視すべき機能に応じた森林づくりの推進)	
(2) 循環型社会の形成 .....	4 8
(3) 低炭素社会の形成 .....	5 0
(地球環境負荷の少ないエネルギーの利活用推進)	
(効率的なエネルギー消費社会の実現)	
(温室効果ガス吸収源対策の推進)	

<b>戦略的目標3 地域力ある北の広域分散型社会～多様で個性ある地域から成る北海道の実現...</b>	<b>56</b>
<b>主要施策3 魅力と活力ある北国の地域づくり・まちづくり.....</b>	<b>56</b>
(1) 広域的な生活圏の形成と交流・連携強化 .....	56
(2) 都市における機能の強化と魅力の向上 .....	60
(集約型都市構造への移行)	
(都市の魅力・活力の向上)	
(冬も暮らしやすい生活環境の創造)	
(ユニバーサルデザインの考え方を踏まえたまちづくり)	
(3) 人口低密度地域における活力ある地域社会モデルへの取組 .....	64
(4) 多様で個性的な北国の地域づくり .....	65

#### 横断的な主要施策

<b>主要施策4 内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上.....</b>	<b>69</b>
(1) 国内外に開かれた広域交通ネットワークの構築 .....	69
(高速交通ネットワークの強化)	
(国際競争力を高めるための物流ネットワーク機能の強化)	
(2) 地域交通・情報通信基盤の形成 .....	73
(バランスの取れたまちなか交通体系の実現)	
(地域の実情に即したモビリティの確保)	
(情報通信体系の整備と利活用の促進)	
(3) 冬期交通の信頼性向上 .....	75

<b>主要施策5 安全・安心な国土づくり .....</b>	<b>76</b>
(1) 頻発する自然災害に備える防災対策の推進 .....	76
(根幹的な防災対策の推進)	
(日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等、地震・津波に備えた防災対策の推進)	
(2) ハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策の推進 .....	78
(地域防災力を向上させる取組の推進)	
(災害に強いまちづくりの推進)	
(大規模災害時等、非常時の業務執行体制の確保)	
(3) 道路交通事故等の無い社会を目指した交通安全対策の推進 .....	80

# 戦略的目標1

## アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現

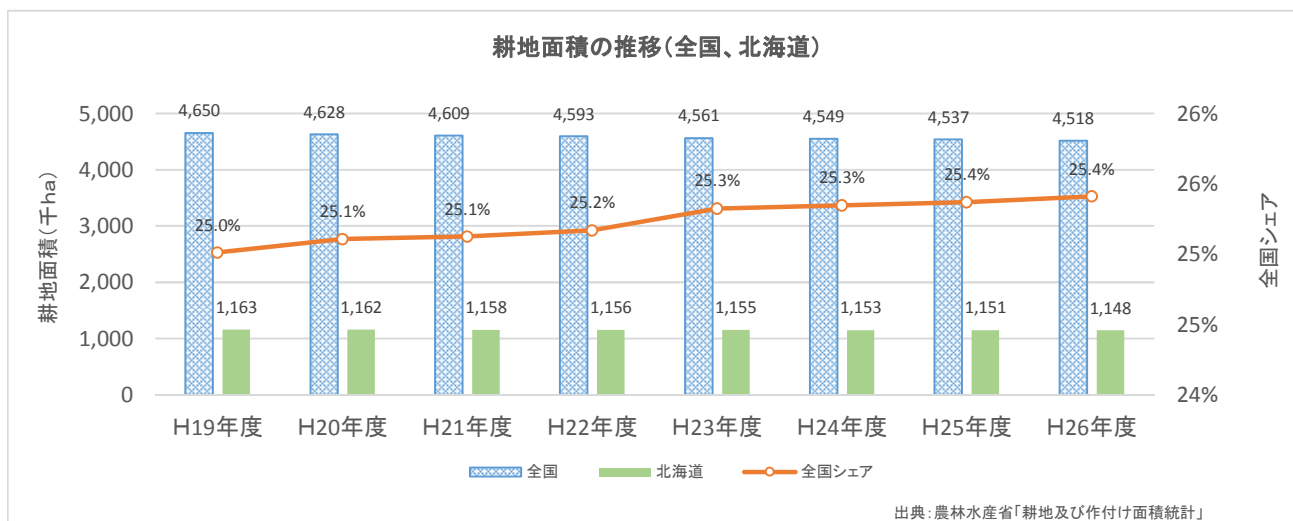
### 主要施策1 グローバルな競争力ある自立的安定経済の実現

#### 1 食料供給力の強化と食にかかわる産業の高付加価値化・競争力強化

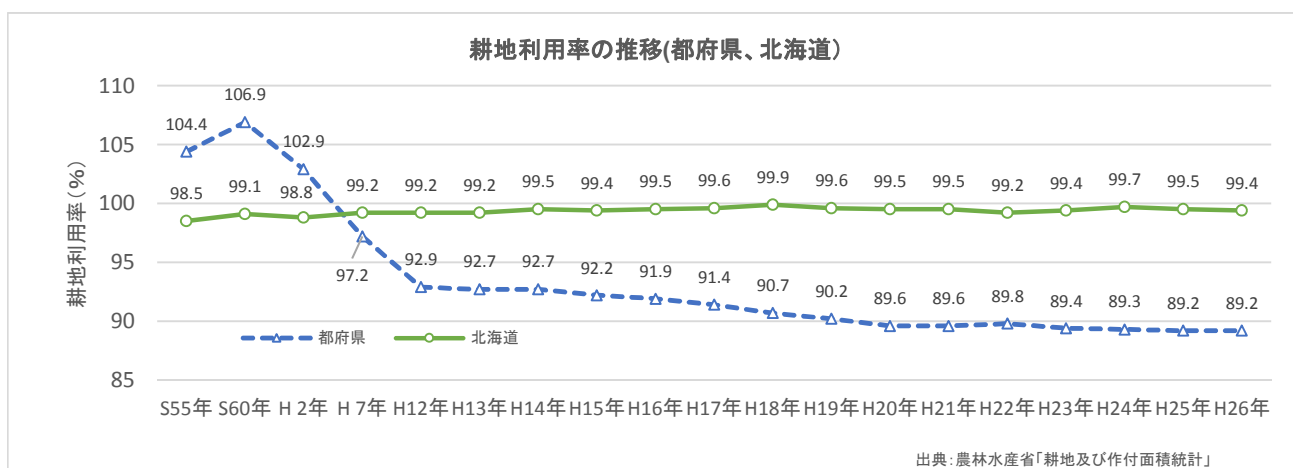
##### (1) 食料供給力の強化

(農産物の供給力強化)

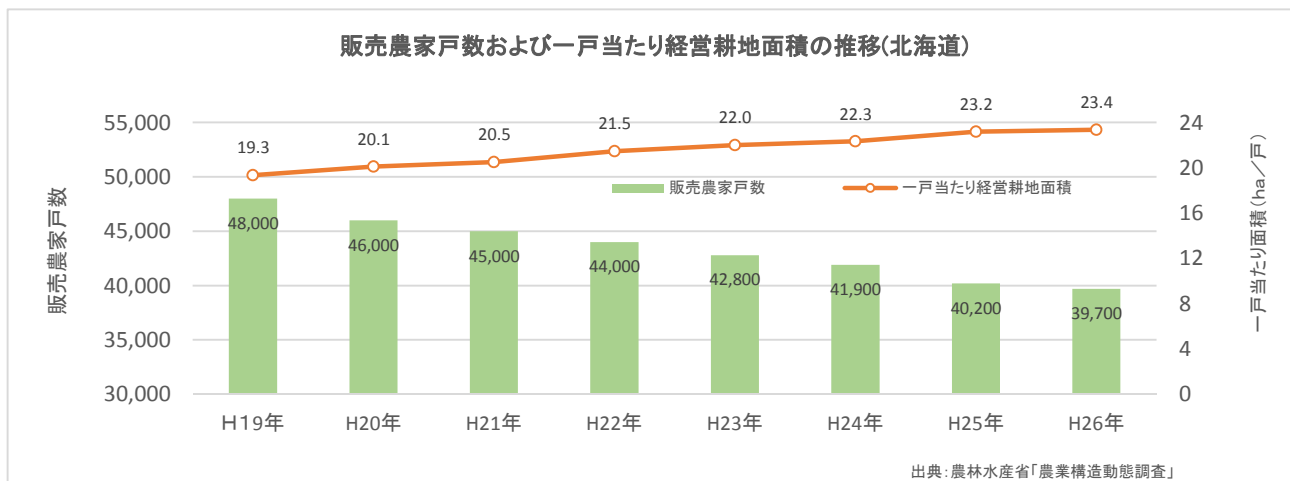
##### ■ 耕地面積



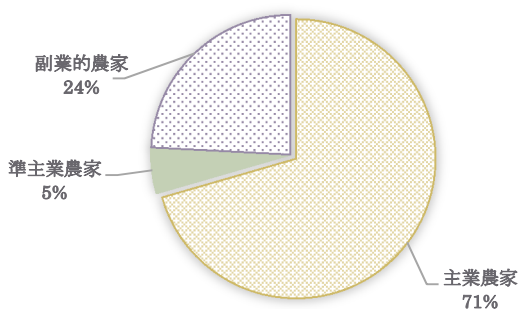
##### ■ 耕地利用率



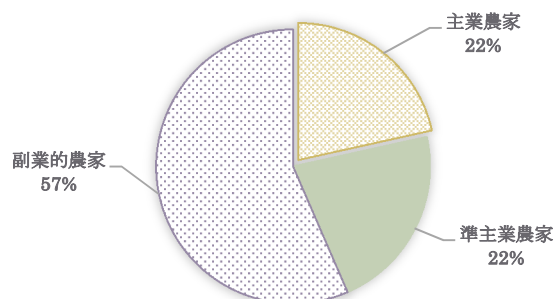
■販売農家戸数、平均経営耕地面積、主業農家率



北海道の農家構成比

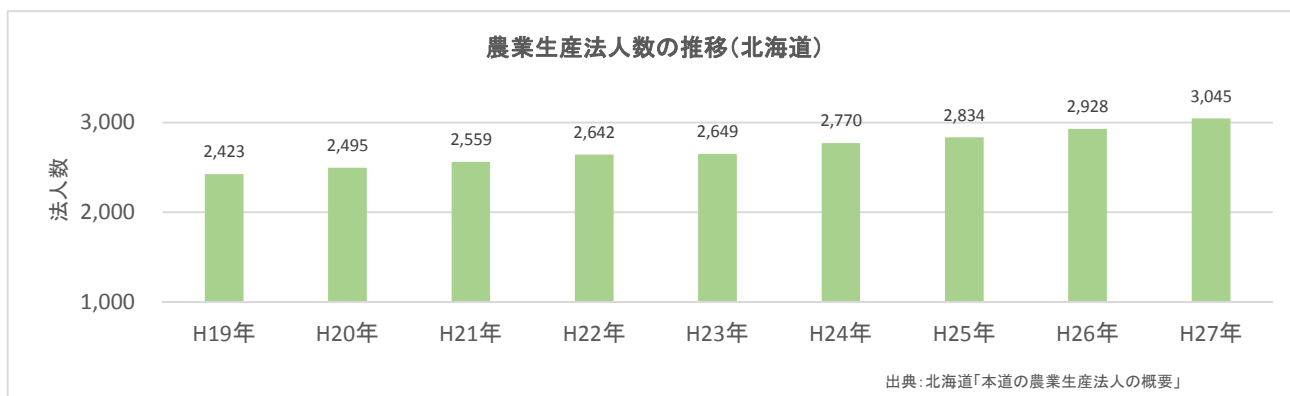


全国の農家構成比



出典: 農林水産省「平成26年 農業構造動態調査報告書」、  
農林水産省「2005年、2010年世界農林業センサス報告書」

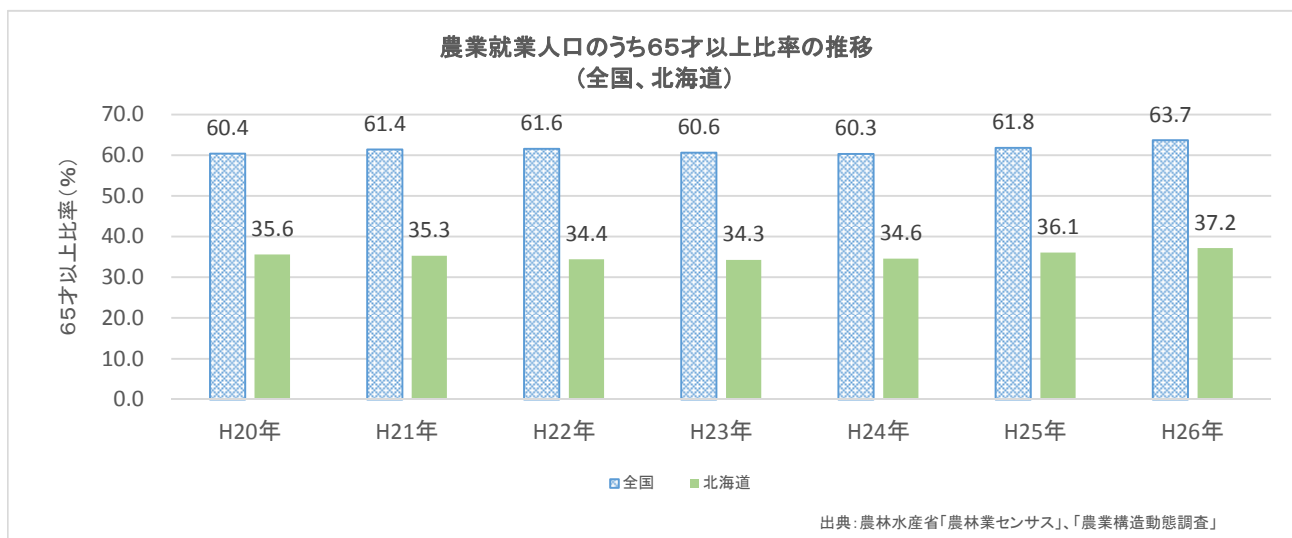
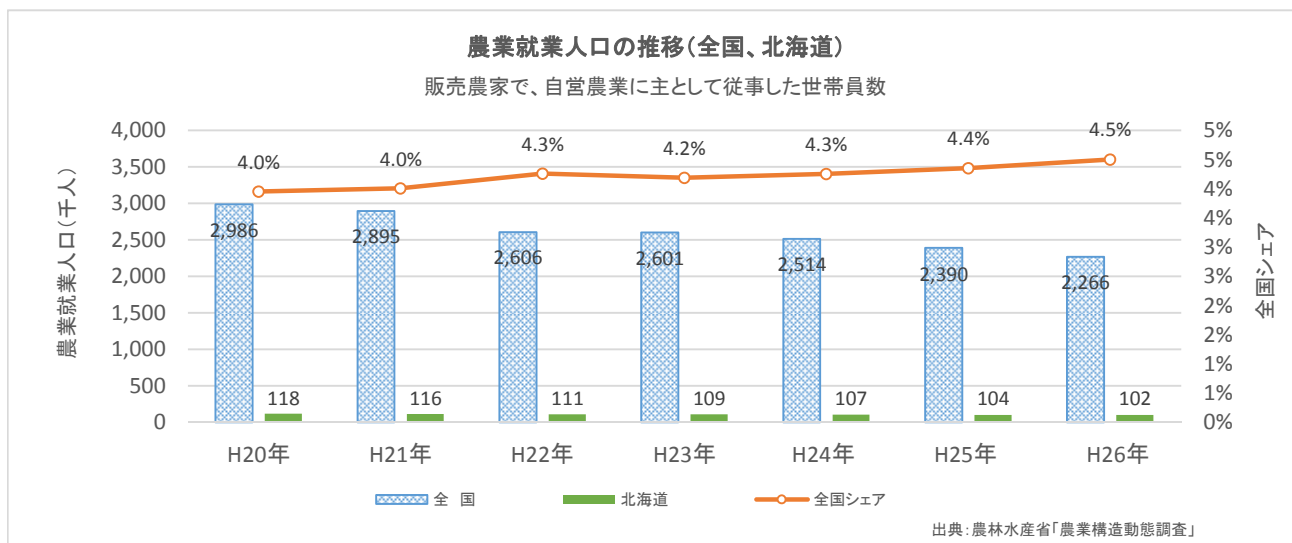
■農業生産法人数



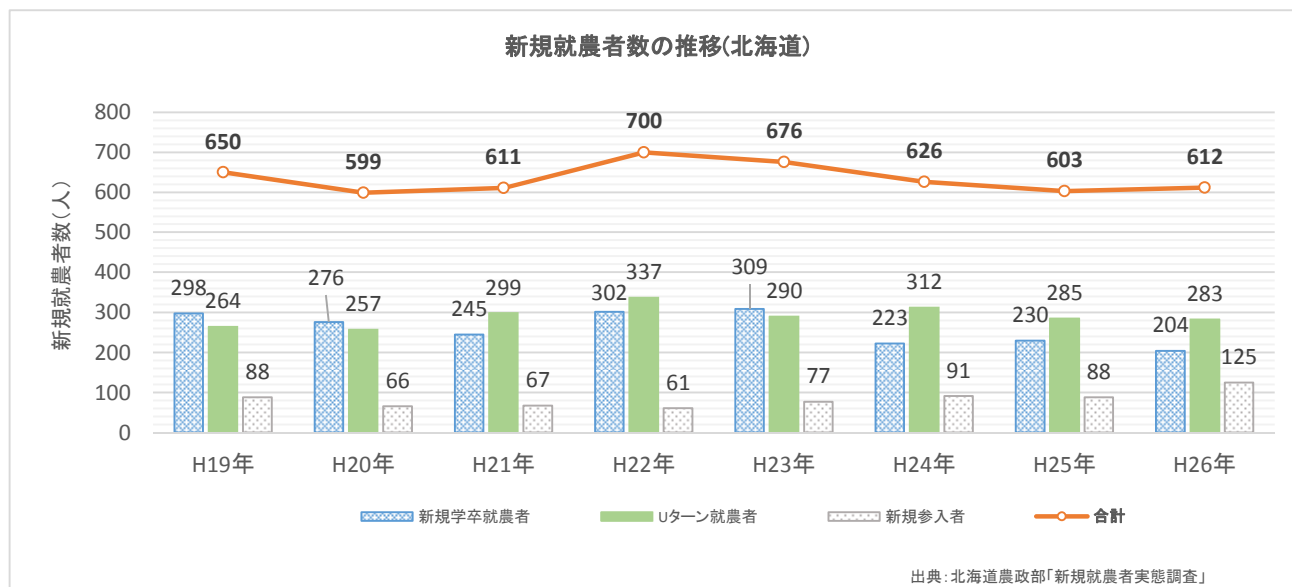
出典: 北海道農政部「本道の農業生産法人の概要」

※耕地面積: 農林水産省「耕地面積調査」(7月15日現在) ただし、26年は25年値を使用

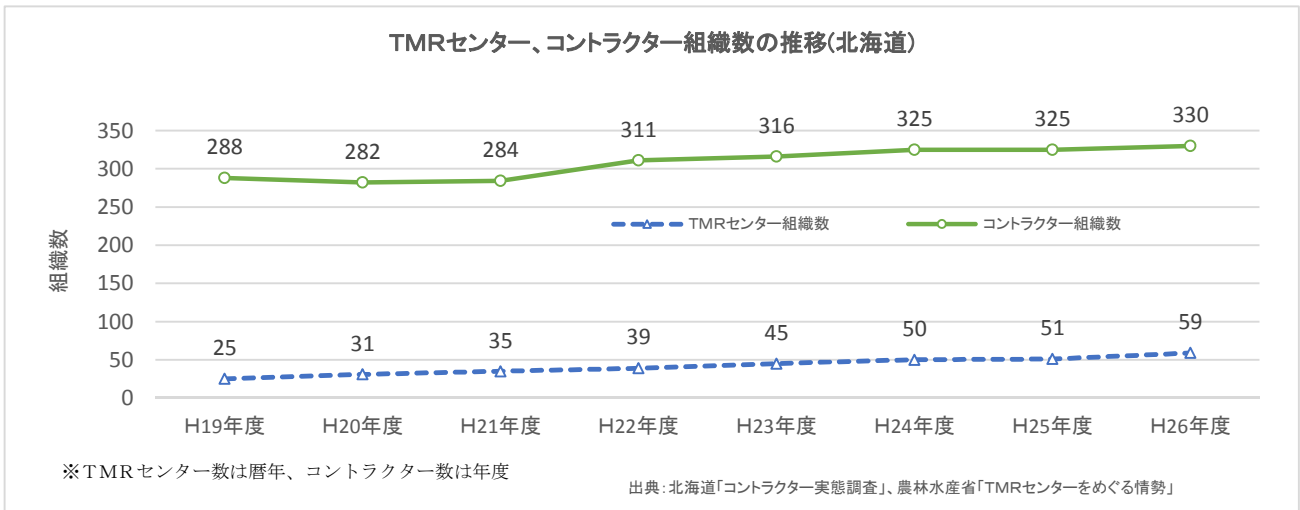
■農業就業人口及び65歳以上の割合



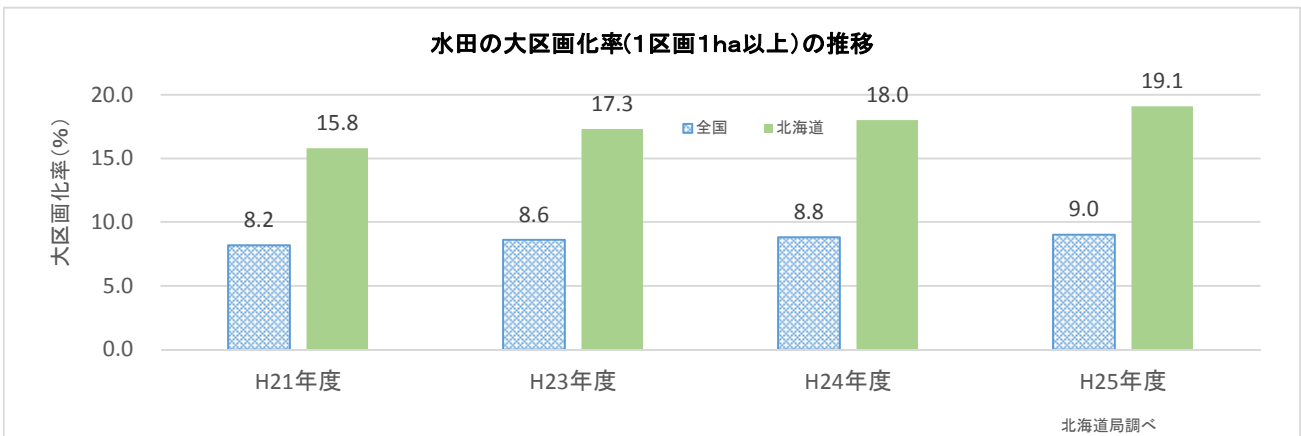
■新規就農者数



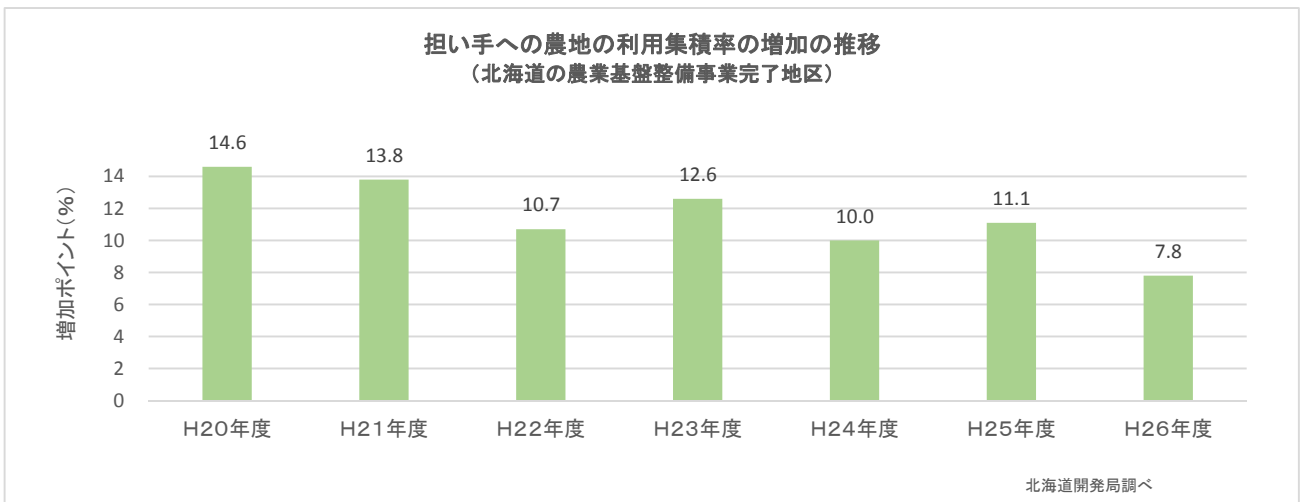
■ TMRセンター及びコントラクター数



■ 水田の大区画化率

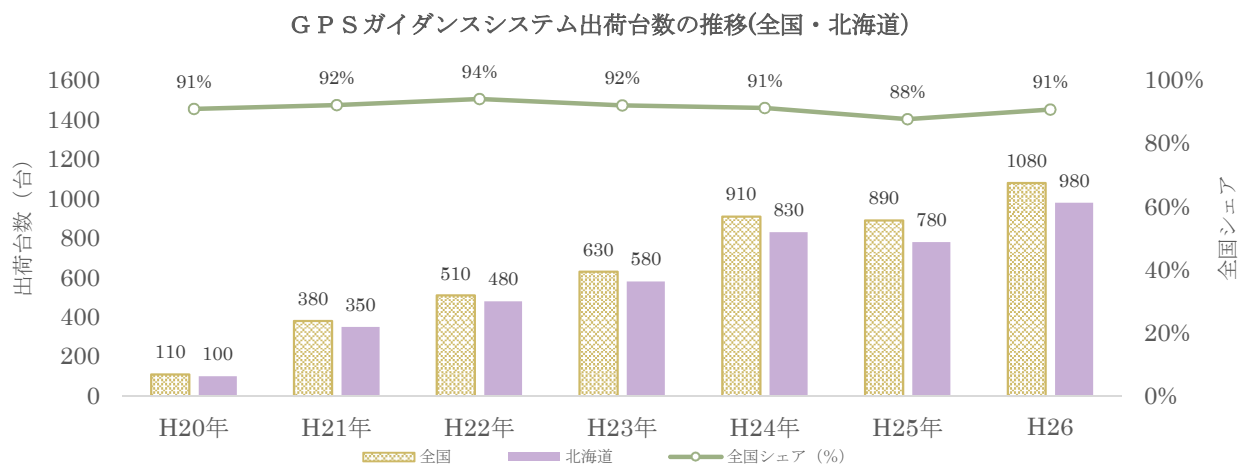


■ 担い手への農地の利用集積率

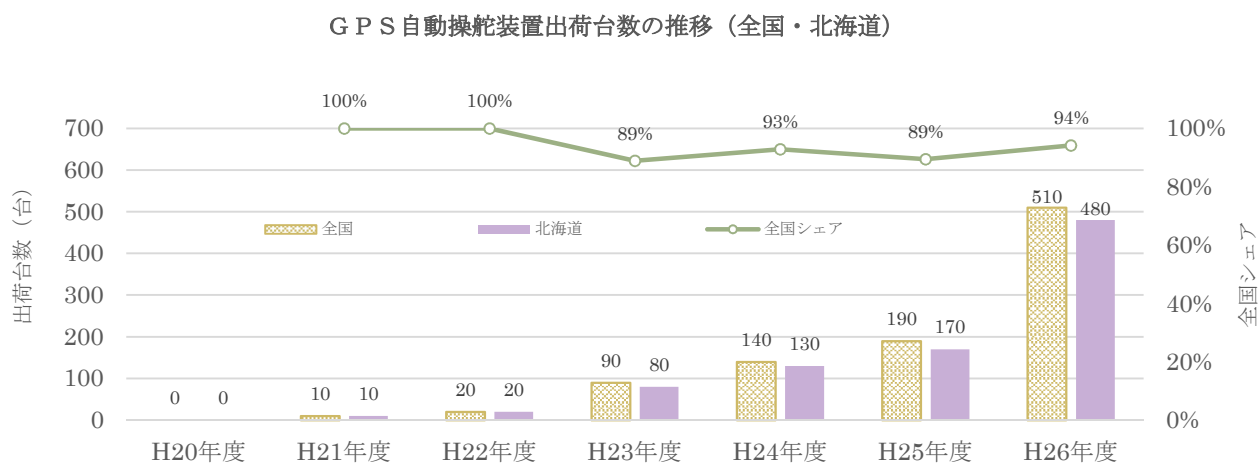




■GPSガイダンスシステム出荷台数及びGPS自動操舵装置出荷台数

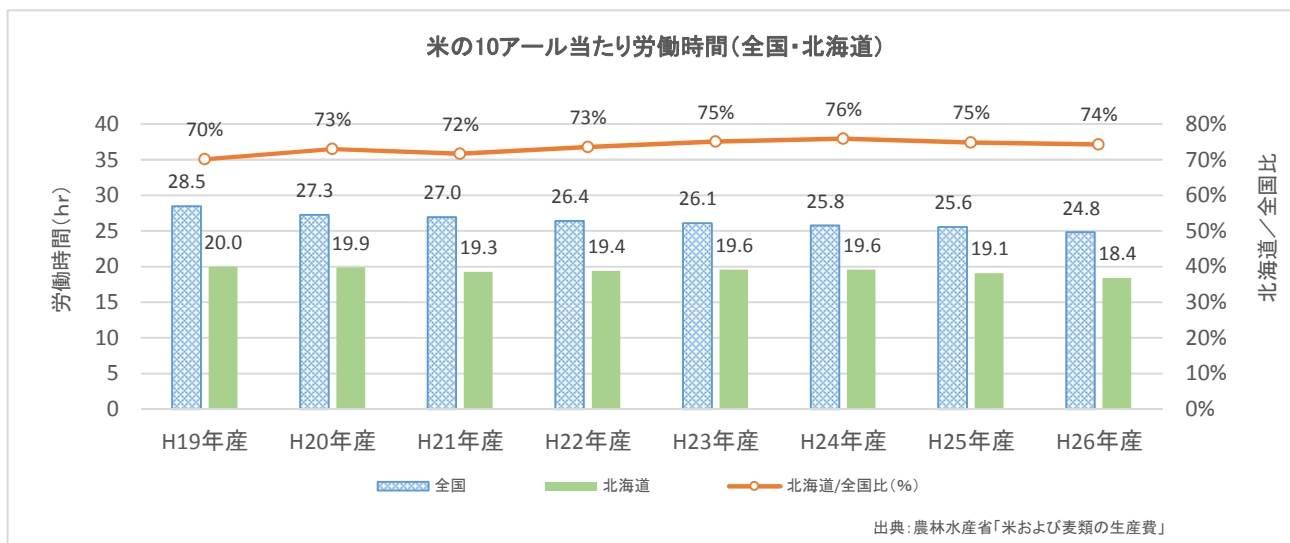


出典:北海道農政部「農業用GPSガイダンスシステム等の出荷台数の推移」

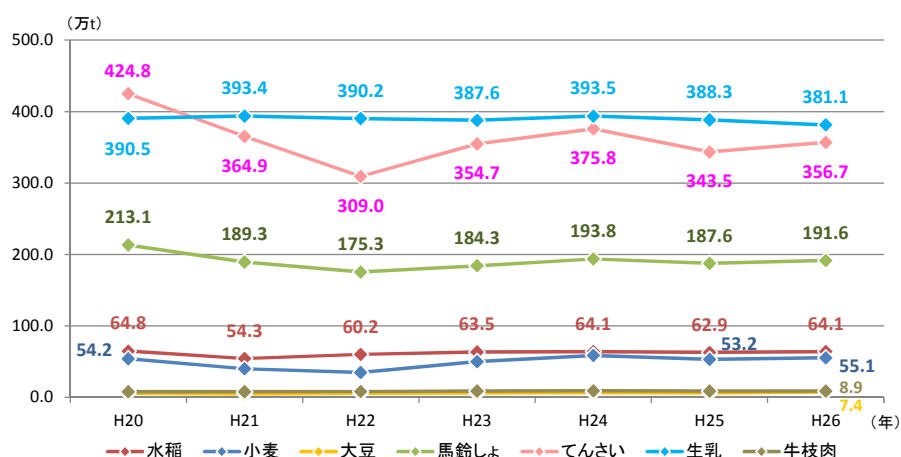


出典:北海道農政部「農業用GPSガイダンスシステム等の出荷台数の推移」

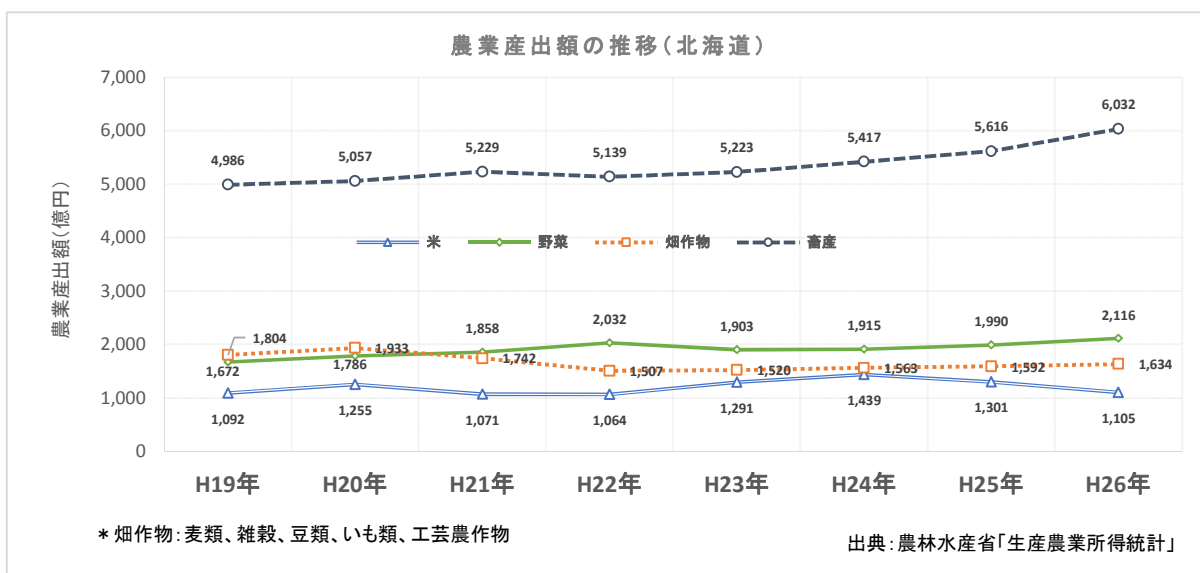
■米の10アール当たりの労働時間



■収穫量(生産量)

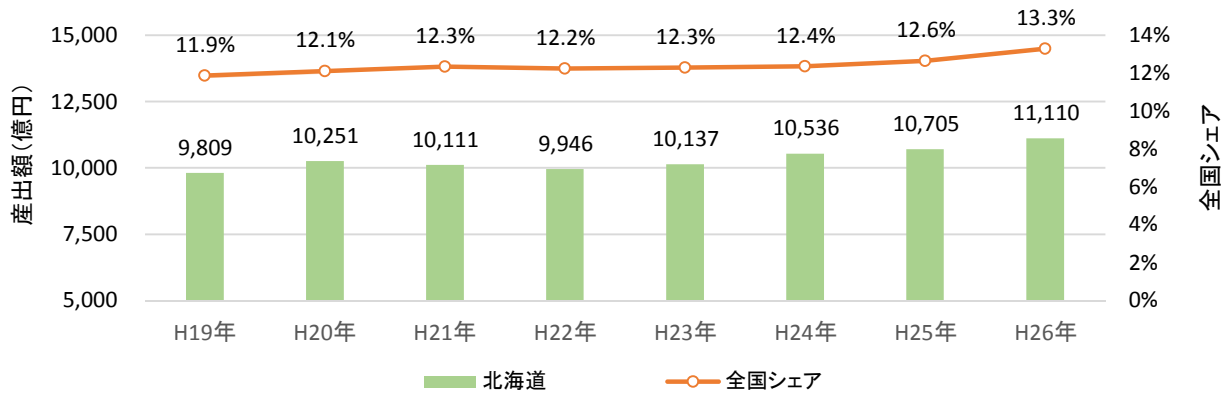


■農業産出額



【戦略的目標1】アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現

北海道農業産出額の全国シェアの推移

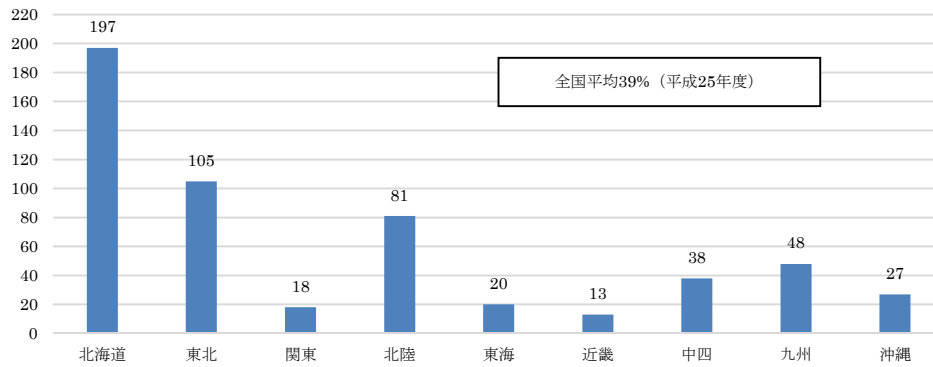


出典:農林水産省「生産農業所得統計」

■食料自給率

(自給率: %)

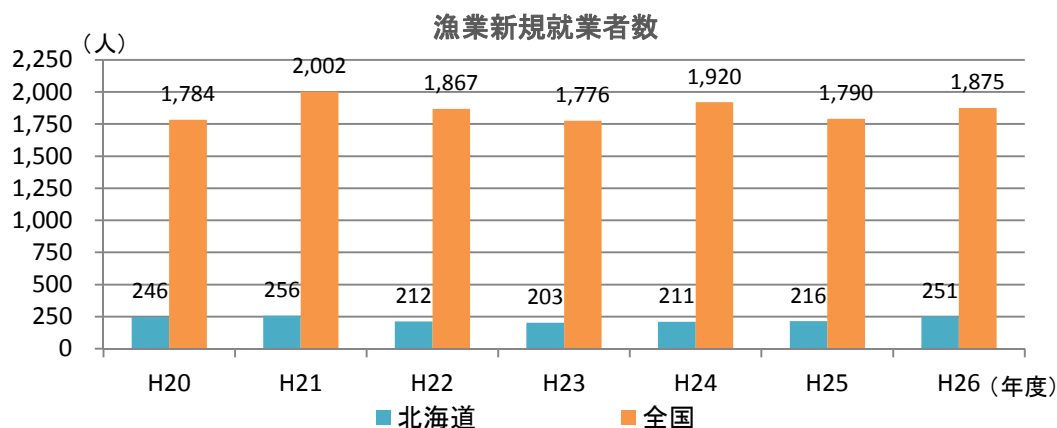
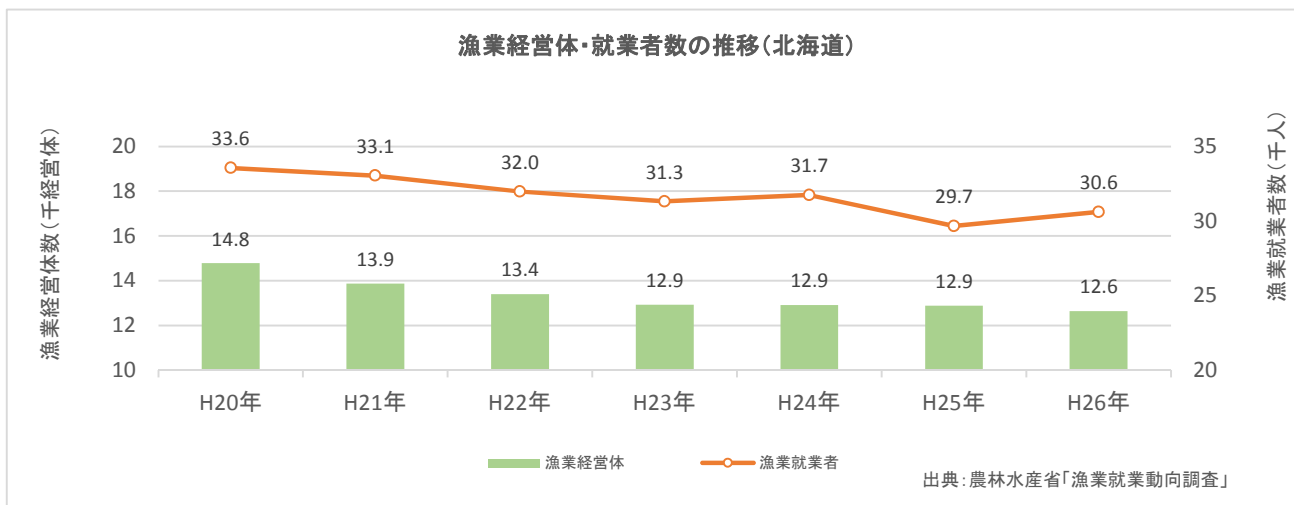
地域別(地方農政局単位)食料自給率試算(平成25年度)



出典:北海道局(農林水産省「食料自給率」を基に試算)

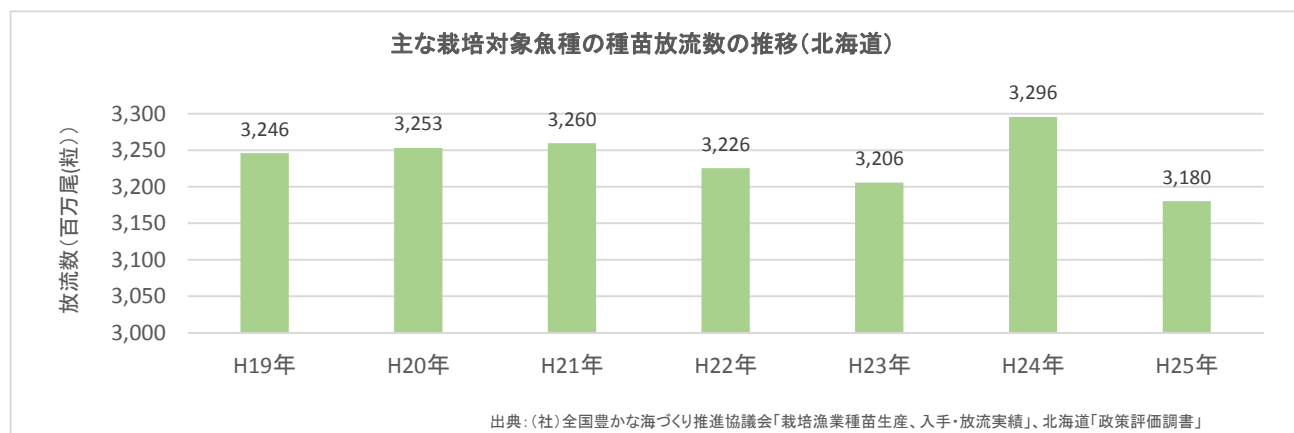
(水産物の供給力強化)

■ 漁業経営体、漁業就業者数、漁業新規就業者数



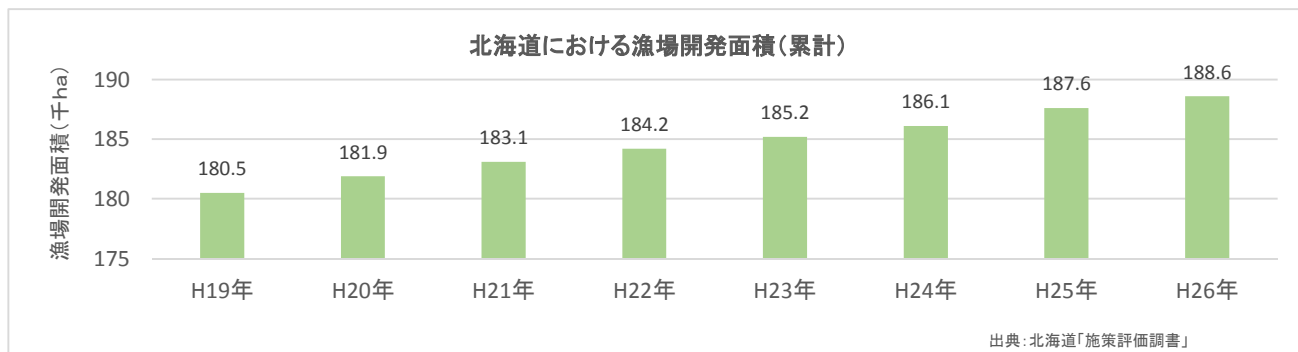
出典:水産庁「平成 26 年 水産白書」、  
北海道水産林務部「第 6 期第 5 回北海道水産業・漁村振興審議会 資料 3.北海道の水産業・漁村を取り巻く情勢」

■ 種苗放流数

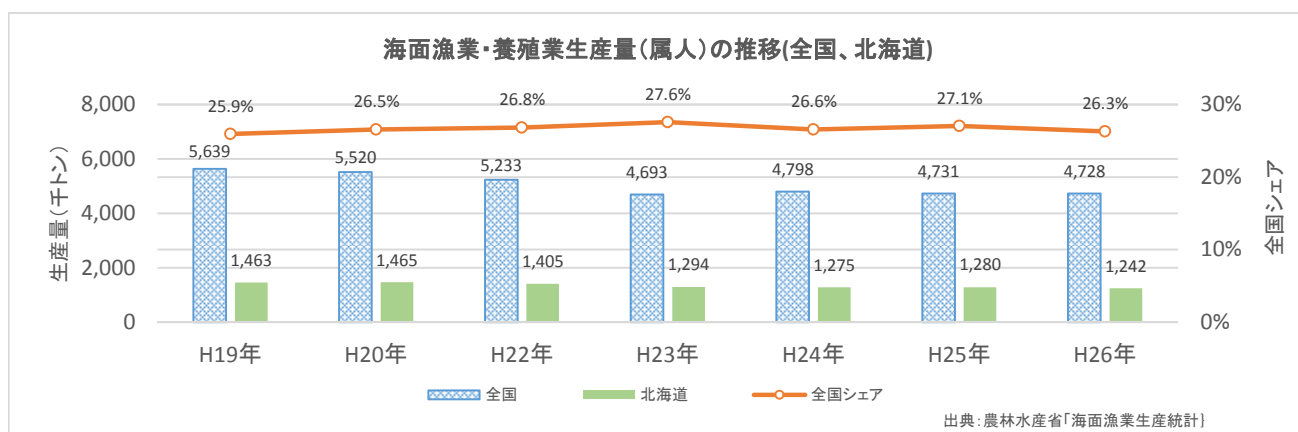


出典:北海道水産林務部「平成 27 年度施策評価 主な栽培対象魚種の種苗放流数」  
※第 6 次栽培漁業基本計画(H22～H26)で栽培漁業を推進する魚種として定めた 9 種の種苗放流数

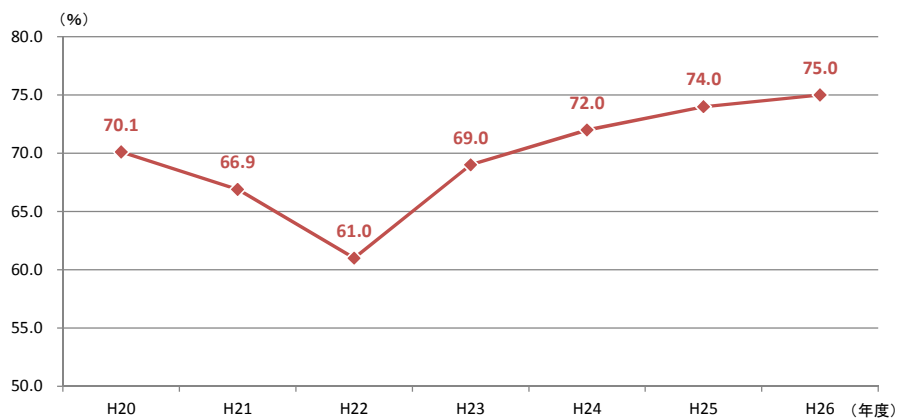
■ 漁場開発面積



■ 海面漁業・養殖業生産量

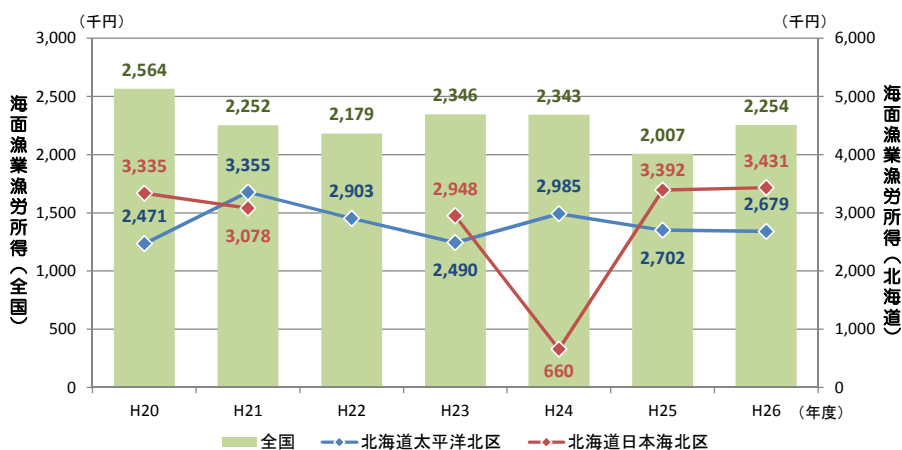


■ 漁業共済加入率



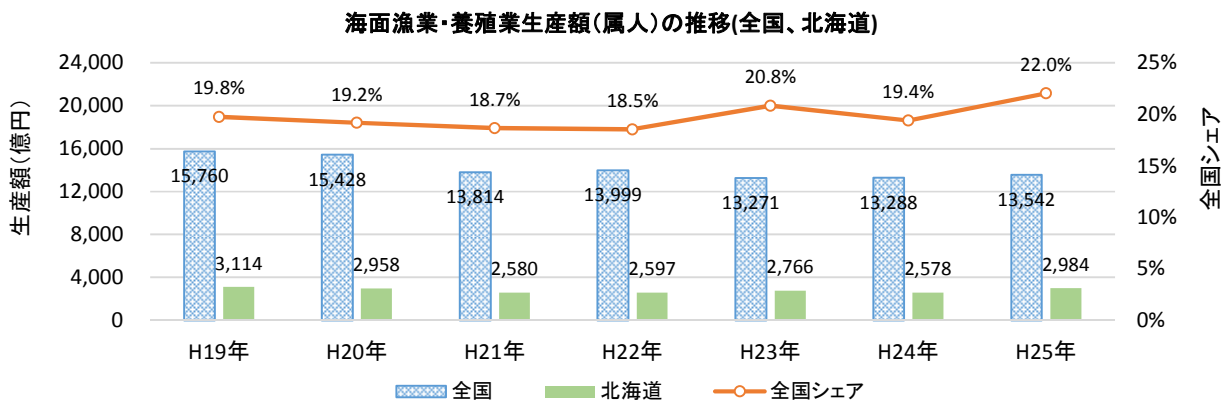
出典: (H14-H21年度)北海道水産林務部「平成24年度施策評価 北海道における漁業共済の加入率」  
(H22-H26年度)北海道水産林務部「平成27年度施策評価 北海道における漁業共済の加入率」

■海面漁業漁労所得



出典：農林水産省「平成26年 漁業経営調査報告」

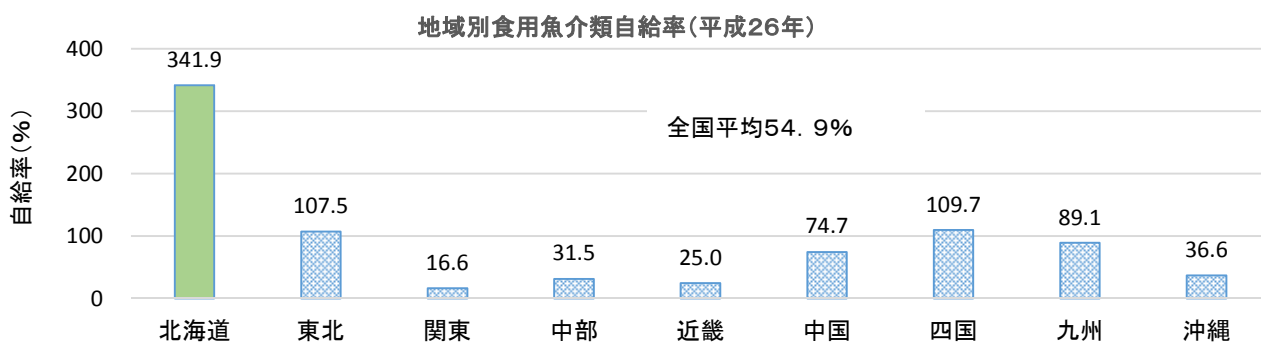
■海面漁業・養殖業生産額



\*平成23年は東日本大震災の影響で、岩手、福島、宮城県において一部、データ消失あり

出典：農林水産省「漁業生産額統計」

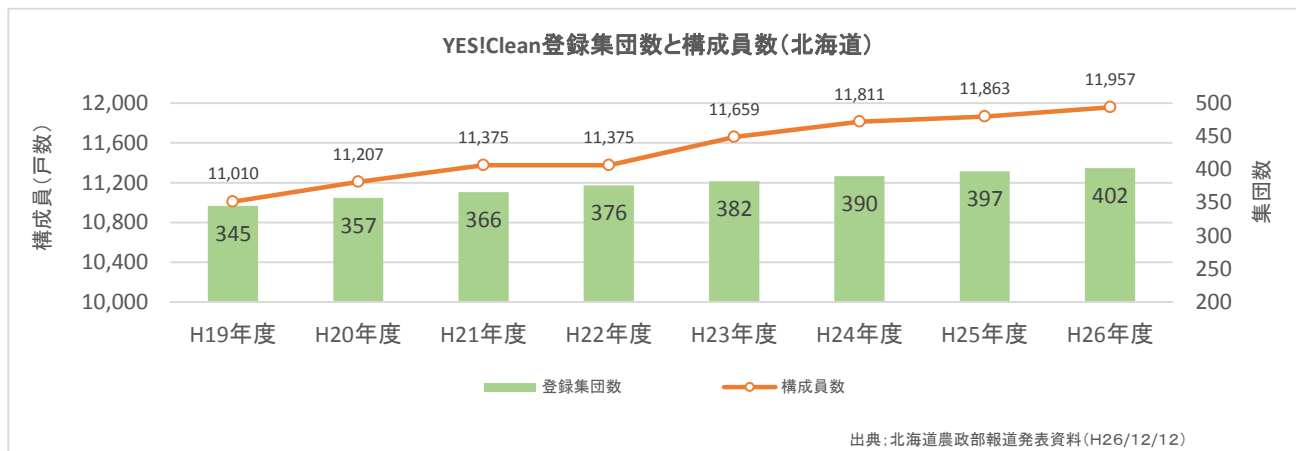
■食用魚介類自給率



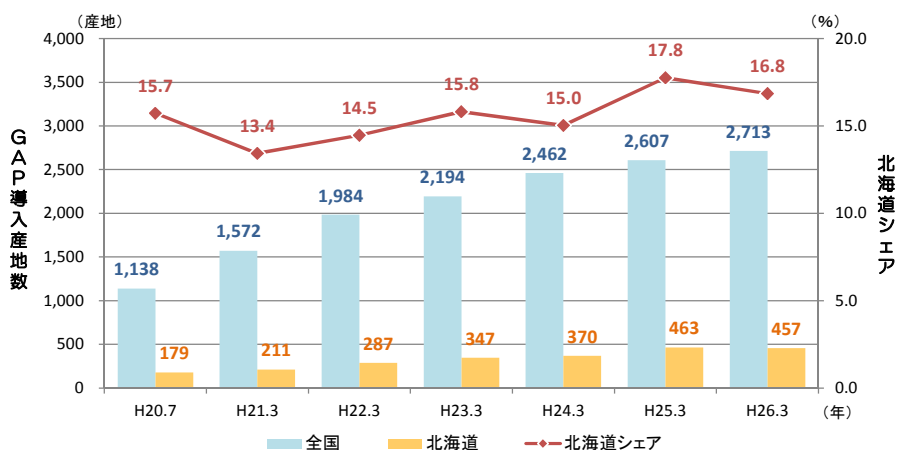
農林水産省「食料自給表」をもとに北海道局作成

## (2) 食の安全の確保

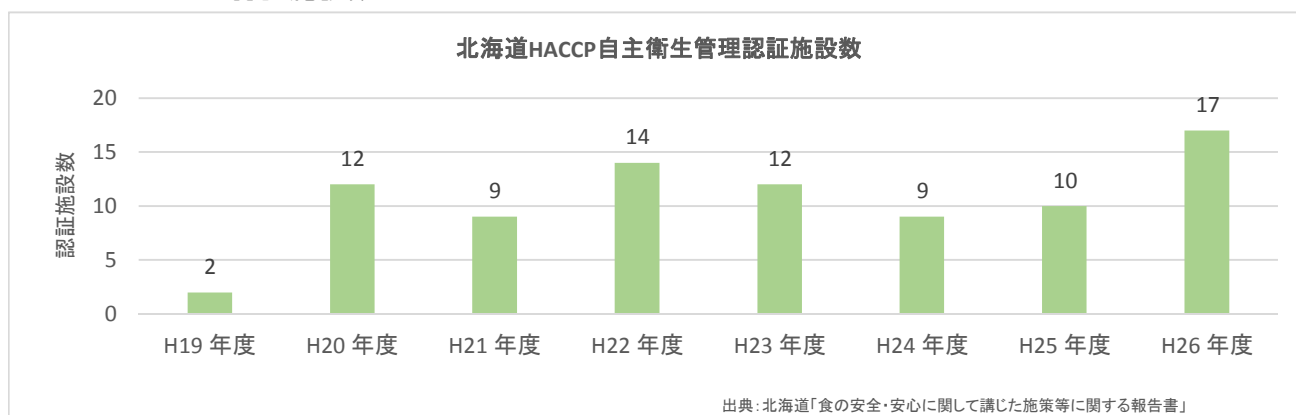
### ■クリーン農業登録集団数、登録生産者数、作付面積（Yes!clean 表示制度）



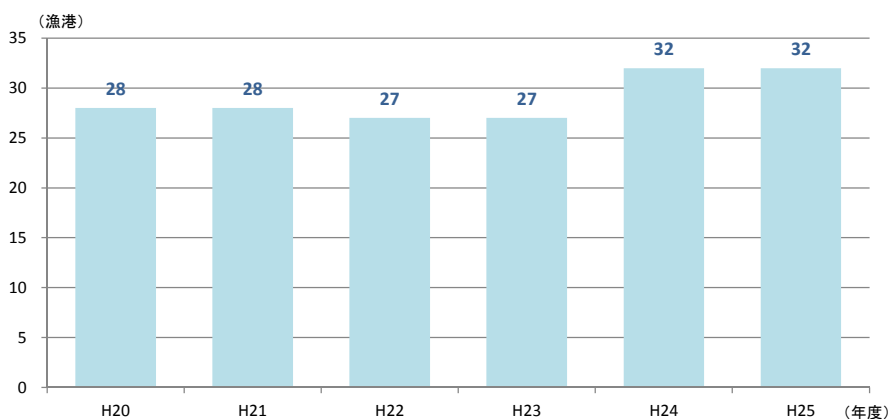
### ■GAPの導入産地数



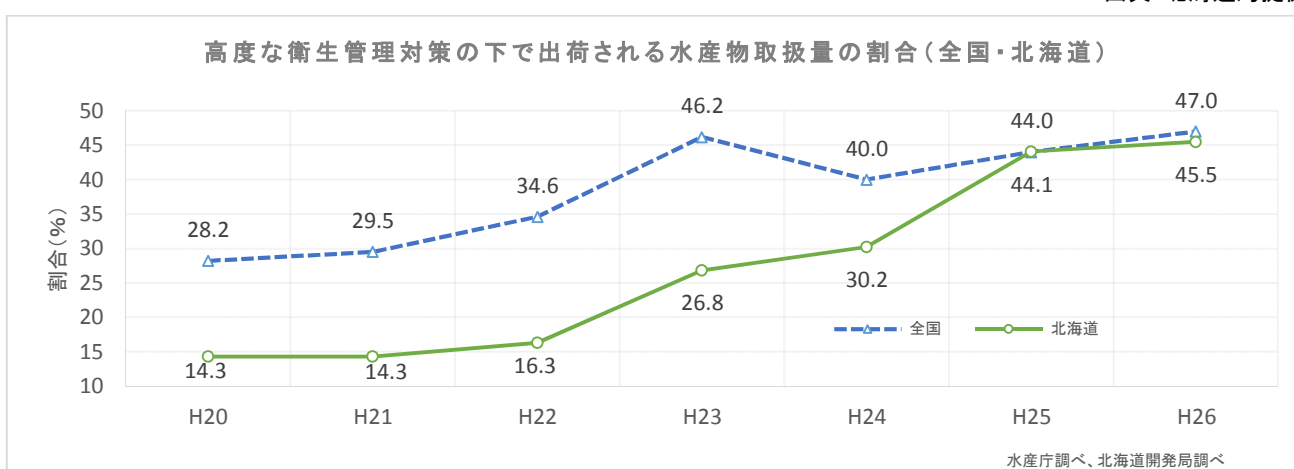
### ■HACCP認証施設数



■高度衛生管理対策が講じられた流通拠点漁港数及び水産物取扱量の割合

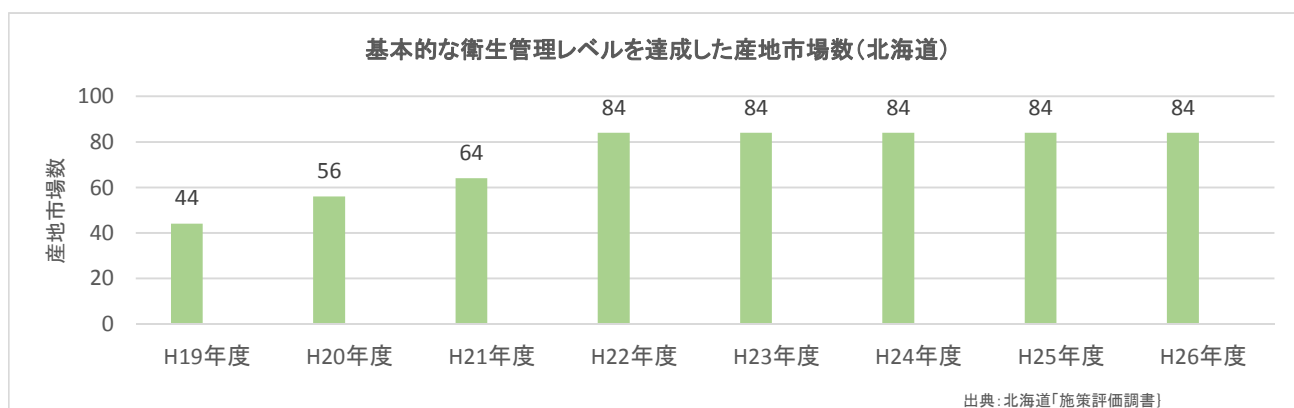


出典:北海道局提供資料



出典:国土交通省「平成24年度実施施策に係る政策評価の事前分析表(北海道分)」

■衛生管理レベル(ガイドライン)を達成している産地市場数

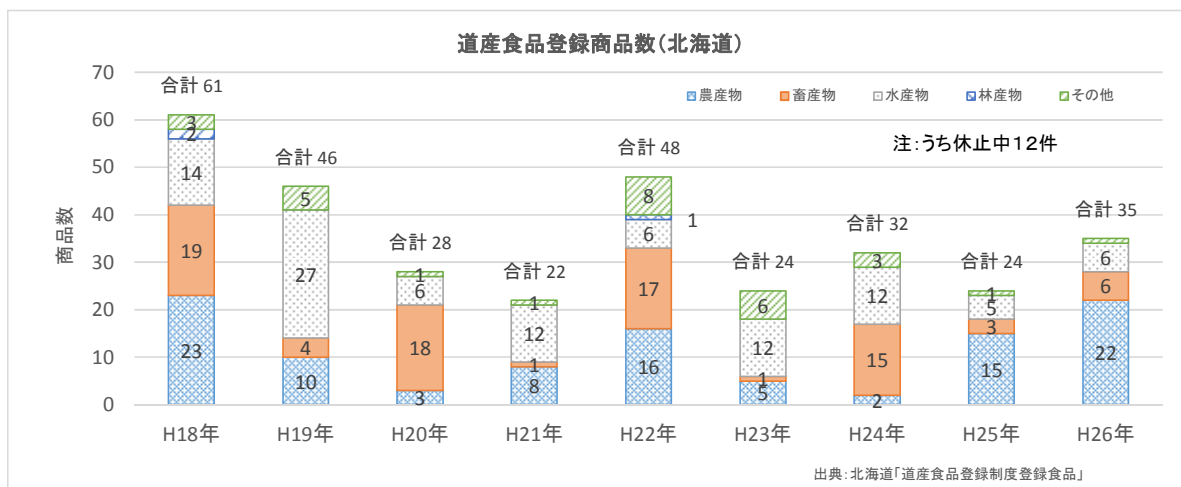


出典:北海道水産林務部「平成27年度施策評価 基本的な衛生管理レベルを達成した道内の産地市場数」



(3) 食にかかわる産業の高付加価値化・競争力強化

■道産食品登録商品数



出典:北海道農政部「道産食品登録制度商品一覧」  
※平成26年12月16日現在

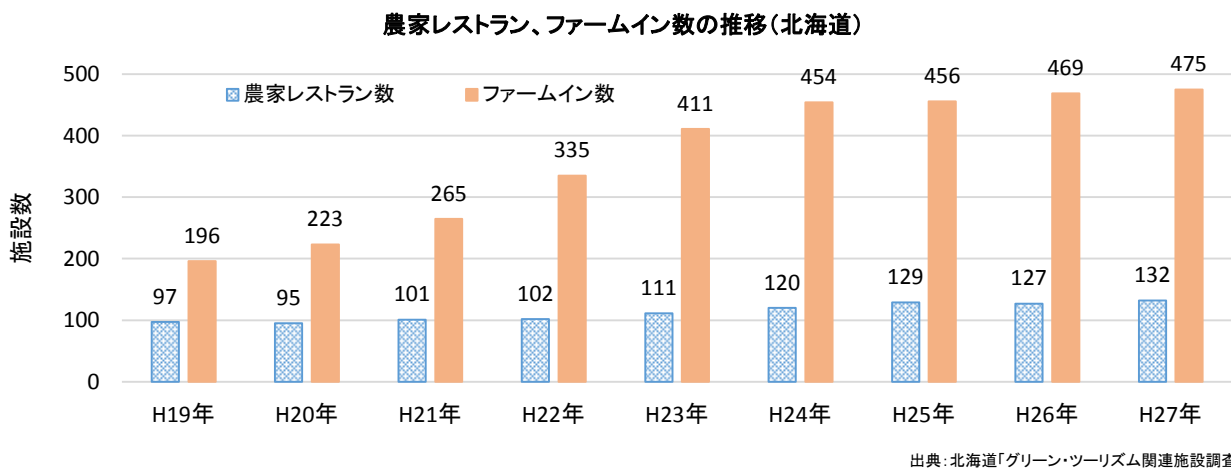
■6次産業化・地産地消法に基づく認定件数

六次産業化・地産地消法に基づく認定件数(平成27年3月31日時点)

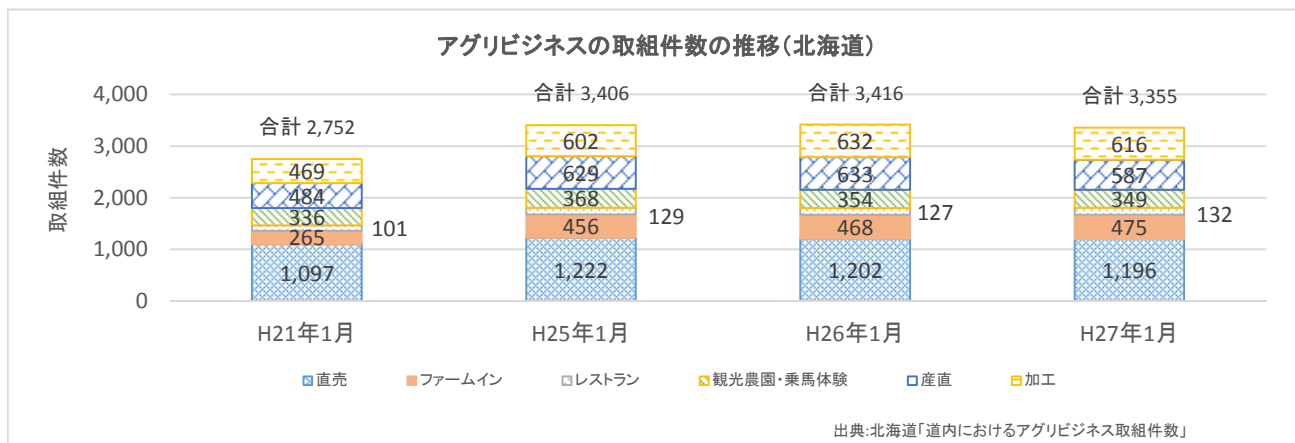
	総合化事業計画			研究成果利用 事業計画	計	
	農畜産物	林産物	水産物			
北海道	117	109	4	4	1	118
全国	2,061	1,819	90	152	26	2,087
北海道割合	5.7%	6.0%	4.4%	2.6%	3.8%	5.7%

出典:農林水産省「六次産業化・地産地消法に基づく認定の概要」

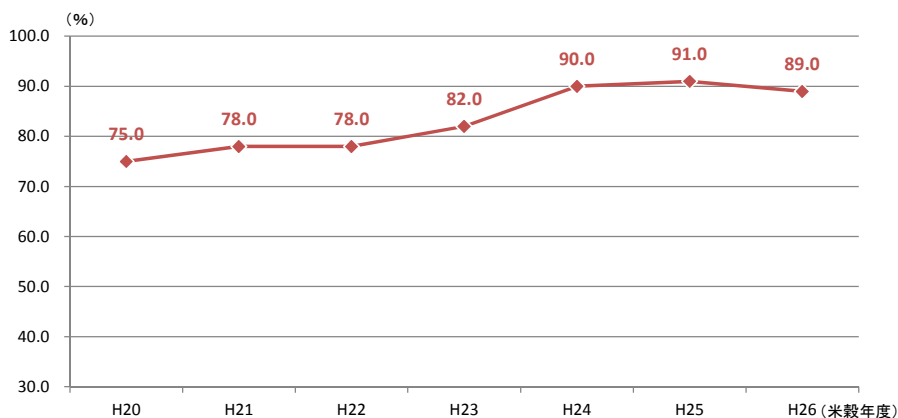
■農家レストラン数、ファームイン数



■アグリビジネス取組件数

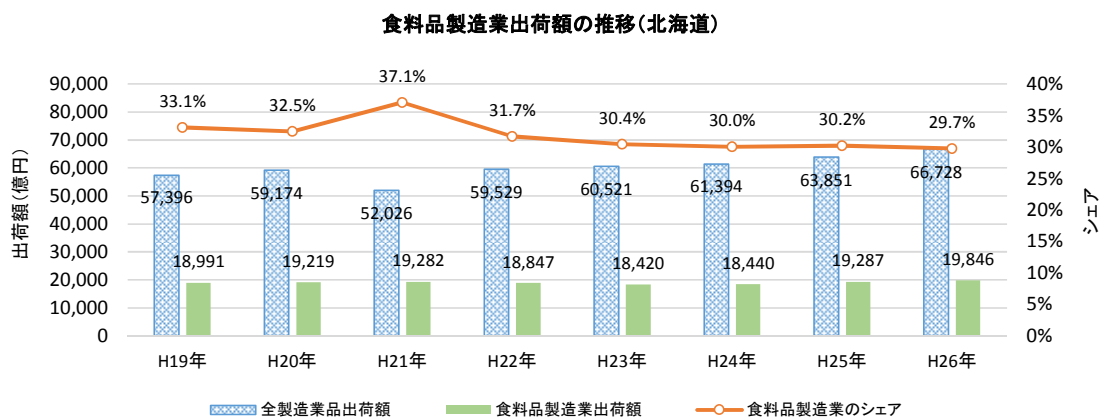


■北海道米の道内食率



出典:北海道農政部「平成26年度施策評価 北海道米の道内食率(道内の米消費量に占める北海道米の割合)」

■食料品製造業の出荷額及び全製造業に占める割合



出典:経済産業省「工業統計」

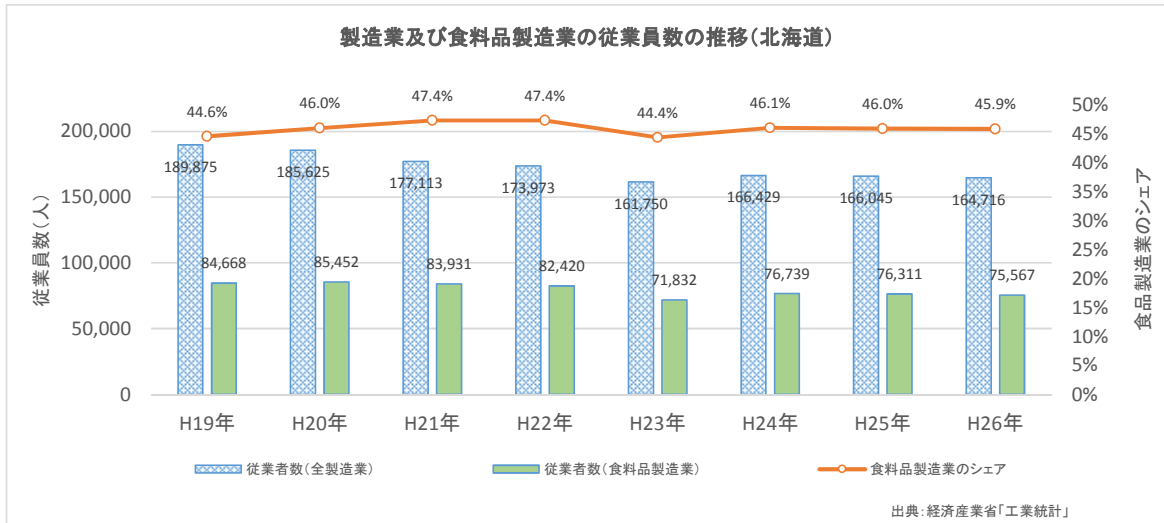
出典:北海道総合政策部「平成25年 工業統計調査」

平成26年食料品製造業出荷額 (百万円、%)

	全国	北海道	北海道割合
全製造業出荷額	305,139,989	6,672,809	2.2%
食料品製造業	25,936,077	1,984,584	7.7%
食品産業構成比	8.5%	29.7%	—

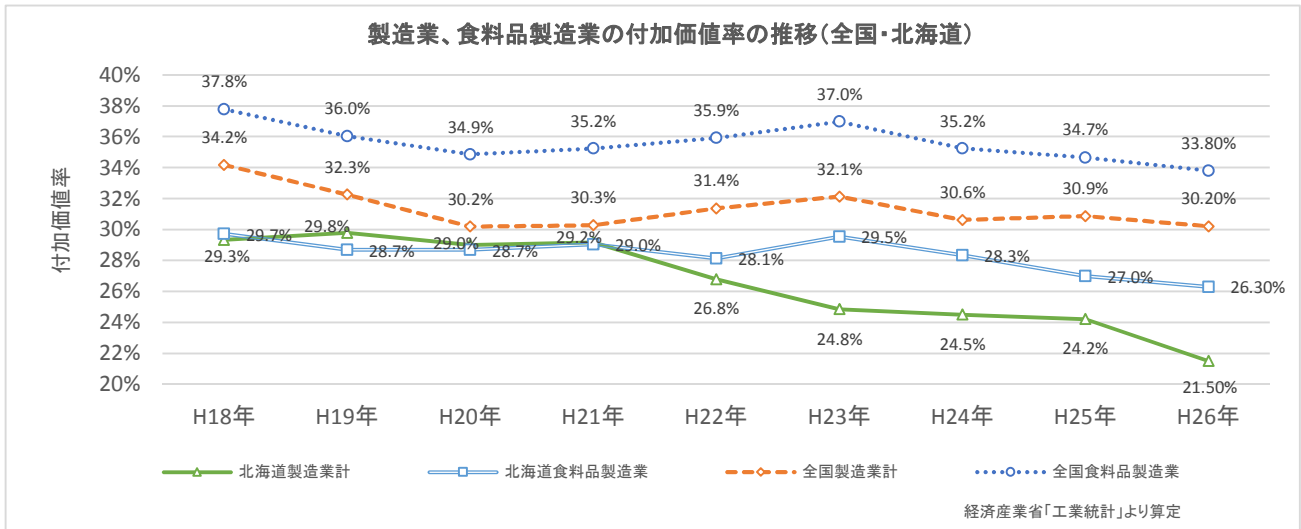
出典:経済産業省「工業統計」

■食料品製造業従業者数及び全製造業に占める割合

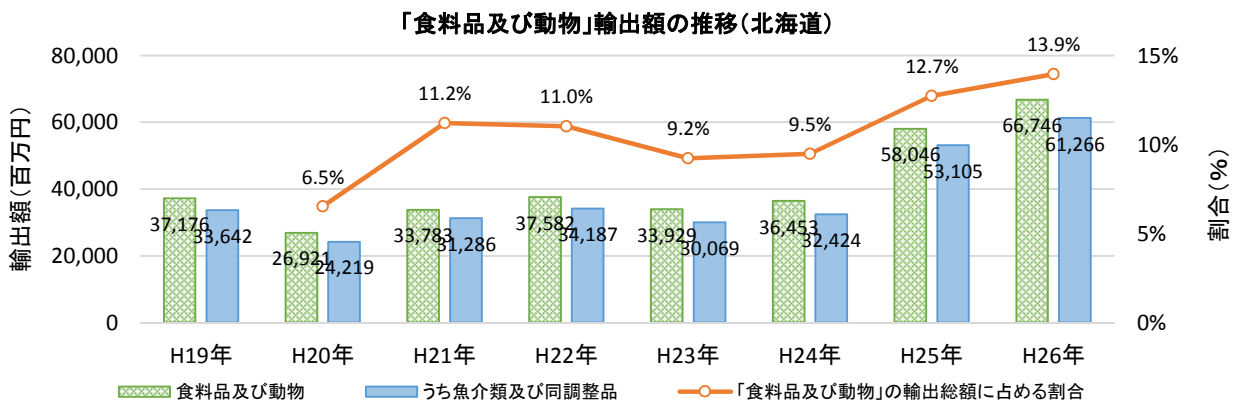


出典: 北海道総合政策部「平成25年 工業統計調査」、経済産業省「平成25年 工業統計」

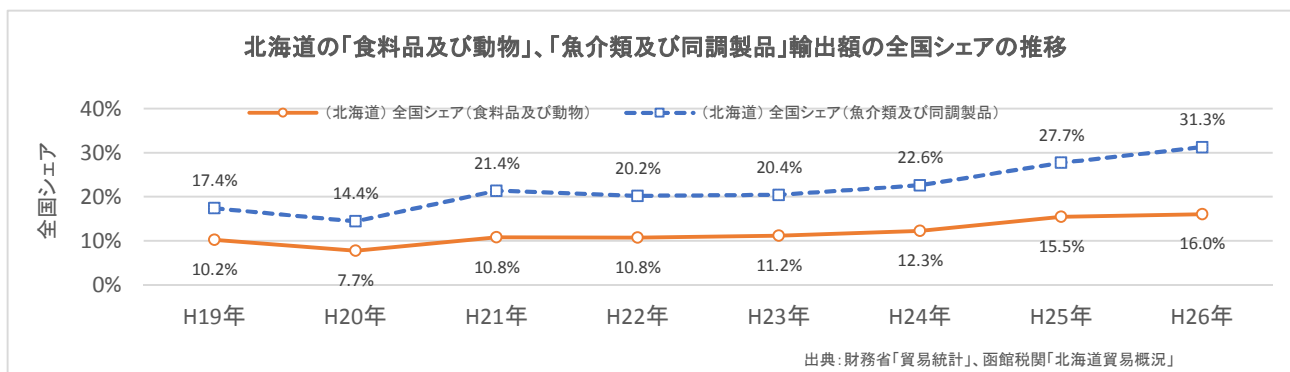
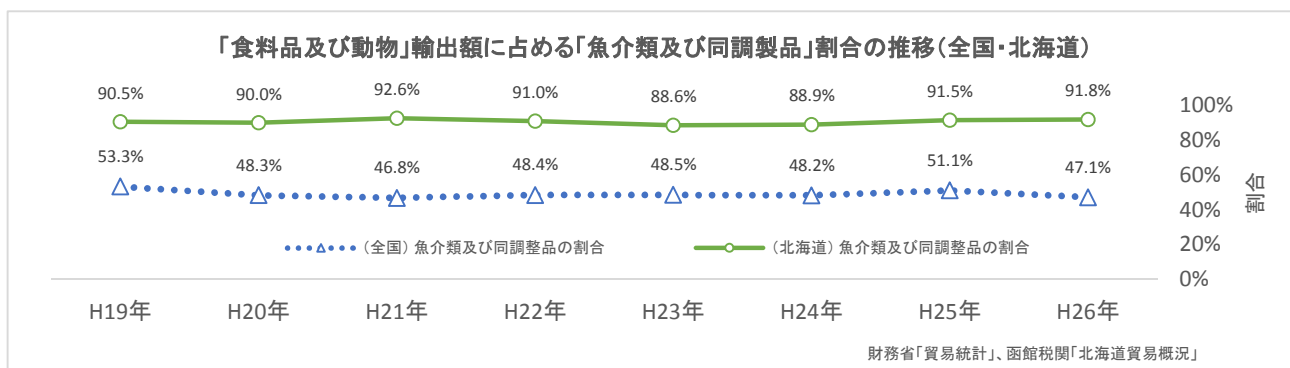
■食料品製造業の付加価値率



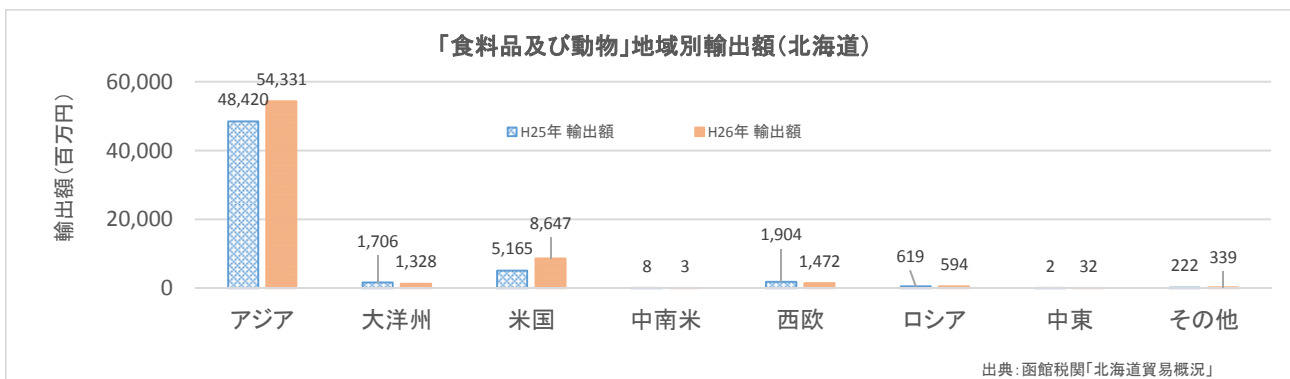
■食料品の輸出額



【戦略的目標1】アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現



■食料品の輸出先



【戦略的目標1】アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現

「食料品及び動物」地域別輸出額(北海道)

(単位:百万円)

	H25年	H26年		
	輸出額	輸出額	シェア	対前年比
アジア	48,420	54,331	81.4%	112.2%
大洋州	1,706	1,328	2.0%	77.8%
米国	5,165	8,647	13.0%	167.4%
中南米	8	3	0.0%	37.5%
西欧	1,904	1,472	2.2%	77.3%
ロシア	619	594	0.9%	96.0%
中東	2	32	0.0%	1600.0%
その他	222	339	0.5%	152.7%
計	58,046	66,746	100.0%	115.0%

出典: 函館税関「北海道貿易概況」

北海道「魚介類及び同調製品」輸出額

(単位:百万円)

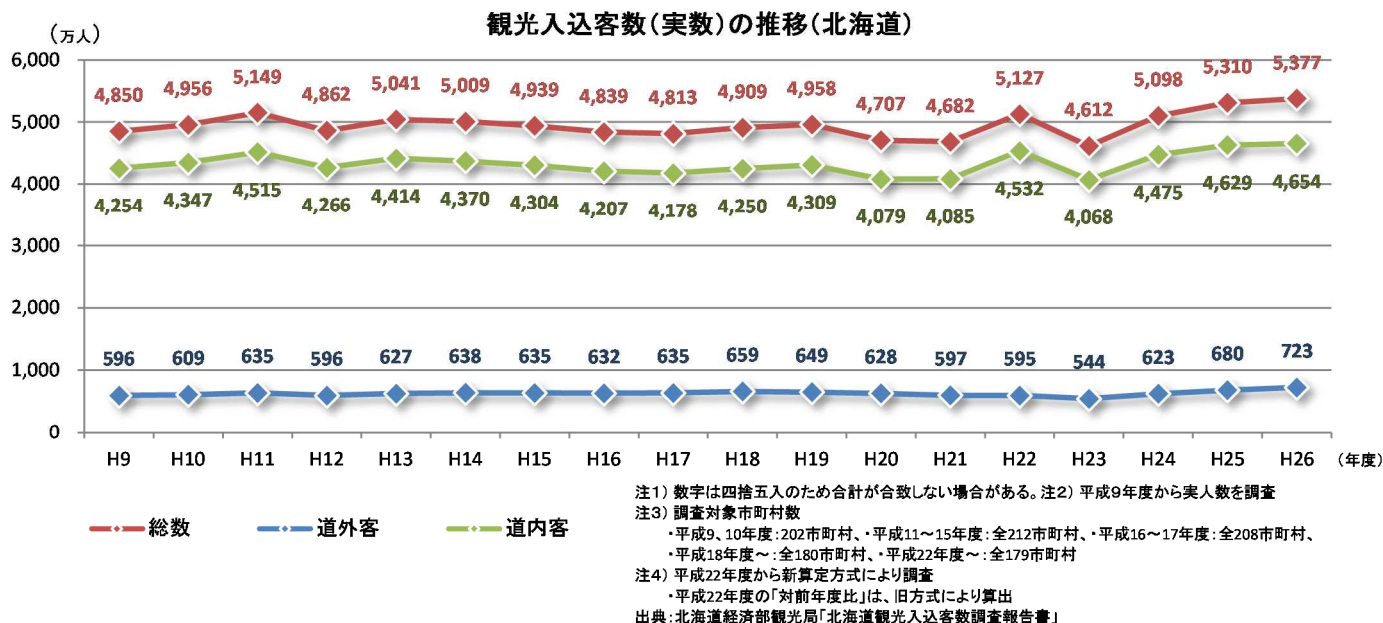
区分	H25年 輸出額	H26年		
		輸出額	対前年比	構成比
魚介類及び同調製品	53,105	61,266	115.4%	100.0%
《たら》	2,375	2,087	87.9%	3.4%
《さけ》	7,590	9,857	129.9%	16.1%
(甲殻類及び軟体動物)	26,101	32,016	122.7%	52.3%

出典: 財務省「貿易統計」

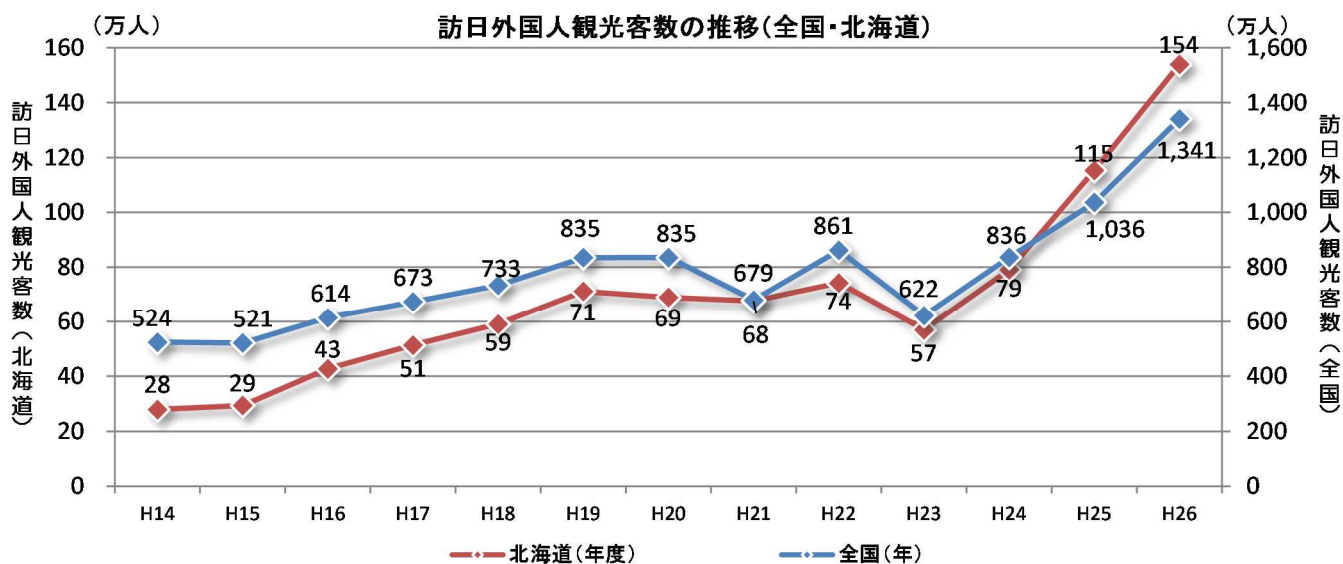
## 2 国際競争力の高い魅力ある観光地づくりに向けた観光の振興

### (1) 国際競争力の高い魅力ある観光地づくり

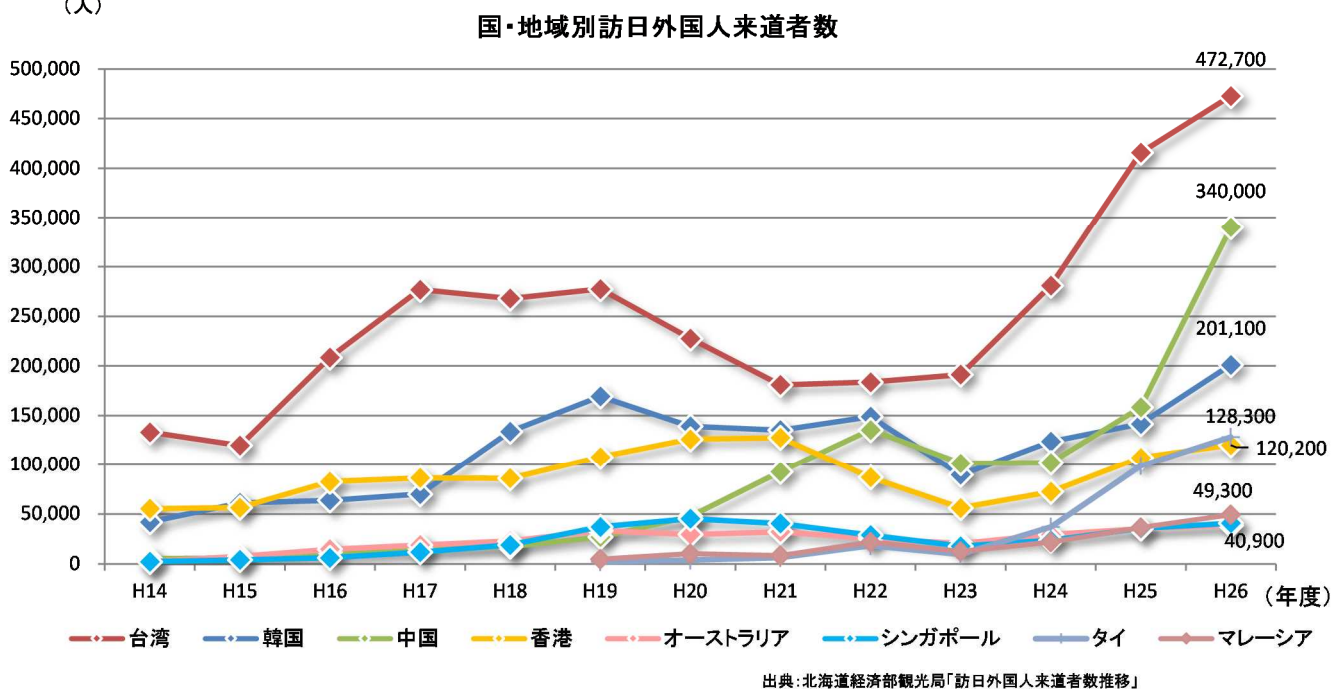
#### ■観光入込客数



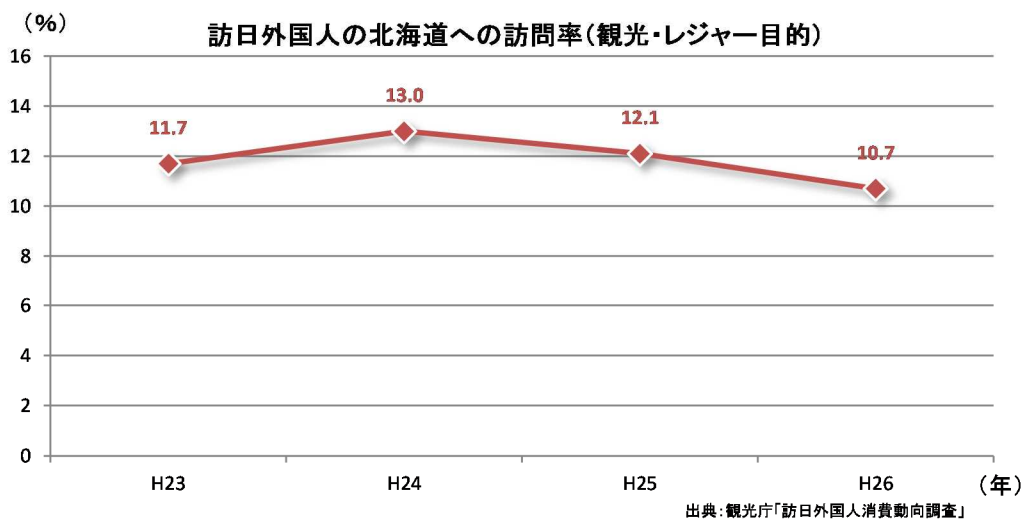
#### ■訪日外国人客数及び増加率



■国・地域別訪日外国人来道者数  
(人)

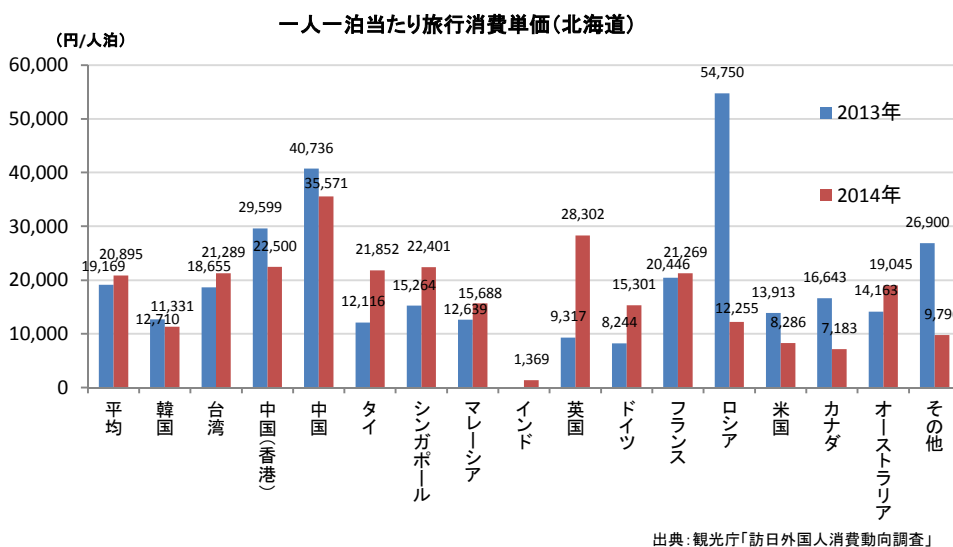


■訪日外国人の北海道訪問率

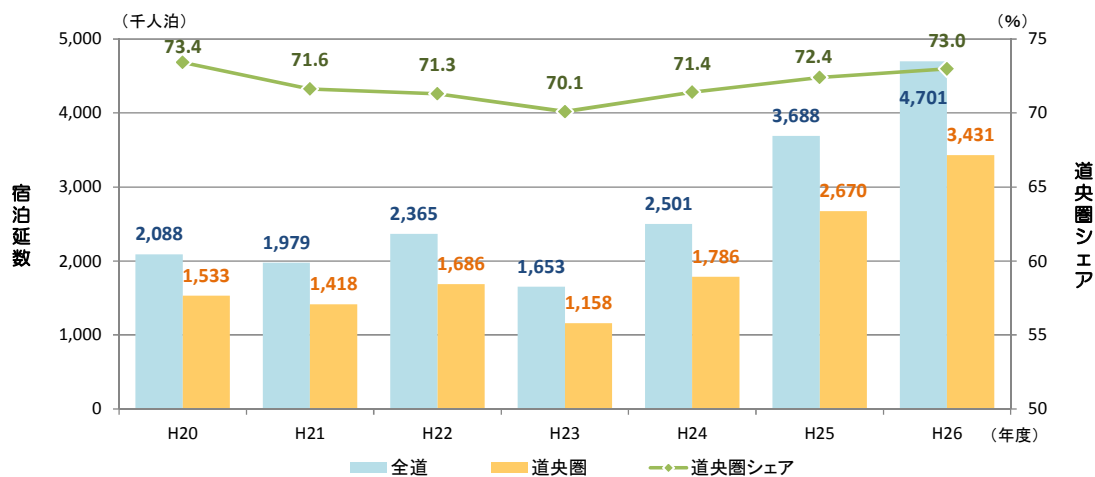


出典:観光庁「訪日外国人消費動向調査 平成 26 年の年間値の推計 参考表 8」

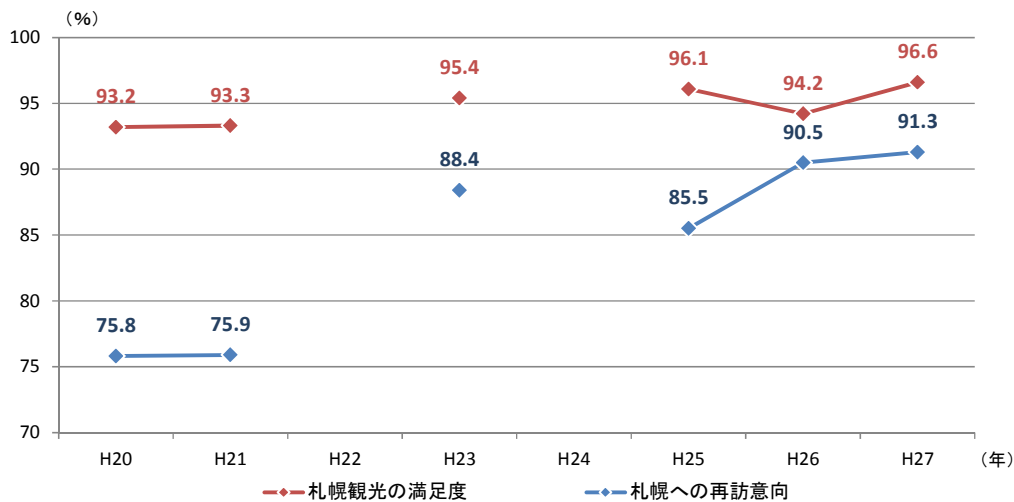
■ 主な宿泊地が北海道の訪日外国人一人一泊当たり消費単価



■ 圏域別訪日外国人来道宿泊客延数

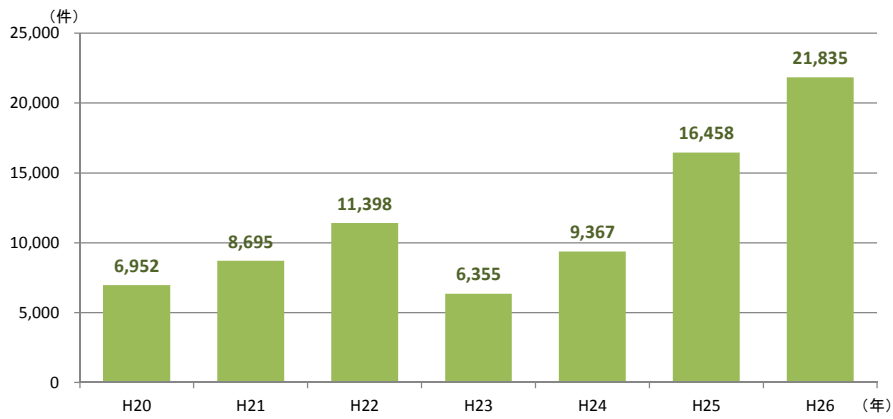


■ 札幌市への来訪外国人観光客の満足度及び再訪意向



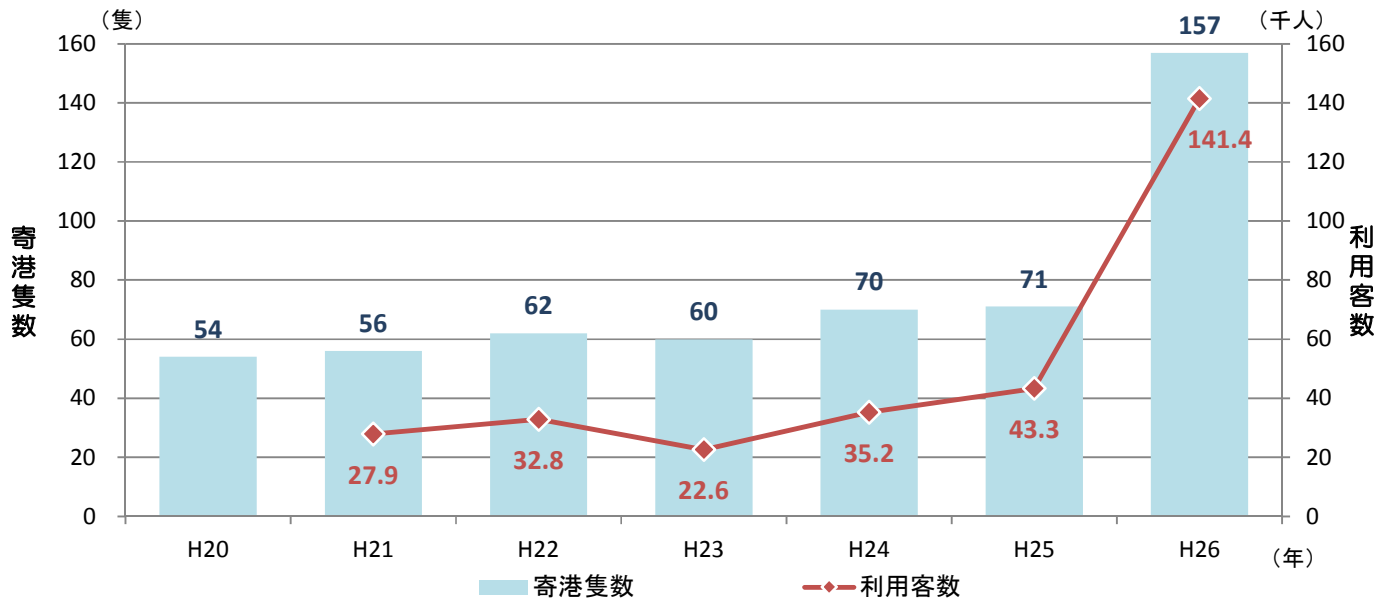


■来道外国人によるレンタカー貸渡台数



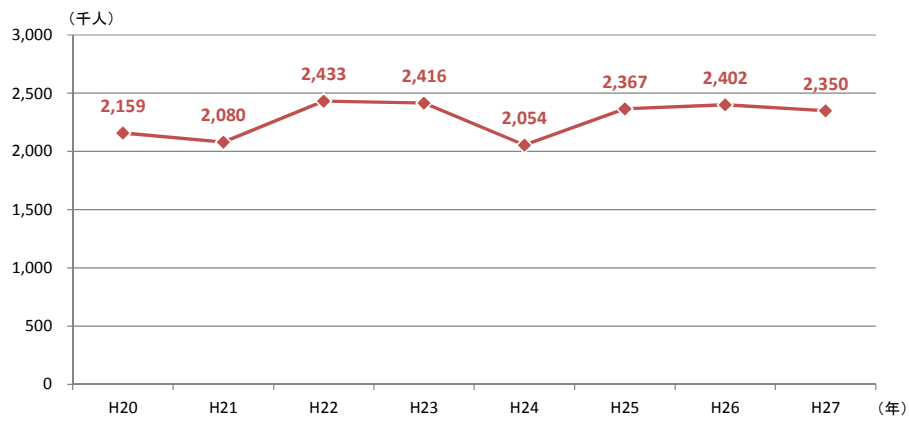
出典：北海道地区レンタカー協会連合会調べ

■クルーズ船の寄港隻数及び利用者数



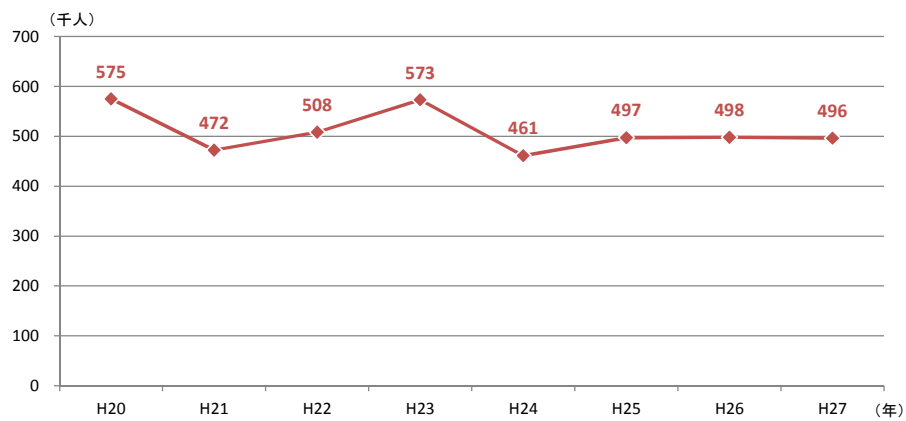
出典：北海道クルーズ振興協議会HP

■さっぽろ雪まつり来場者数



出典:さっぽろ雪まつり実行委員会「さっぽろ雪まつり公式サイト さっぽろ雪まつりの概要」

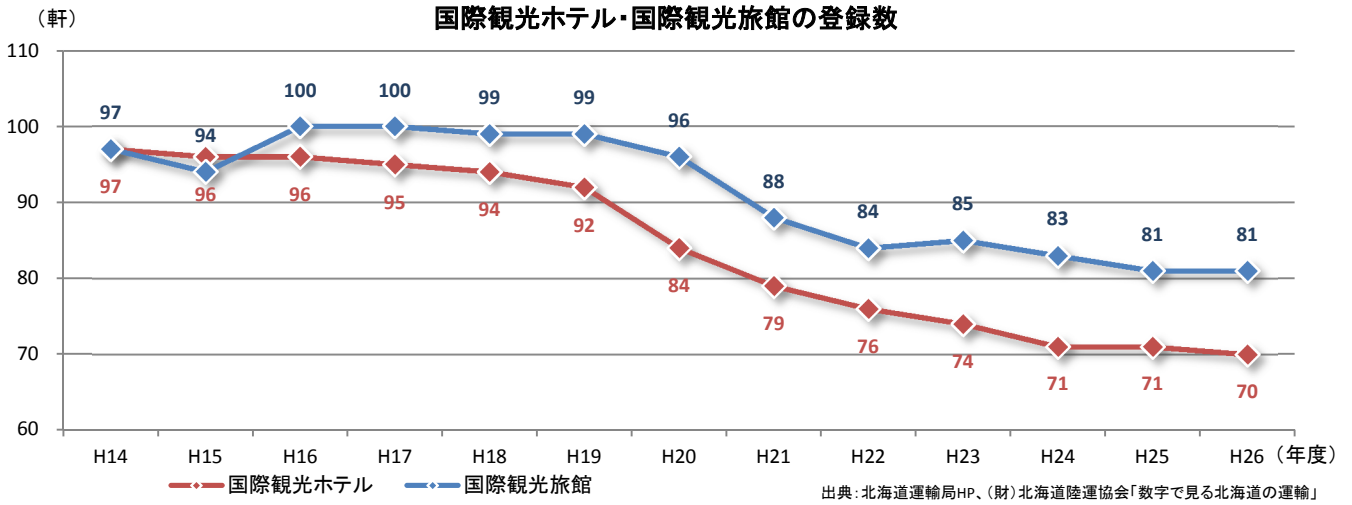
■小樽雪あかりの路来場者数



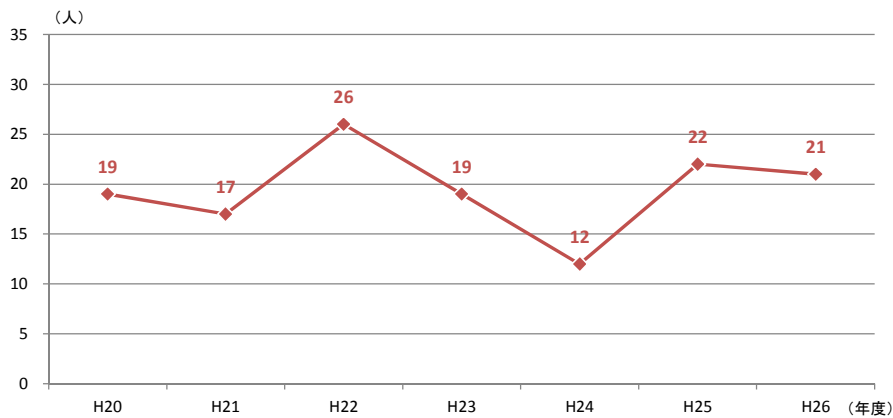
出典:小樽市「雪あかりの路 HP」

(2) 地域経済を先導する観光産業の振興

■ 国際観光ホテル及び国際観光旅館登録数



■ 通訳案内士合格者数

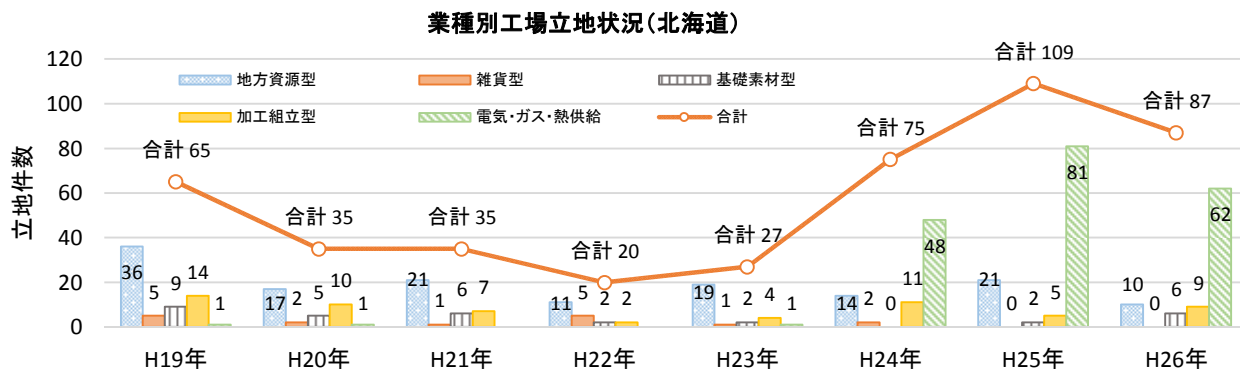


出典: 日本政府観光局(JNTO)「報道発表資料 平成26年度 通訳案内士試験の合格発表」

### 3 東アジアと共に成長する産業群の形成

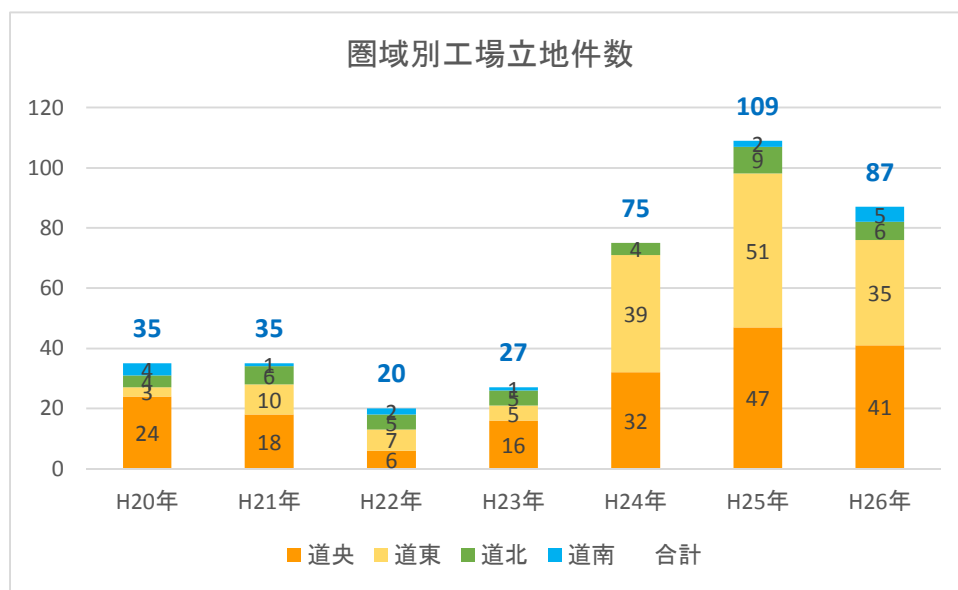
#### (1) 地理的優位性を活かした産業立地の推進

##### ■業種別工場立地件数



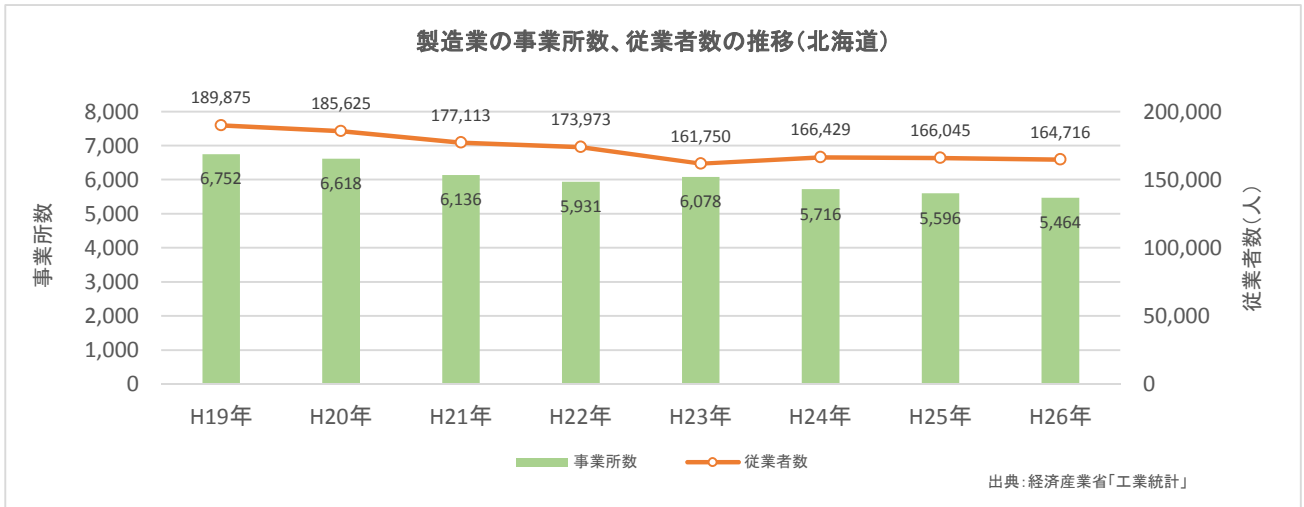
出典：北海道経済産業局「北海道における工場立地動向」

##### ■圏域別・地域別工場立地件数

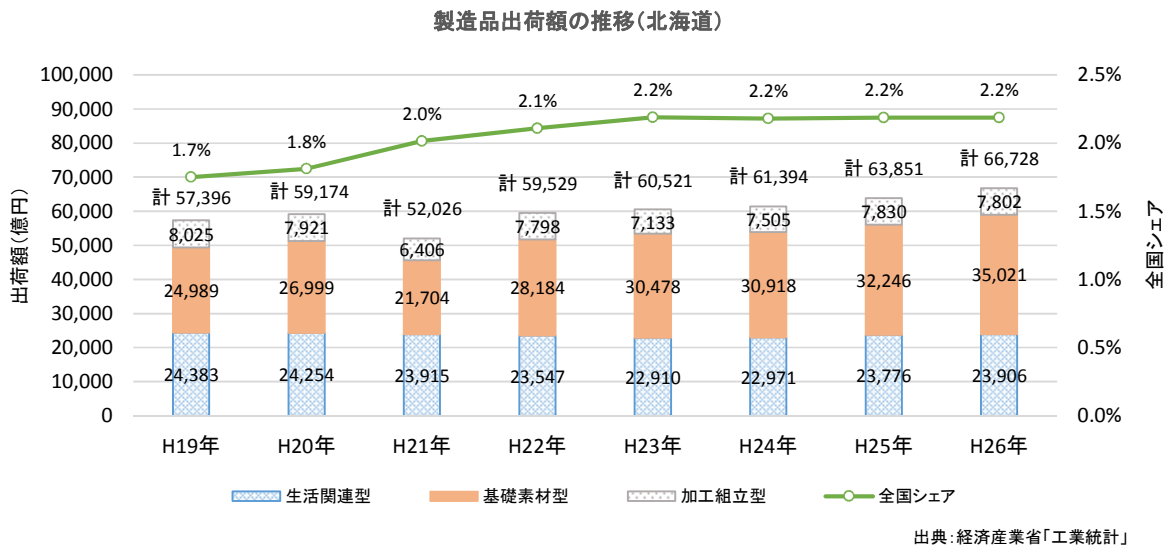


出典：経済産業省北海道経済産業局「平成26年 北海道の工業立地動向調査結果」

■ 製造業事業所数

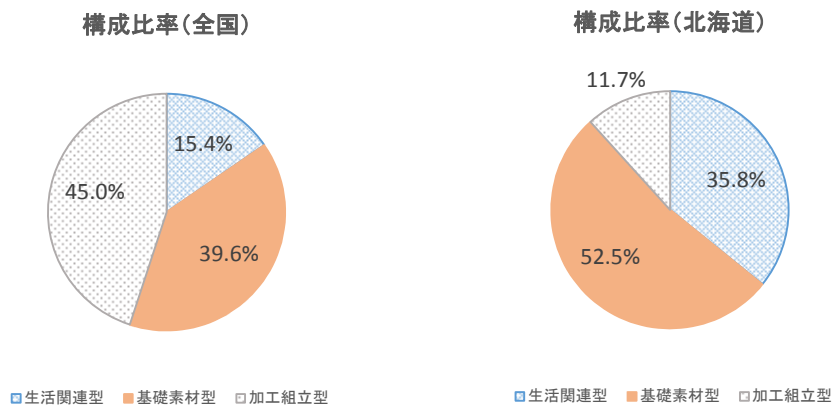


■ 製造品出荷額



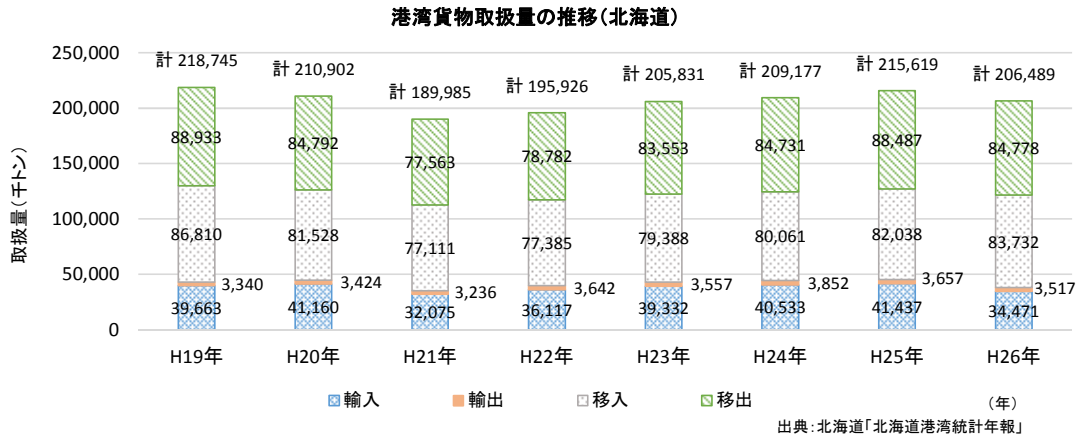
■ 製造品出荷額の構成

平成 26 年製造業出荷額構成比 (全国・北海道)



出典: 経済産業省「工業統計」

■ 港湾貨物取扱量



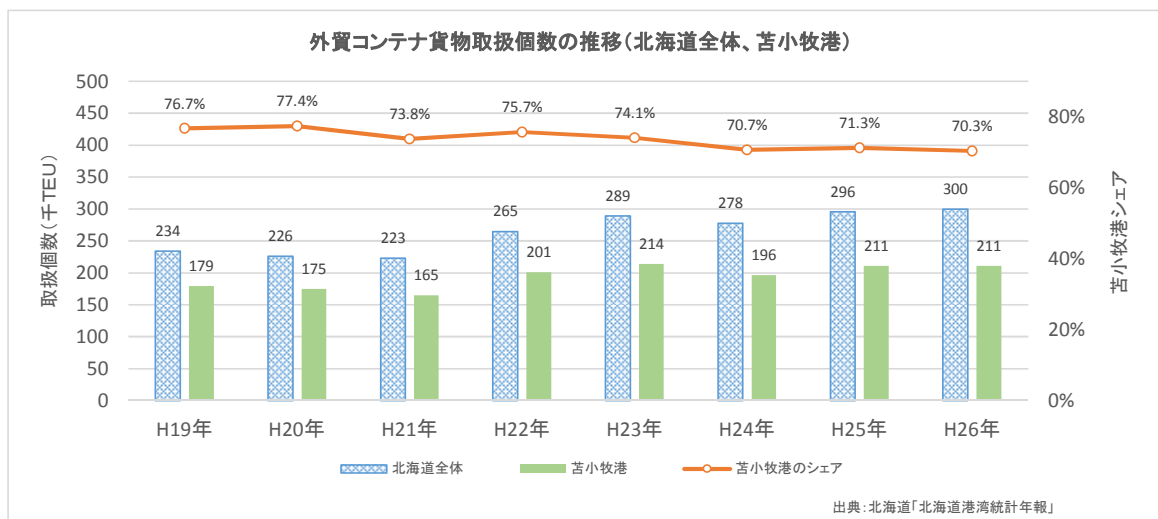
平成26年港湾別貨物取扱量(北海道)

(単位:t)

港湾	輸出	輸入	移出	移入	合計	取扱シェア
室蘭港	1,250,834	10,716,855	6,845,101	4,383,250	23,196,040	11.2%
苫小牧港	1,053,457	16,228,427	43,983,734	45,035,407	106,301,025	51.5%
函館港	642,017	665,560	18,154,857	15,083,398	34,545,832	16.7%
小樽港	104,121	357,401	4,323,300	5,274,034	10,058,856	4.9%
釧路港	197,860	2,824,489	5,439,815	7,003,000	15,465,164	7.5%
留萌港	9,934	548,286	44,602	850,223	1,453,045	0.7%
稚内港	2,644	4,677	758,730	960,915	1,726,966	0.8%
十勝港	0	456,573	372,057	360,613	1,189,243	0.6%
石狩湾新港	254,973	2,542,482	341,898	2,211,182	5,350,535	2.6%
紋別港	776	26,755	80,717	140,445	248,693	0.1%
網走港	29	92,913	174,165	109,755	376,862	0.2%
根室港	839	6,933	541,027	262,914	811,713	0.4%
その他	0	0	3,718,250	2,047,116	5,765,366	2.8%
H26全道計	3,517,484	34,471,351	84,778,253	83,722,252	206,489,340	
H25全道計	3,656,602	41,437,197	88,487,259	82,038,045	215,619,103	
H26-H25	-139,118	-6,965,846	-3,709,006	1,684,207	-9,129,763	

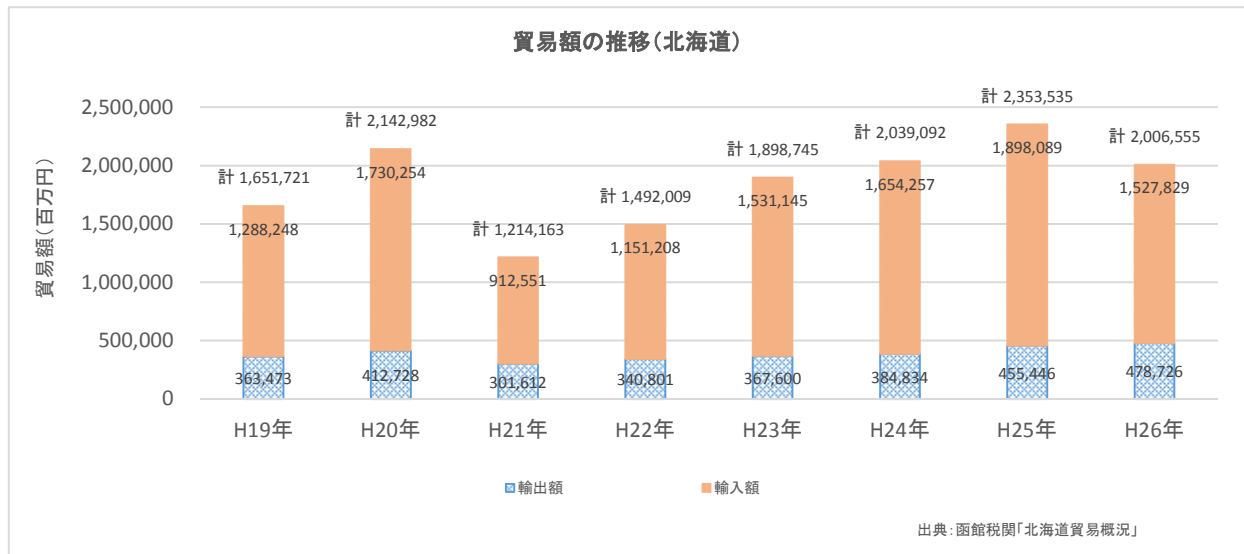
出典:北海道「北海道港湾統計年報」

■ 外資コンテナ取扱個数



出典:北海道総合政策部「北海道港湾統計(H26年1月~12月)」

■貿易額



**貿易額(全国・北海道)**

(単位: 百万円)

区 分		H24年	H25年	H26年		
		価 額	価 額	価 額	前年比	対全国 構成比
北海道	輸 出	384,834	455,446	478,726	105.1%	0.7%
	輸 入	1,654,257	1,898,089	1,527,829	80.5%	1.8%
	計	2,039,092	2,353,535	2,006,555	85.3%	1.3%
	輸出-輸入	-1,269,423	-1,442,643	-1,049,103	-	-
全 国	輸 出	63,747,572	69,774,193	73,093,028	104.8%	-
	輸 入	70,688,632	81,242,545	85,909,113	105.7%	-
	計	134,436,204	151,016,738	159,002,141	105.3%	-
	輸出-輸入	-6,941,060	-11,468,352	-12,816,085	-	-

出典: 財務省「貿易統計」、函館税関「北海道貿易概況」

【戦略的目標1】アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現

北海道通関署別貿易状況

(単位:百万円)

通関署		H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H26年対前年比
苫小牧	輸出額	133,776	109,355	122,665	125,686	139,403	195,108	234,843	120.4%
	輸入額	792,314	442,520	511,492	694,138	710,222	859,313	929,872	108.2%
	貿易額	926,090	551,875	634,157	819,824	849,625	1,054,422	1,164,715	110.5%
室蘭	輸出額	162,130	121,602	125,926	145,639	153,594	159,194	135,300	85.0%
	輸入額	636,504	268,665	433,376	571,881	673,369	727,169	297,260	40.9%
	貿易額	798,634	390,267	559,302	717,520	826,963	886,364	432,560	48.8%
小樽	輸出額	32,256	8,101	12,413	12,780	11,782	14,268	10,755	75.4%
	輸入額	32,518	24,670	24,312	32,226	27,733	32,655	29,365	89.9%
	貿易額	64,774	32,771	36,726	45,006	39,516	46,923	40,120	85.5%
石狩	輸出額	26,855	16,213	16,756	19,697	17,675	19,546	20,578	105.3%
	輸入額	51,130	42,543	48,953	66,835	72,981	99,147	100,695	101.6%
	貿易額	77,986	58,756	65,710	86,532	90,656	118,693	121,273	102.2%
函館	輸出額	21,097	23,060	31,759	28,728	30,347	23,488	24,920	106.1%
	輸入額	26,572	12,550	13,904	15,289	16,510	15,533	15,876	102.2%
	貿易額	47,669	35,609	45,662	44,017	46,858	39,020	40,796	104.6%
千歳	輸出額	20,175	12,118	17,215	20,397	19,915	26,937	33,707	125.1%
	輸入額	11,500	9,910	9,293	21,423	15,909	11,068	14,560	131.6%
	貿易額	31,675	22,028	26,508	41,820	35,823	38,006	48,267	127.0%
釧路	輸出額	6,647	5,745	7,677	6,698	5,626	8,171	9,479	116.0%
	輸入額	117,925	59,378	62,089	72,161	81,364	89,318	78,421	87.8%
	貿易額	124,572	65,123	69,766	78,859	86,990	97,490	87,900	90.2%
札幌	輸出額	3,779	3,444	4,187	5,219	4,553	6,353	7,287	114.7%
	輸入額	23,542	19,228	18,989	21,794	20,416	23,485	23,138	98.5%
	貿易額	27,321	22,673	23,176	27,013	24,970	29,838	30,424	102.0%
稚内	輸出額	3,618	695	1,560	1,940	1,323	1,634	1,156	70.7%
	輸入額	6,120	6,146	5,965	4,690	5,810	5,069	5,541	109.3%
	貿易額	9,739	6,840	7,525	6,630	7,134	6,704	6,698	99.9%
網走	輸出額	1,020	358	169	67	93	22	4	18.2%
	輸入額	2,647	1,014	1,345	1,054	983	1,036	510	49.2%
	貿易額	3,667	1,371	1,515	1,121	1,076	1,059	514	48.5%
紋別	輸出額	504	348	182	105	127	472	460	97.5%
	輸入額	9,343	6,405	5,072	3,662	4,807	3,045	2,582	84.8%
	貿易額	9,847	6,753	5,255	3,767	4,934	3,517	3,041	86.5%
十勝	輸出額	317	415	197	403	211	100	-	-
	輸入額	6,630	9,336	7,268	14,991	11,411	18,350	14,043	76.5%
	貿易額	6,947	9,751	7,465	15,393	11,622	18,450	14,043	76.1%
留萌	輸出額	312	9	10	34	39	0	106	∞
	輸入額	8,619	5,590	4,588	6,405	8,095	8,298	10,820	130.4%
	貿易額	8,931	5,599	4,598	6,438	8,134	8,298	10,926	131.7%
根室	輸出額	241	150	85	207	145	152	132	86.8%
	輸入額	4,889	4,536	4,560	4,588	4,473	4,601	5,148	111.9%
	貿易額	5,130	4,686	4,645	4,795	4,618	4,752	5,280	111.1%
旭川空港	輸出額	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸入額	-	61	-	9	175	-	-	-
	貿易額	-	61	-	9	175	-	-	-
計	輸出額	412,728	301,612	340,801	367,600	384,834	455,446	478,726	105.1%
	輸入額	1,730,254	912,551	1,151,208	1,531,145	1,654,257	1,898,089	1,527,829	80.5%
	貿易額	2,142,982	1,214,163	1,492,009	1,898,745	2,039,092	2,353,535	2,006,555	85.3%

出典:財務省「貿易統計」



■品目別輸出額及び構成割合

品別輸出額・構成比（北海道）

（単位：百万円、％）

区 分	H24年	H25年	H26年		
	価 額	価 額	価 額	前年比	構成比
	(百万円)	(百万円)	(百万円)		
<b>輸 出 総 額</b>	<b>384,834</b>	<b>455,446</b>	<b>478,726</b>	<b>105.1%</b>	<b>10000.0%</b>
食料品及び動物	36,453	58,046	66,746	115.0%	13.9%
魚介類及び同調製品	32,424	53,105	61,266	115.4%	12.8%
飲料及びたばこ	88	126	154	122.2%	0.0%
食料に適さない原材料	16,454	21,710	25,920	119.4%	5.4%
鉱物性燃料	14,649	20,712	12,770	61.7%	2.7%
動植物性油脂	323	370	696	188.1%	0.1%
化学製品	49,056	68,113	54,293	79.7%	11.3%
原料別製品	89,486	78,920	90,086	114.1%	18.8%
紙及び板紙	5,031	6,978	11,183	160.3%	2.3%
非金属鉱物製品	3,225	3,312	3,398	102.6%	0.7%
鉄鋼	75,906	63,684	70,905	111.3%	14.8%
機械類及び輸送用機器	171,172	186,044	217,122	116.7%	45.4%
一般機械	50,696	52,046	42,748	82.1%	8.9%
電気機器	14,429	16,900	20,221	119.7%	4.2%
輸送用機器	106,047	117,099	154,154	131.6%	32.2%
雑製品	1,450	2,205	4,007	181.7%	0.8%
特殊取扱品	5,704	19,200	6,932	36.1%	1.4%

出典：函館税関「北海道貿易の概況」

平成26年地域別品目別輸出額（北海道）

（単位：百万円）

	総額	アジア	大洋州	米 国	中南米	西 欧	ロシ 亚	中 東
<b>輸 出 総 額</b>	<b>478,726</b>	<b>259,081</b>	<b>6,693</b>	<b>121,171</b>	<b>7,547</b>	<b>13,770</b>	<b>11,914</b>	<b>11,040</b>
食料品及び動物	66,746	54,331	1,328	8,647	3	1,472	594	32
魚介類及び同調製品	61,266	49,815	1,308	8,119	-	1,405	434	1
化学製品	54,293	37,459	10	14,744	129	1,902	45	-
原料別製品	90,086	73,097	76	5,585	455	1,443	1,371	7,846
鉄鋼	70,905	56,851	11	5,181	153	1,370	3	7,302
機械類及び輸送用機器	217,122	53,459	1,166	90,513	6,558	6,571	9,318	3,105
一般機械	42,748	23,677	286	5,959	751	5,894	2,055	1,650
輸送用機器	154,154	10,336	866	84,177	5,757	485	7,161	1,436
自動車の部分品	127,252	3,668	4	84,174	66	474	483	722

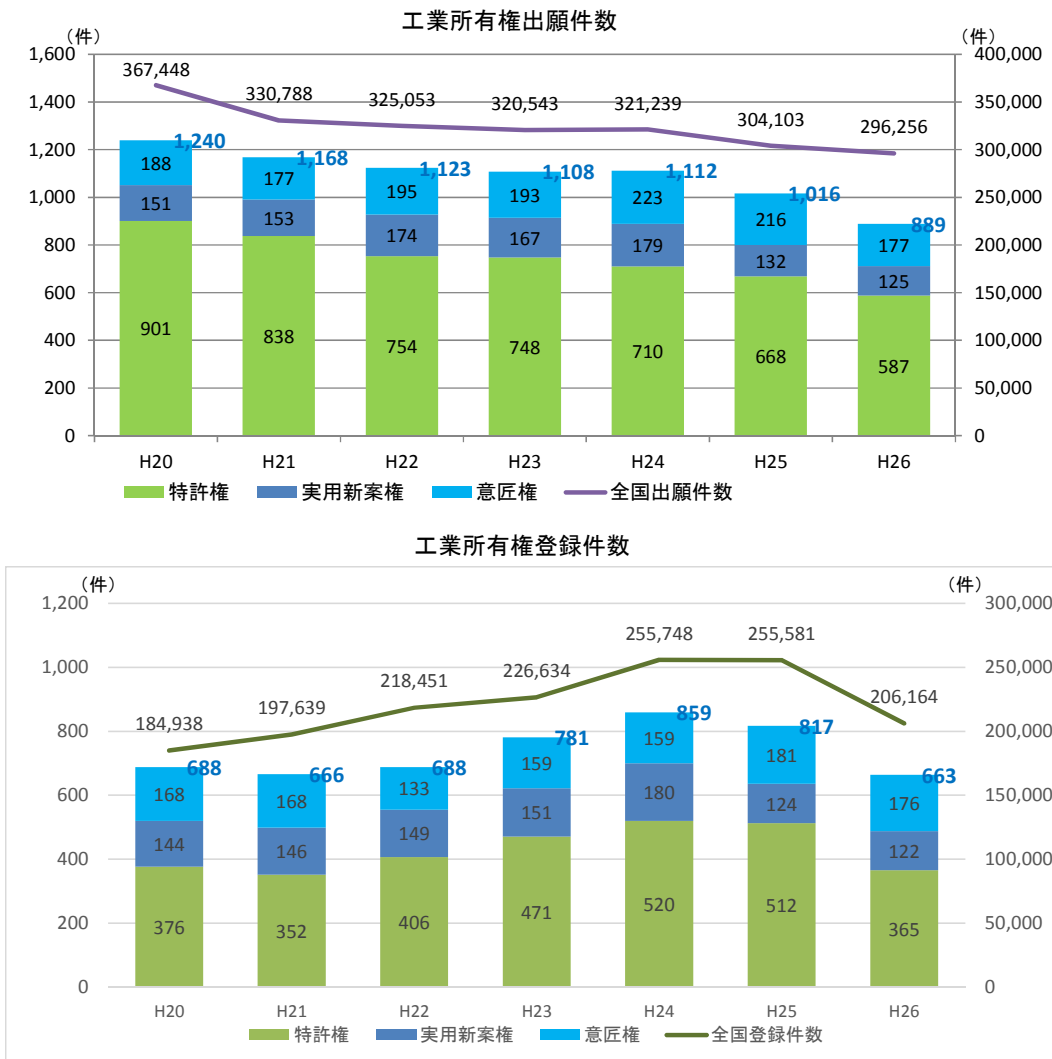
\* 輸出額の総額が40,000百万円以上の品目を抽出

出典：函館税関「北海道貿易概況」

(2) 強みを活かした産業の育成

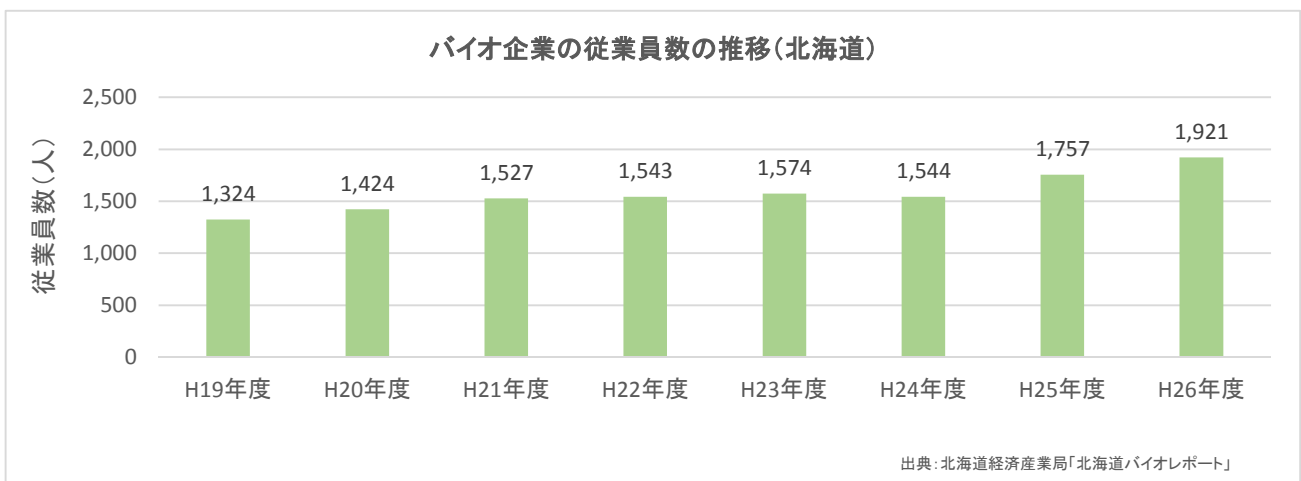
(IT、バイオ、環境・エネルギー関連等成長が期待される産業の育成)

■工業所有権の出願件数・登録件数



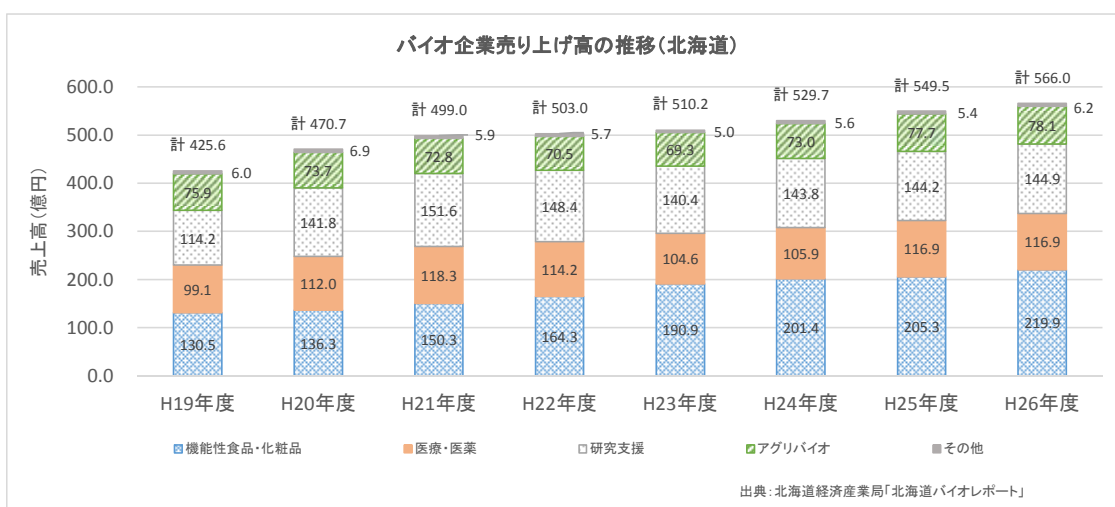
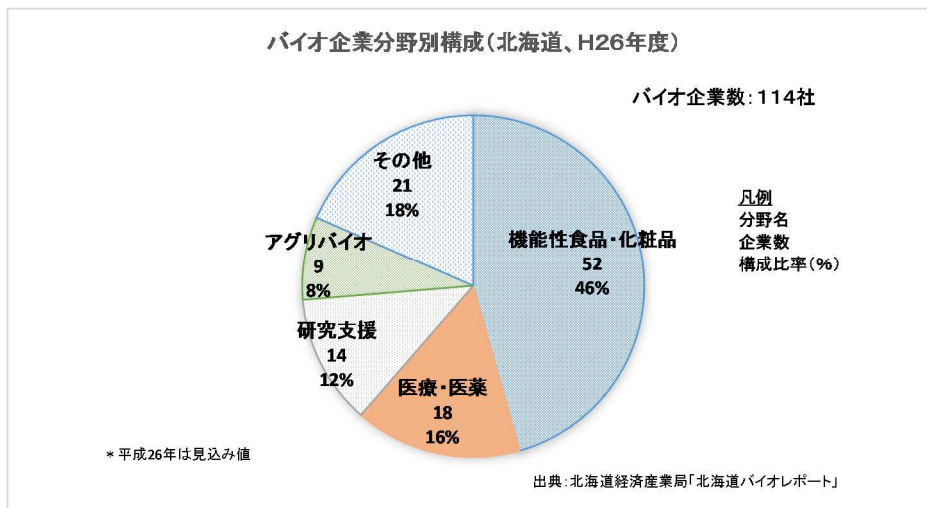
出典：特許庁「特許行政年次報告書 2015 年版」

■バイオ企業数、従業員数、売上高

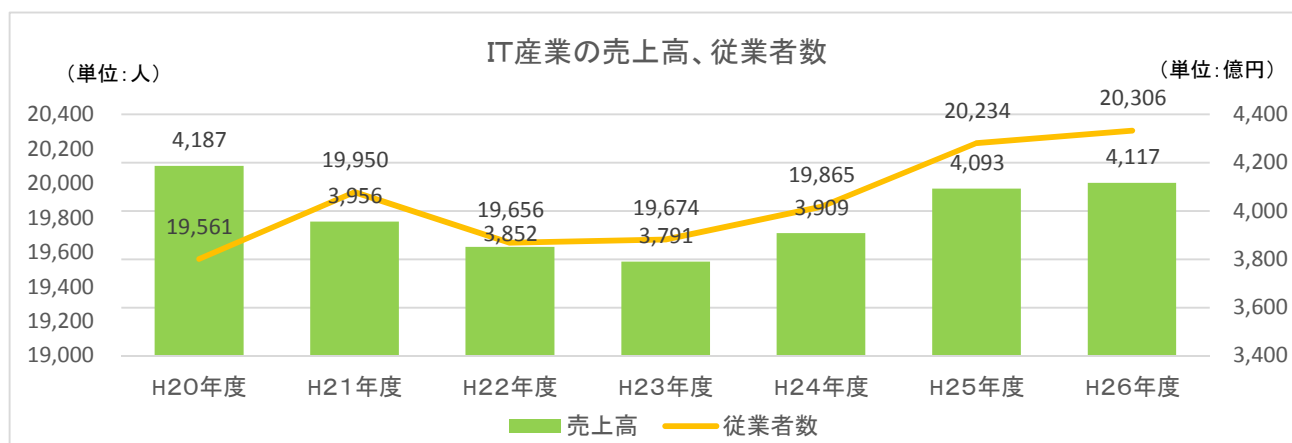


出典：北海道経済産業局「北海道バイオレポート」

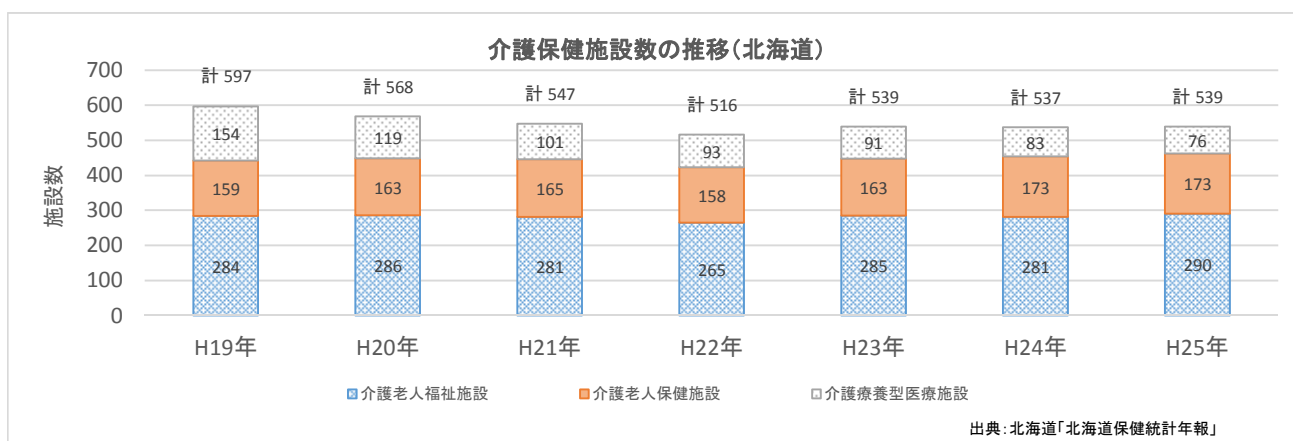
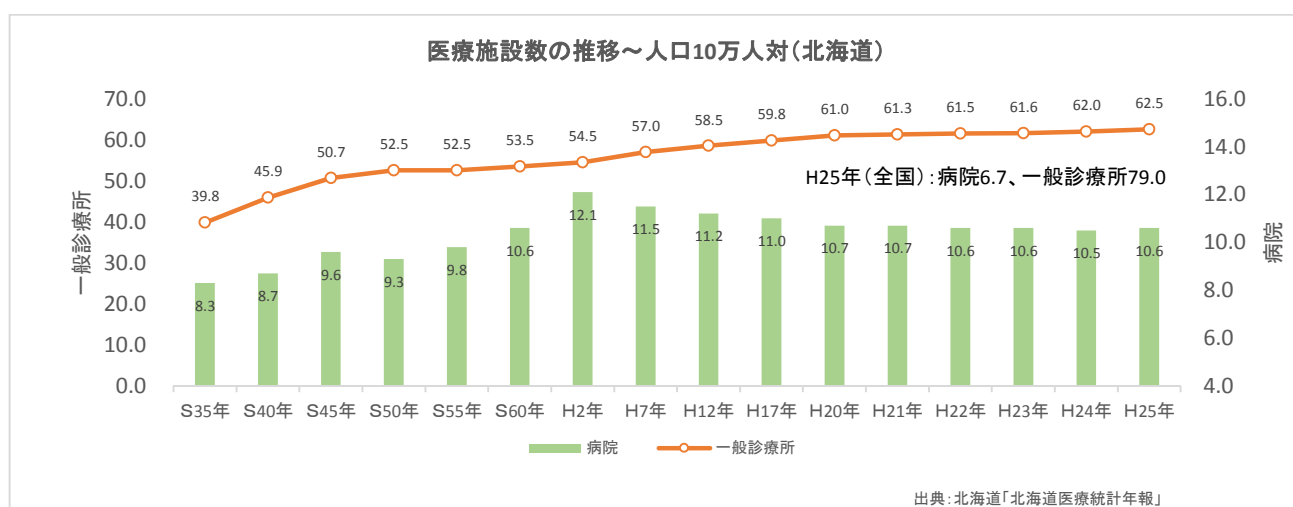
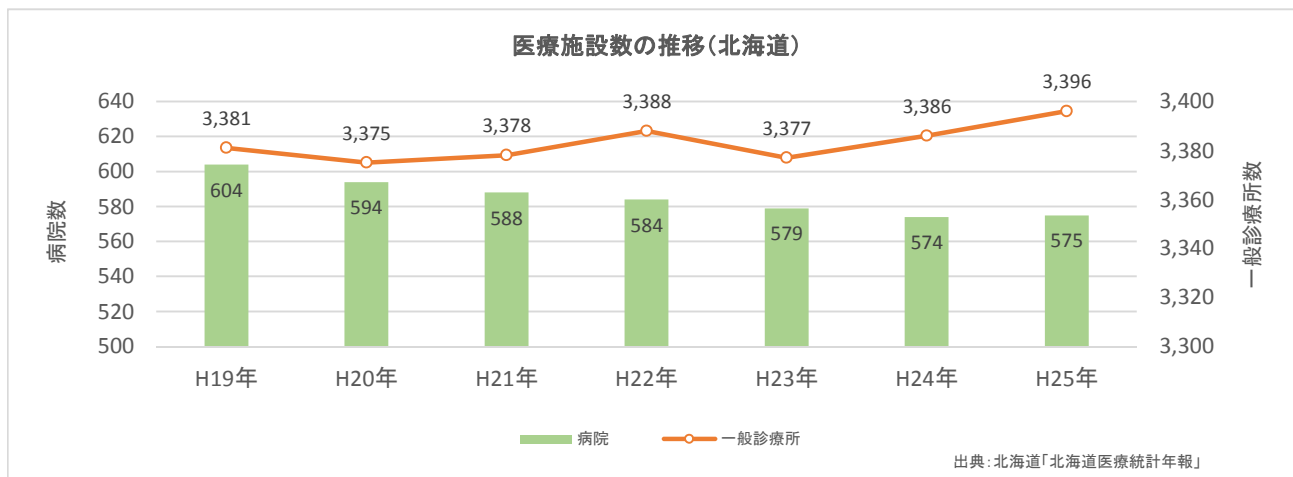
【戦略的目標1】アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現



■ IT産業売上高、従業員数

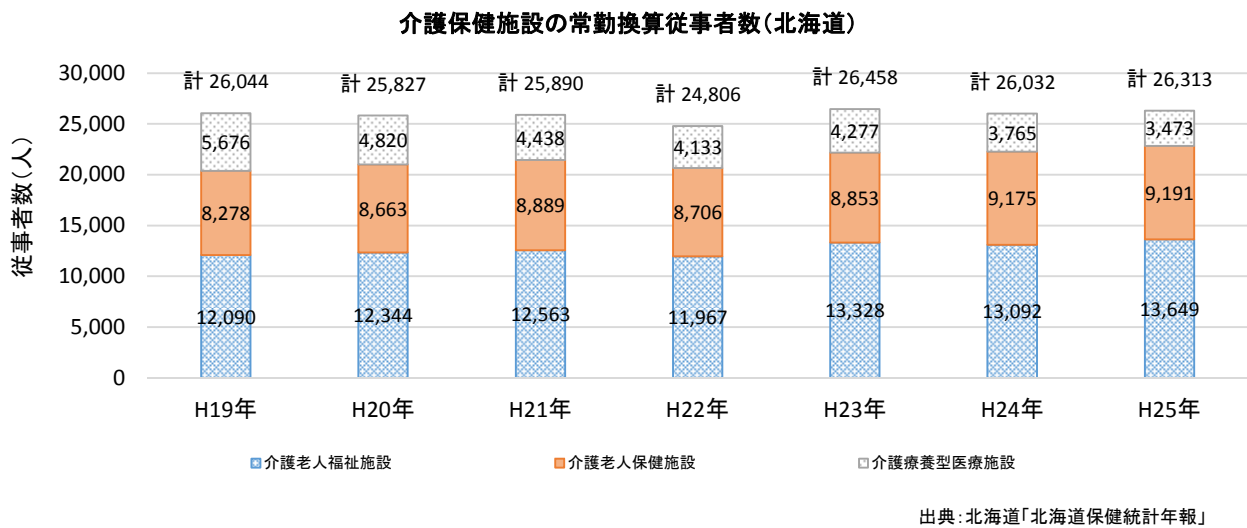
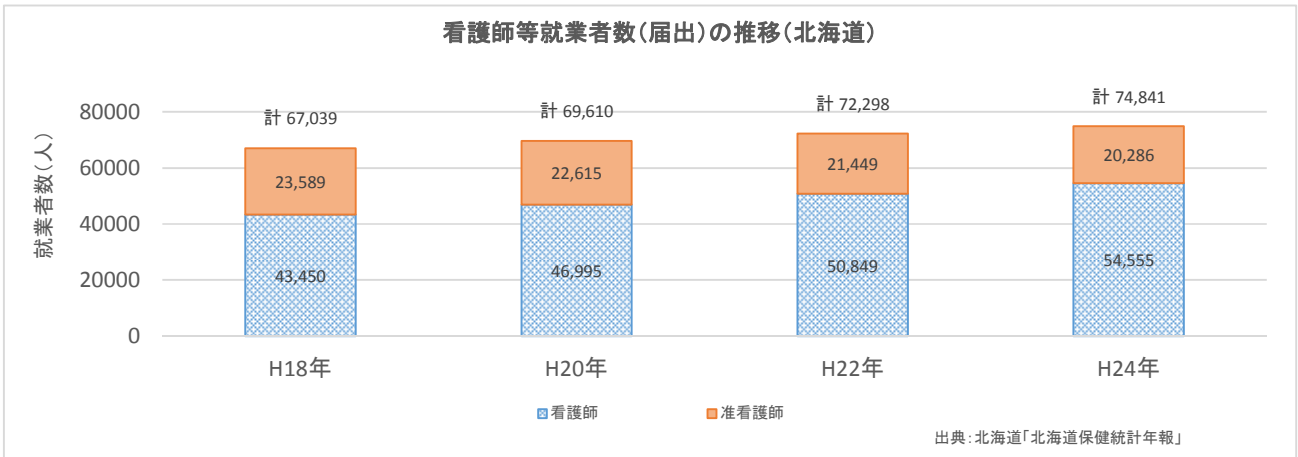


■病院・介護保険施設等の施設数、就業者数



【戦略的目標1】アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現

出典：厚生労働省「平成 2526 年 介護サービス施設・事業所調査」



(森林資源を活かした産業の育成)

■ 木材需要量、木材自給率

木材需給の動向(用材部門)

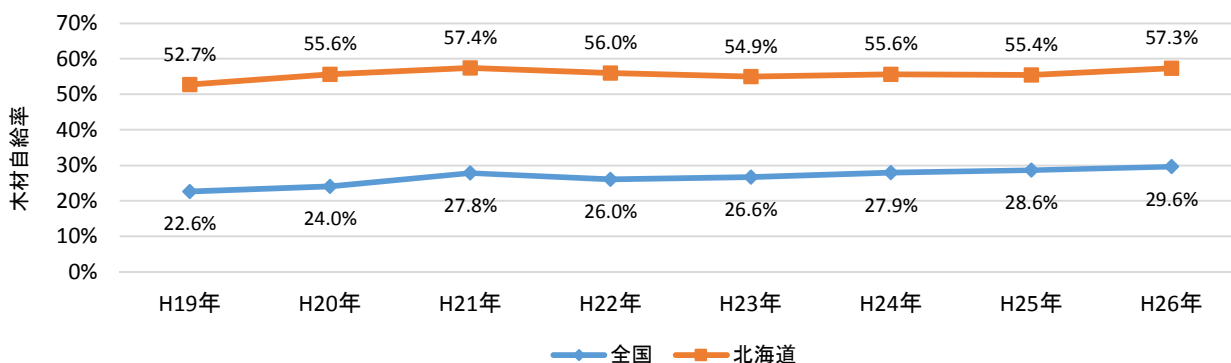
(単位:千m<sup>3</sup>)

	H25年			H26年(北海道は見込み)		
	需要量	国内生産	自給率	需要量	国内生産	自給率
全国	73,867	21,117	28.6%	72,547	21,492	29.6%
北海道	7,216	3,997	55.4%	7,246	4,152	57.3%

\*各年12月31日時点

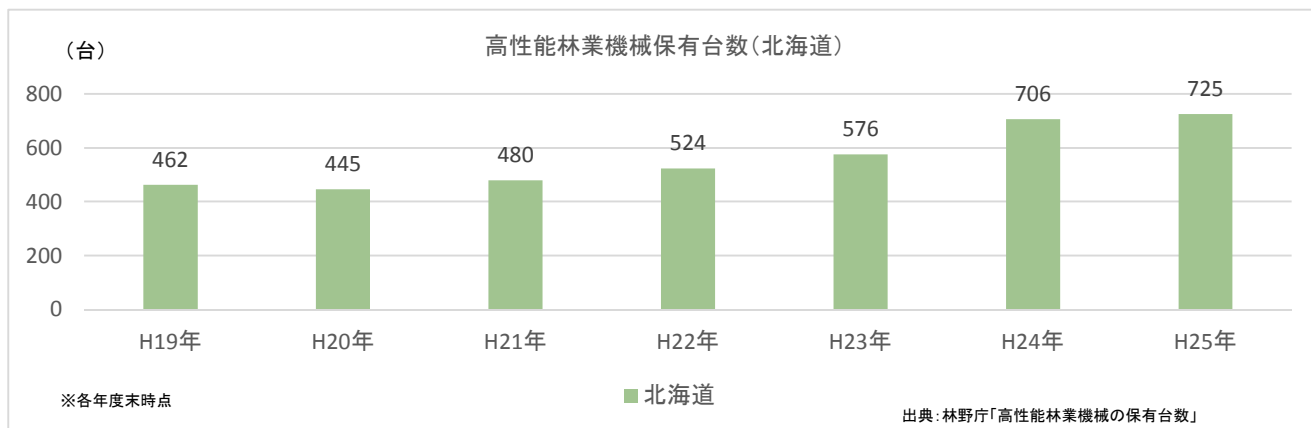
出典:林野庁「木材需給表」、北海道「北海道木材需給実績」

木材自給率の動向(用材部門、全国・北海道)



出典:林野庁「木材需給表」、北海道「北海道木材需給実績」

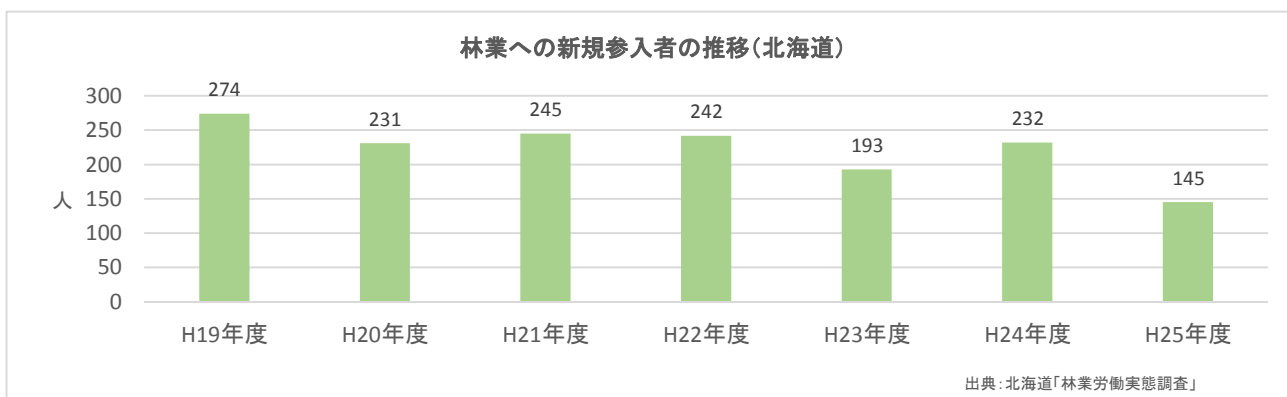
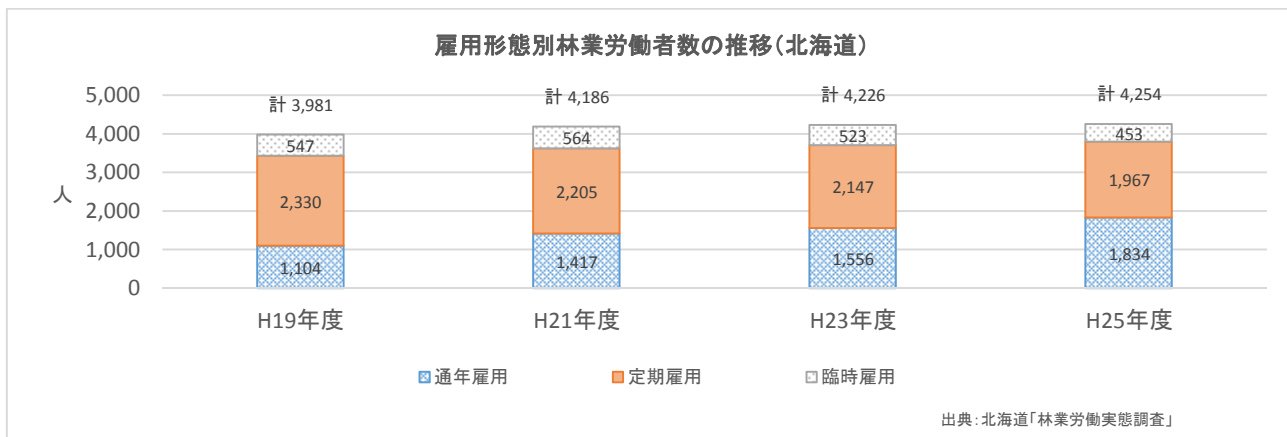
■ 高性能林業機械保有台数



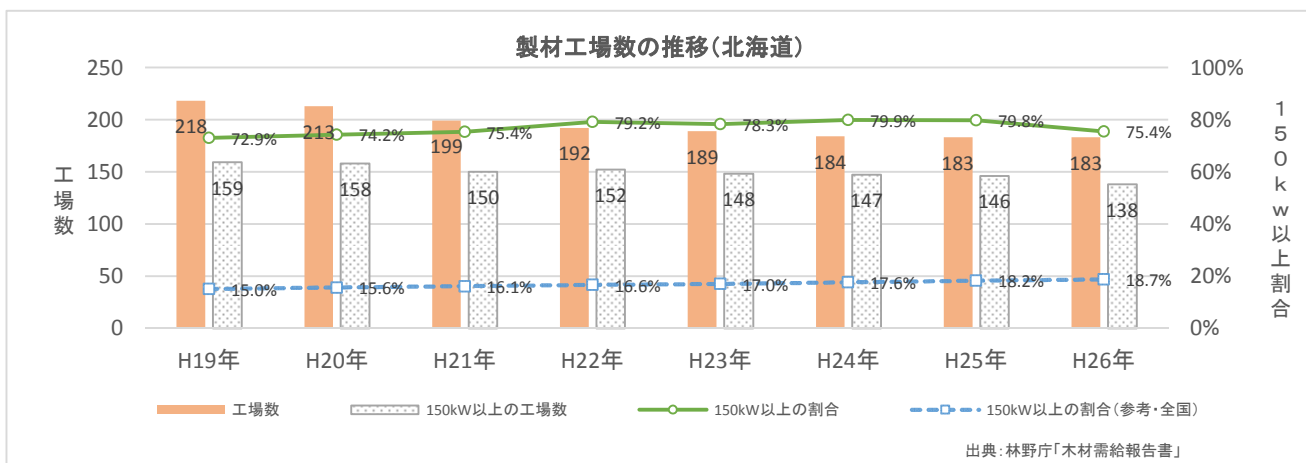
※各年度末時点

出典:林野庁「高性能林業機械の保有台数」

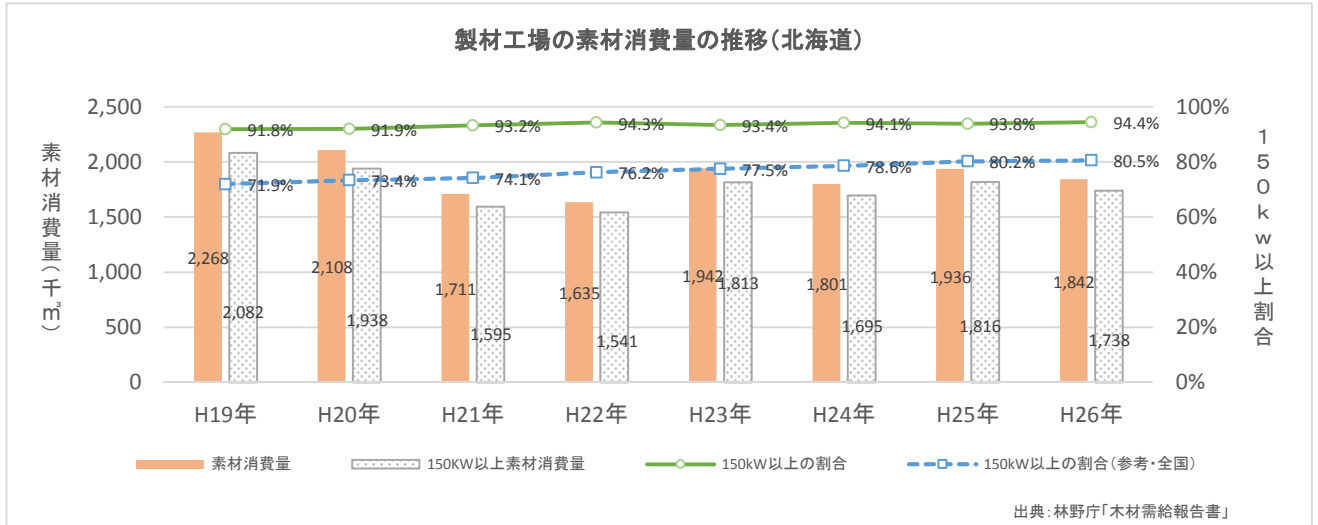
■ 林業労働者数、新規参入者数



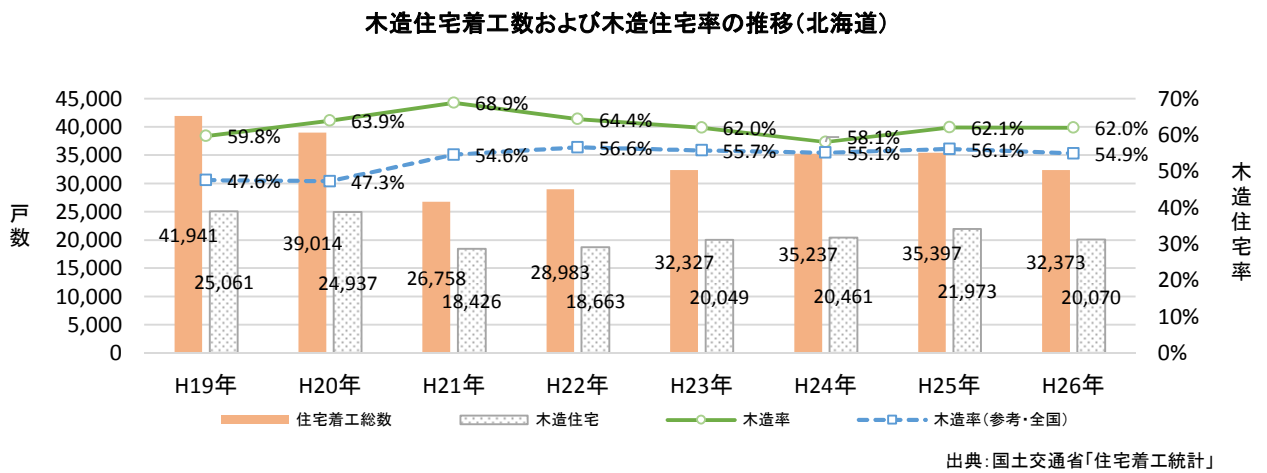
■ 製材工場数及び150kW以上の製材用動力を有する工場数



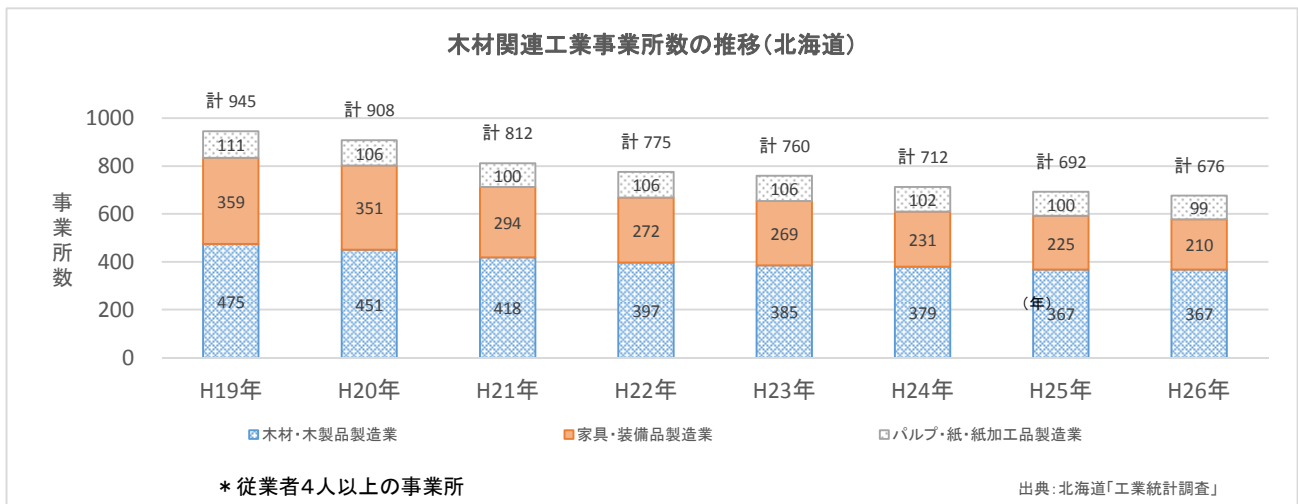
■ 素材消費量



■ 木造住宅着工戸数、木造率

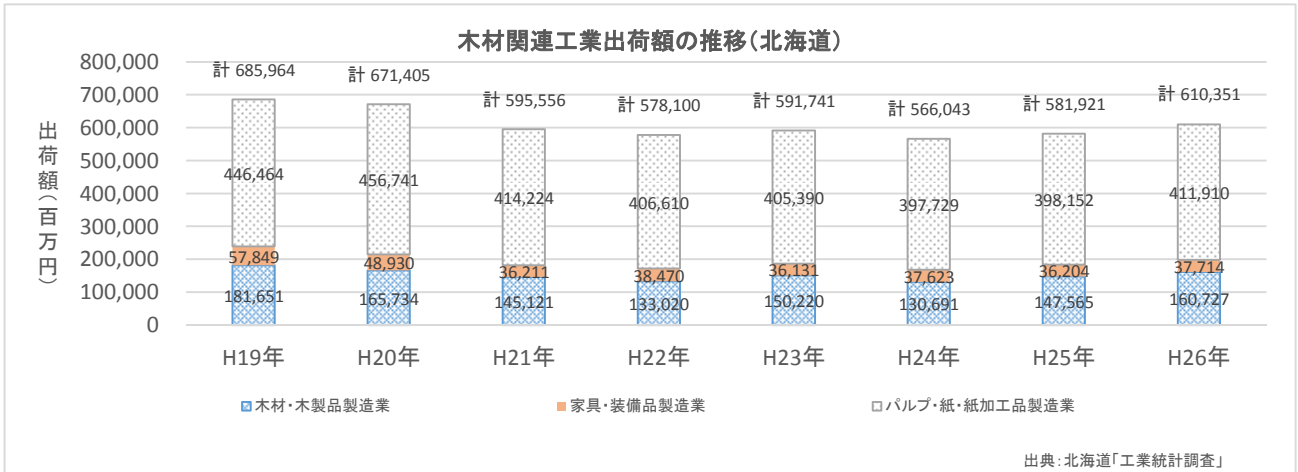


■ 木材関連工業の事業所数、出荷額

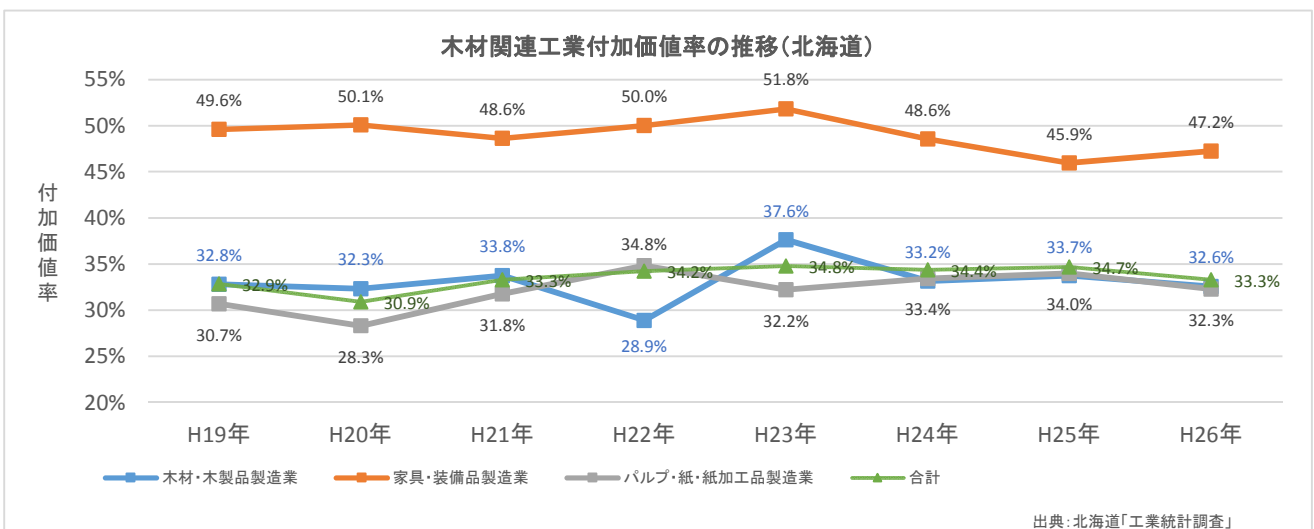
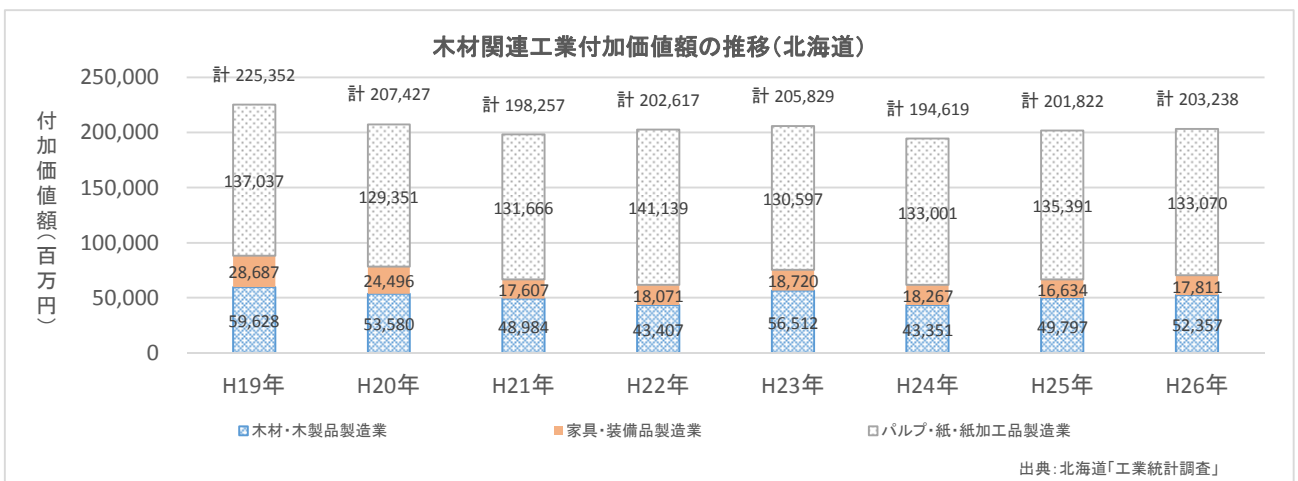


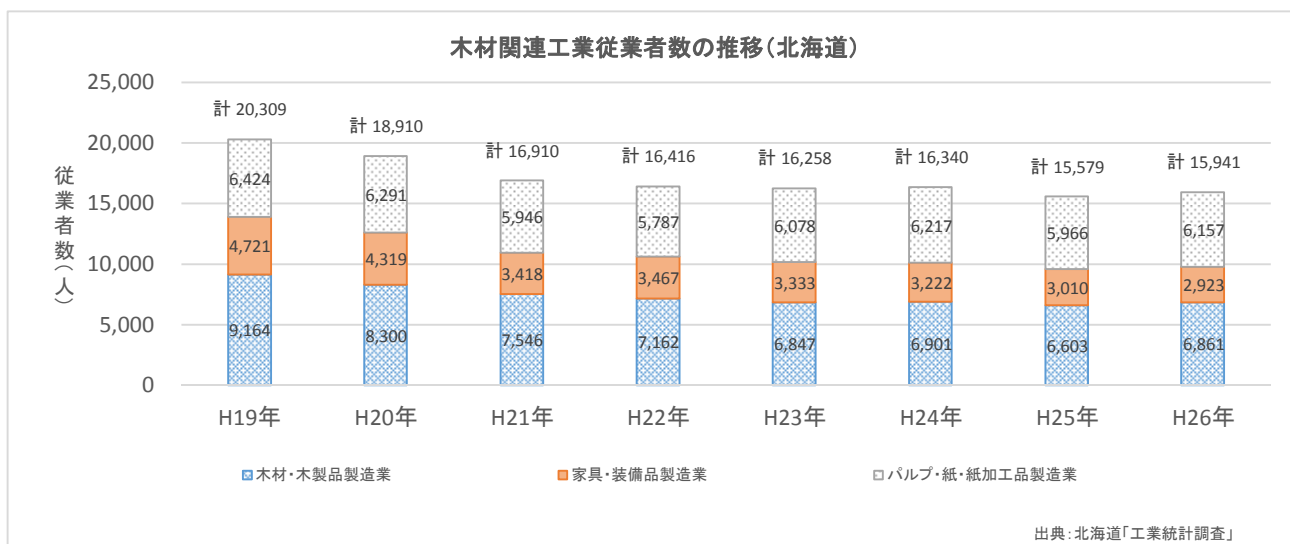


【戦略的目標1】アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現



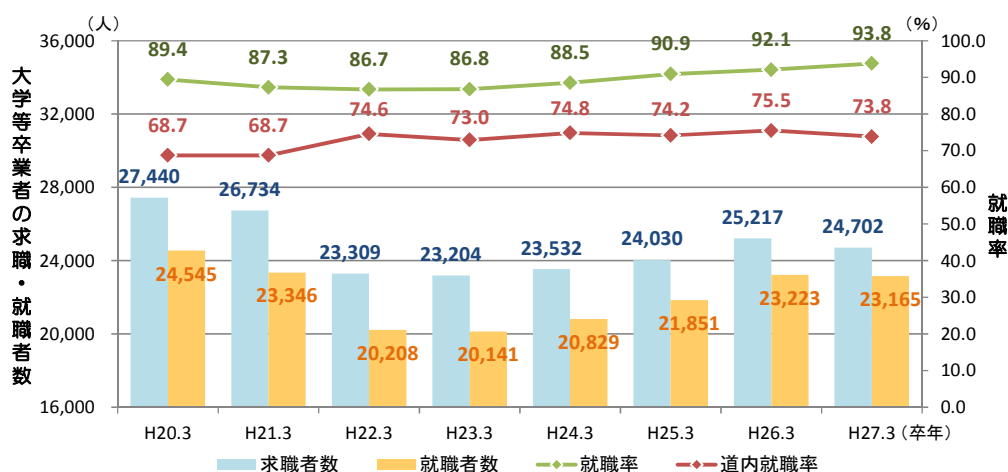
■木材関連工業の付加価値額（率）、従業員数



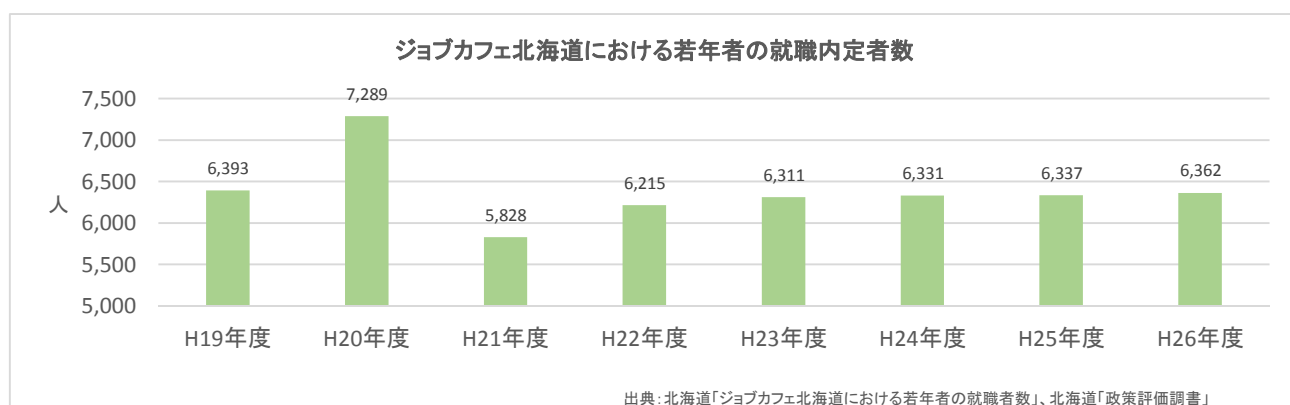


### (3) 産業育成に向けての条件整備

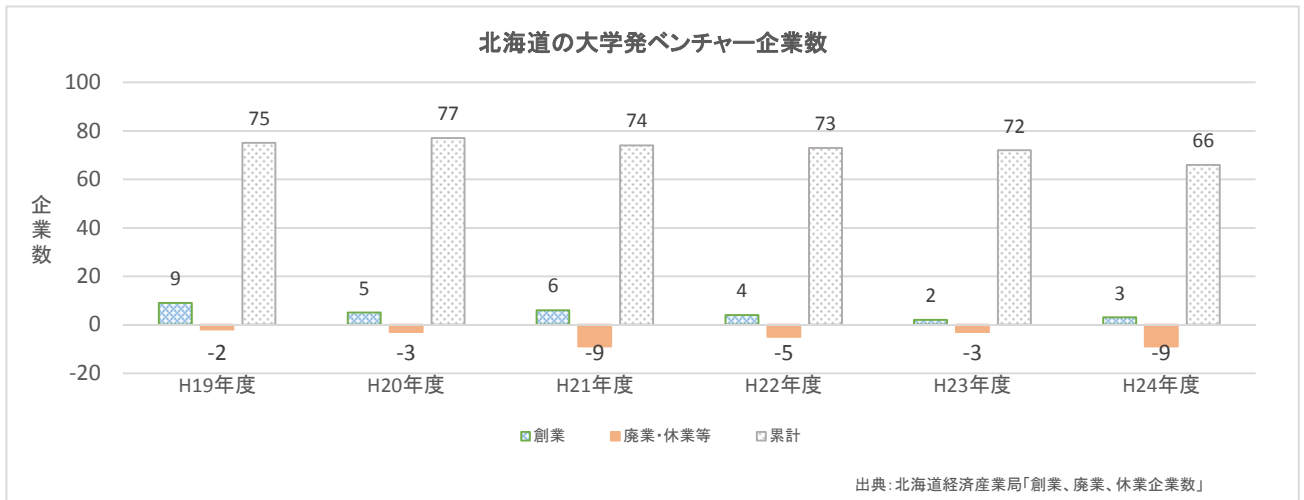
#### ■ 新規大学等卒業者の就職状況（求職者数、就職者数、就職率）



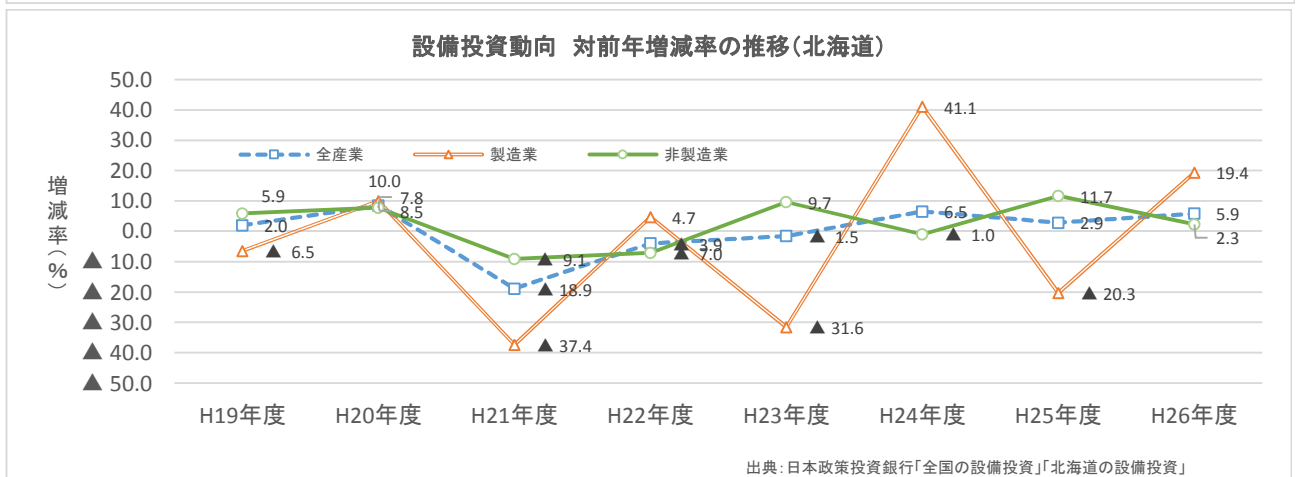
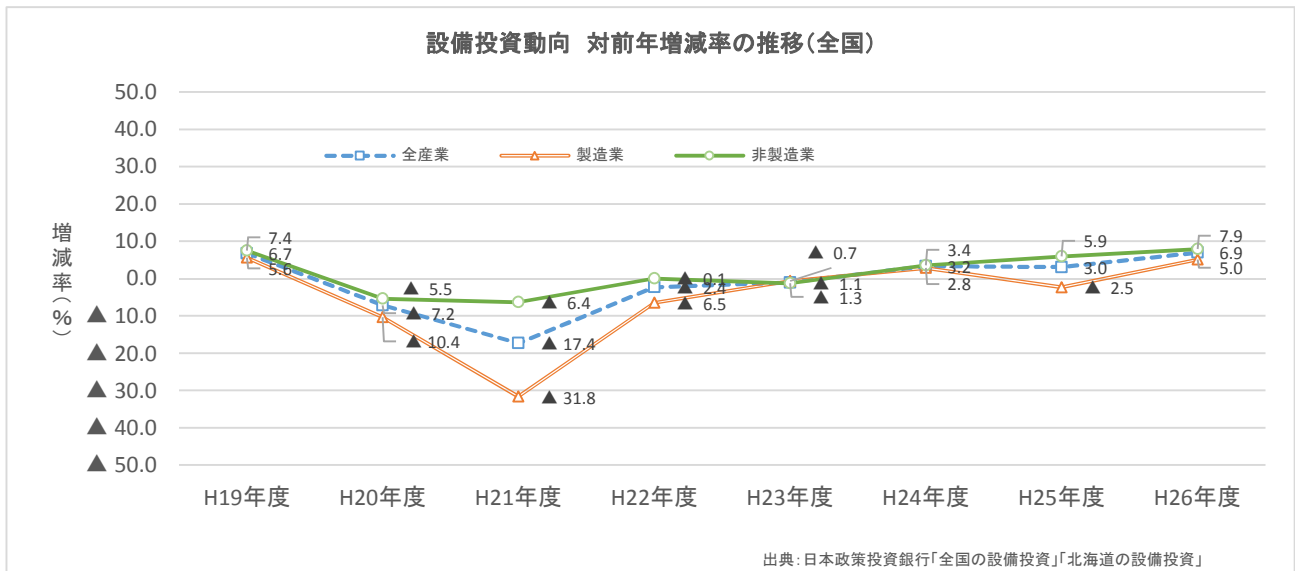
#### ■ ジョブカフェ北海道における就職数



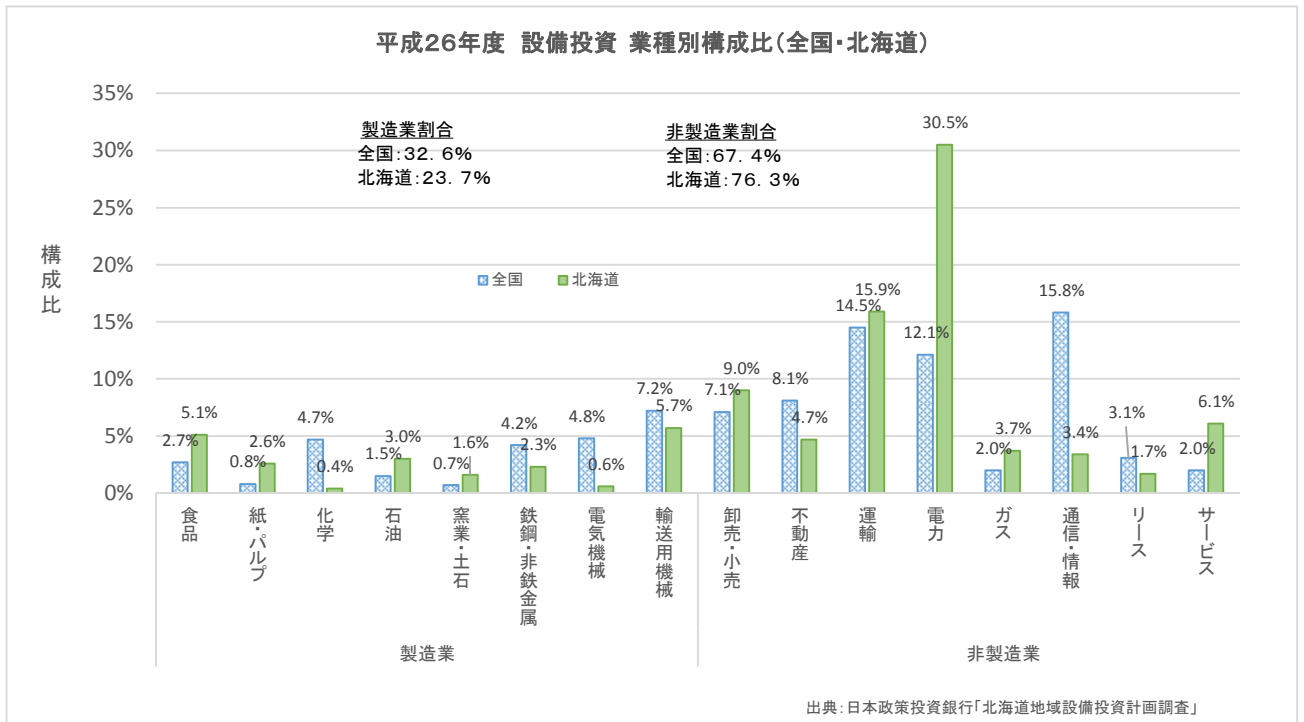
■大学発ベンチャー企業



■設備投資額及び構成割合



【戦略的目標1】アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現



## 戦略的目標 2

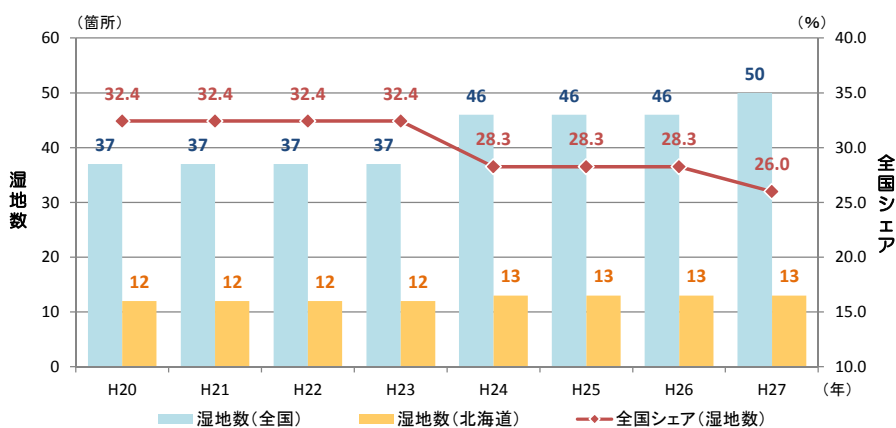
### 森と水の豊かな北の大地～持続可能で美しい北海道の実現

#### 主要施策 2 地球環境時代を先導し自然と共生する持続可能な地域社会の形成

##### (1) 自然共生社会の形成

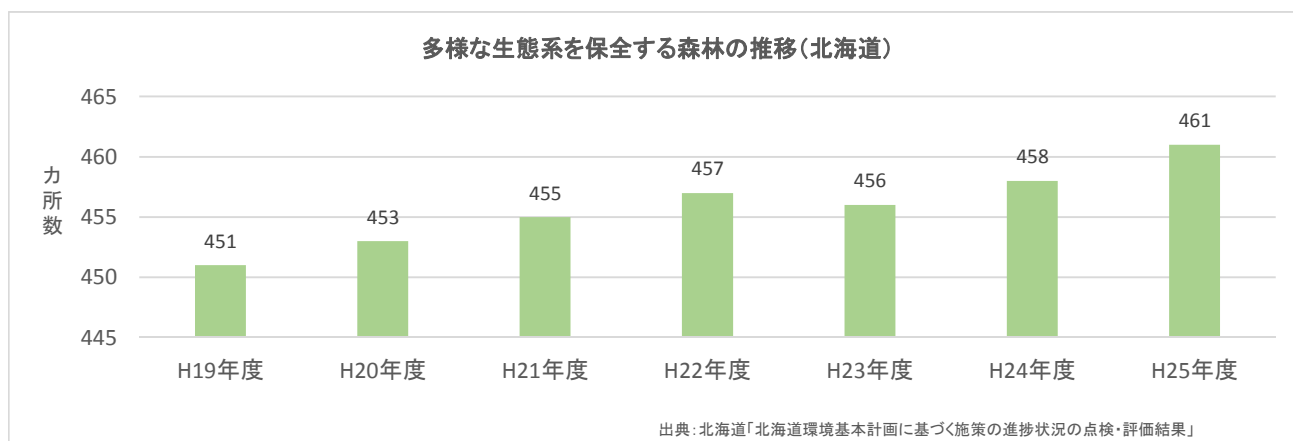
###### (良好な自然環境の保全)

###### ■ラムサール条約登録湿地の状況

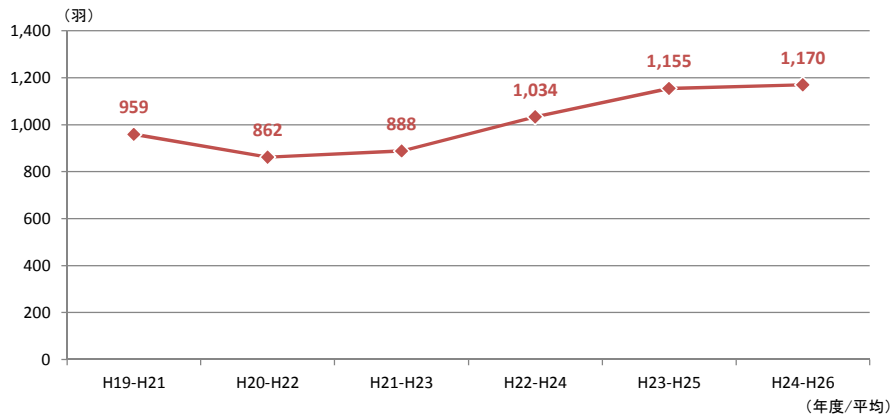


出典：環境省「ラムサール条約と条約湿地」

###### ■「多様な生態系を保全する森林」の状況

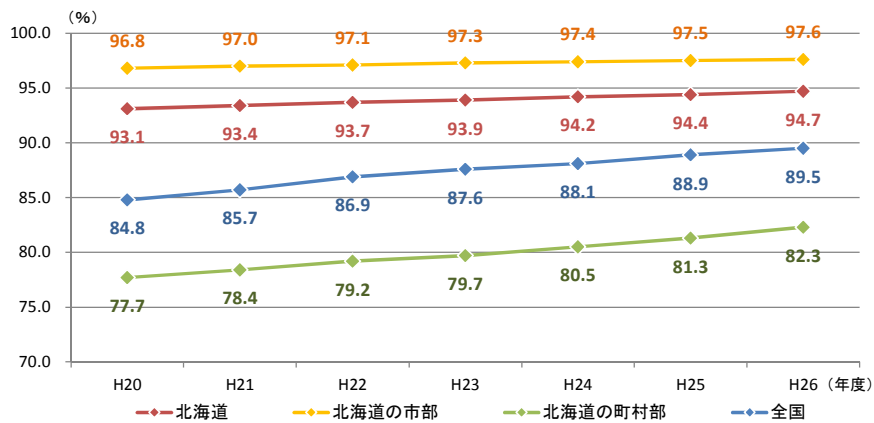


■タンチョウ生息数



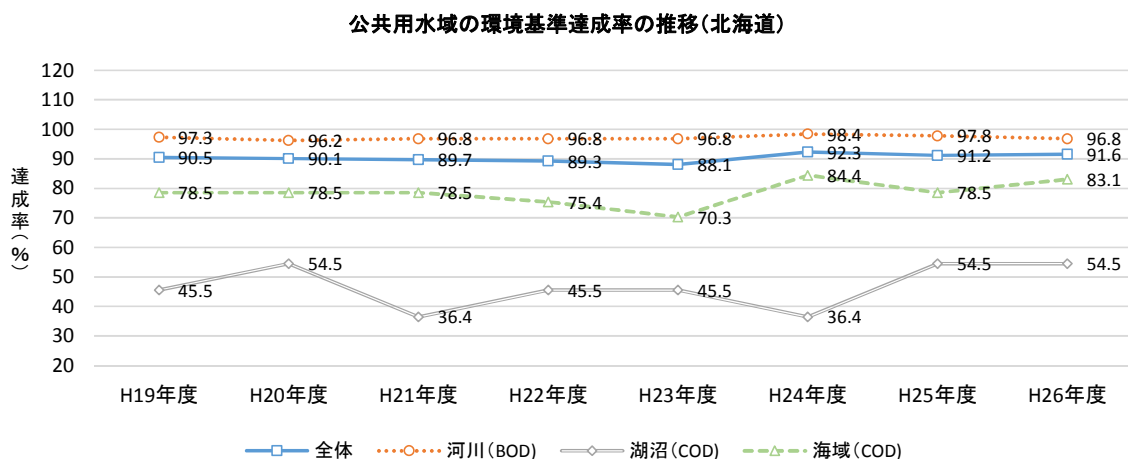
出典:北海道環境生活部「平成 26 年度 第 2 回 タンチョウ越冬分布調査」

■汚水処理人口普及率



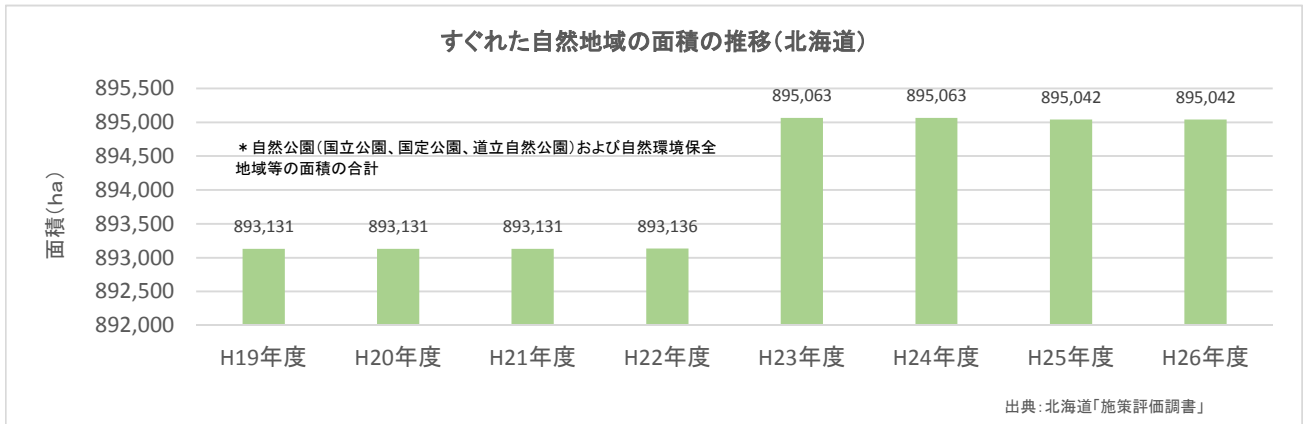
出典:国土交通省「都市規模別汚水処理人口普及率」、北海道建設部「汚水処理人口普及率」

■公共用水域全体の環境基準達成率



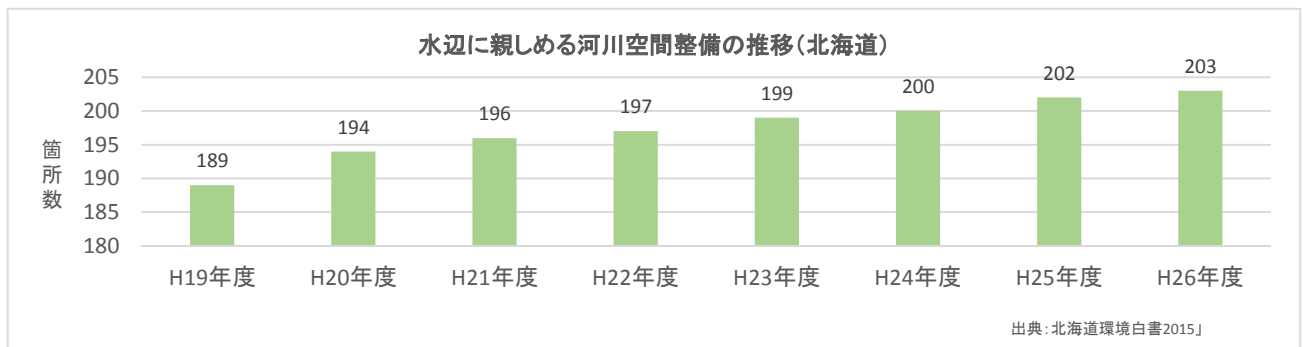
出典:北海道「公共用水域の水質測定結果」

■ 「すぐれた自然地域」の面積

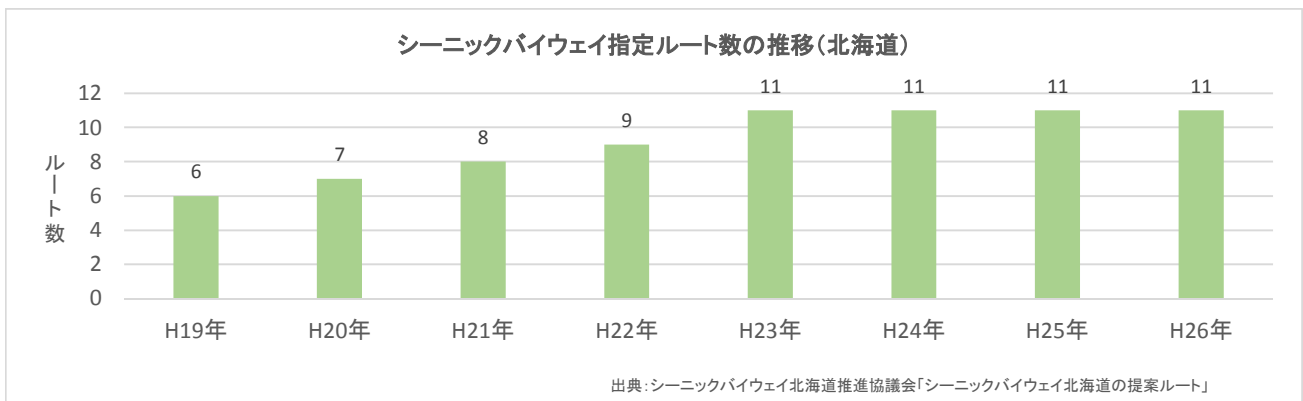


(北海道らしい個性的な景観、自然とのふれあい空間の形成)

■ 「水辺に親しめる河川空間整備」実施箇所数



■ シーニックバイウェイの状況

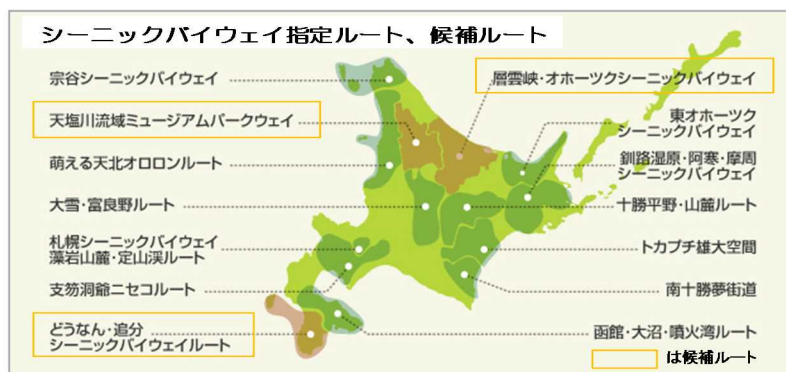


出典: シーニックバイウェイ北海道推進協議会「シーニックバイウェイ北海道の提案ルート」

「シーニックバイウェイ北海道指定ルート」活動団体数等

ルート名	関係市町村数	活動団体数
支笏洞爺ニセコルート	17	23
大雪・富良野ルート	9	16
東オホーツクシーニックバイウェイ	6	35
宗谷シーニックバイウェイ	6	17
釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ	6	16
函館・大沼・噴火湾ルート	6	28
萌える天北オロロンルート	9	36
十勝平野・山麓ルート		39
トカプチ雄大空間	19	31
南十勝夢街道		38
札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山渓ルート	1	36
11ルート	79	315

出典:シーニックバイウェイ北海道推進協議会



出典:シーニックバイウェイ北海道推進協議会

\* どうなん・追分ルートは平成27年12月21日に開催された、第12回シーニックバイウェイ北海道推進協議会において、新たにルート指定された。

■ 景観行政団体、景観計画策定団体

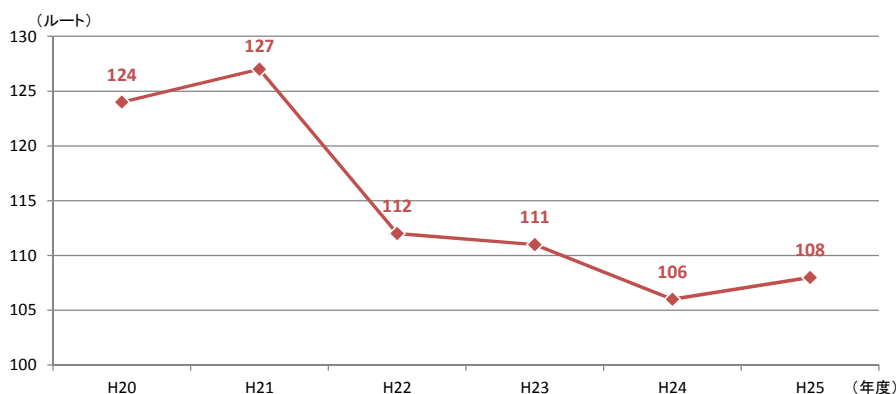
景観法の概要

	H25.9.1			H27.3.31		
	景観行政団体	景観計画策定団体	景観地区	景観行政団体	景観計画策定団体	景観地区
全国	598	399	69	658	478	38
全国割合	33.4%	22.3%	-	36.8%	26.7%	-
北海道	15	14	2	16	16	1
北海道割合	8.3%	7.8%	-	8.9%	8.9%	-

\* 全国行政団体数=1,789 北海道行政団体数=180

出典:国土交通省「景観法の施行状況」

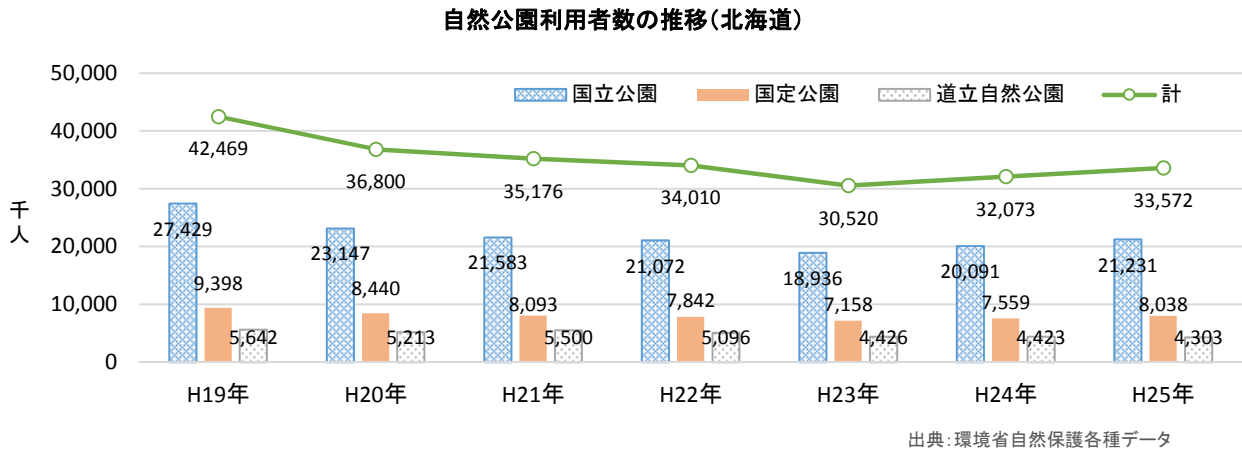
■ 「ガーデンアイランド北海道」登録会場数



出典:NPO 法人ガーデンアイランド北海道「北海道ガーデンガイドブック 2014」

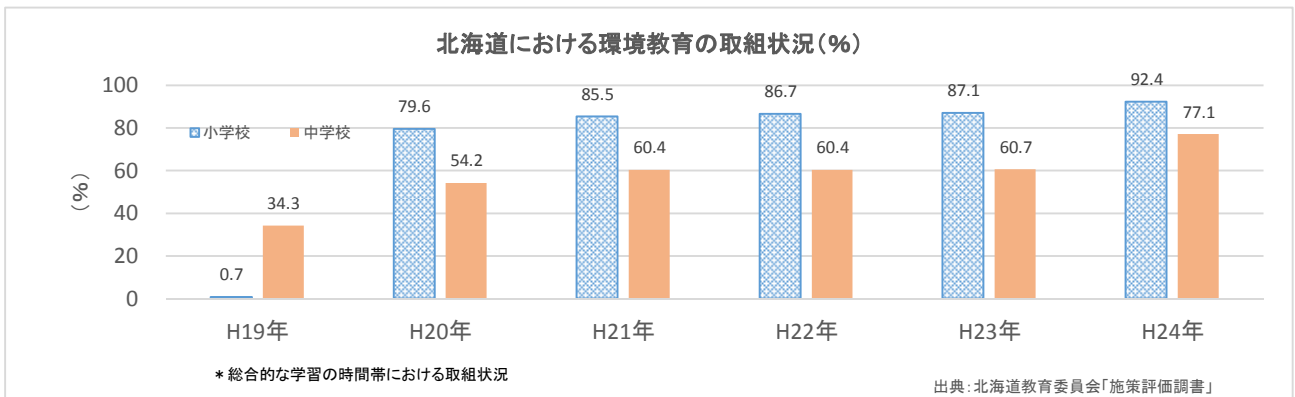


■自然公園利用者数

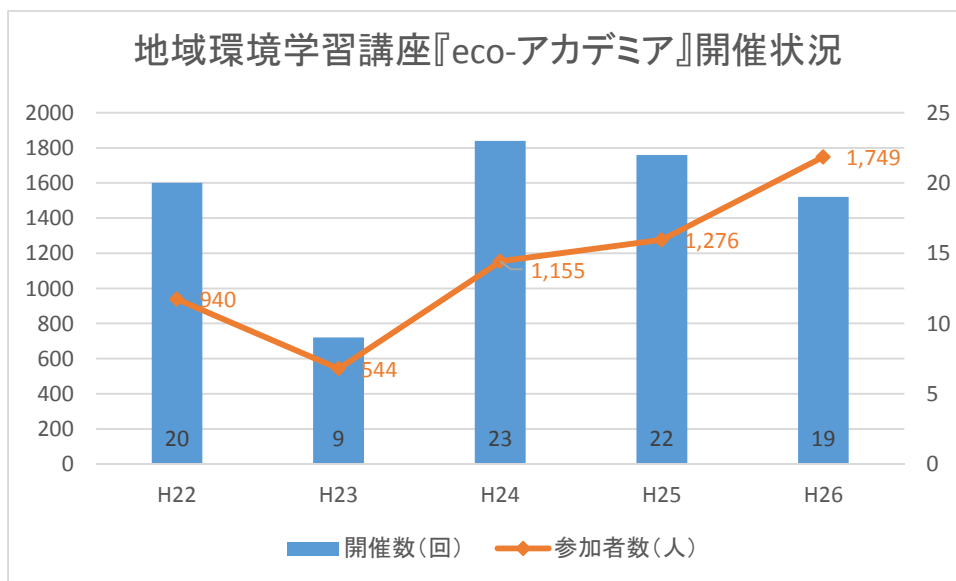


(豊かな自然をはぐくむ意識の醸成)

■小・中学校における環境教育の取組割合



■「地域環境学習講座『eco-アカデミア』」開催状況



出典: 北海道環境生活部「北海道環境白書」

【戦略的目標2】 森と水の豊かな北の大地～持続可能で美しい北海道の実現

■ 「キッズISO14000プログラム」参加市町村数、小・中学校数、児童数

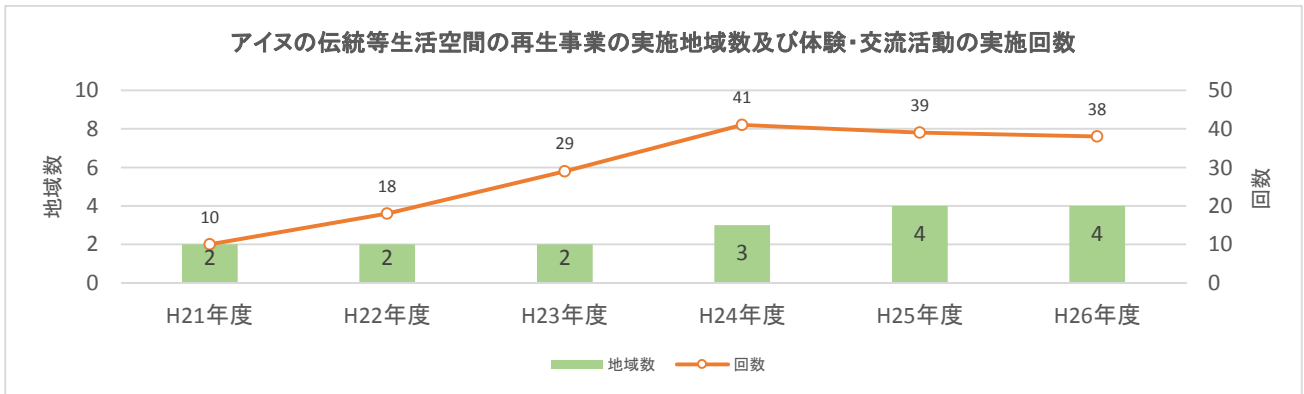
環境教育プログラム「キッズISO14000プログラム」実施状況

年度	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年
実施市町村	10	9	5	5	9
実施小中学校	14	17	12	11	11
参加児童・生徒	875人	1,380人	1,140人	927人	222人

出典:北海道環境白書

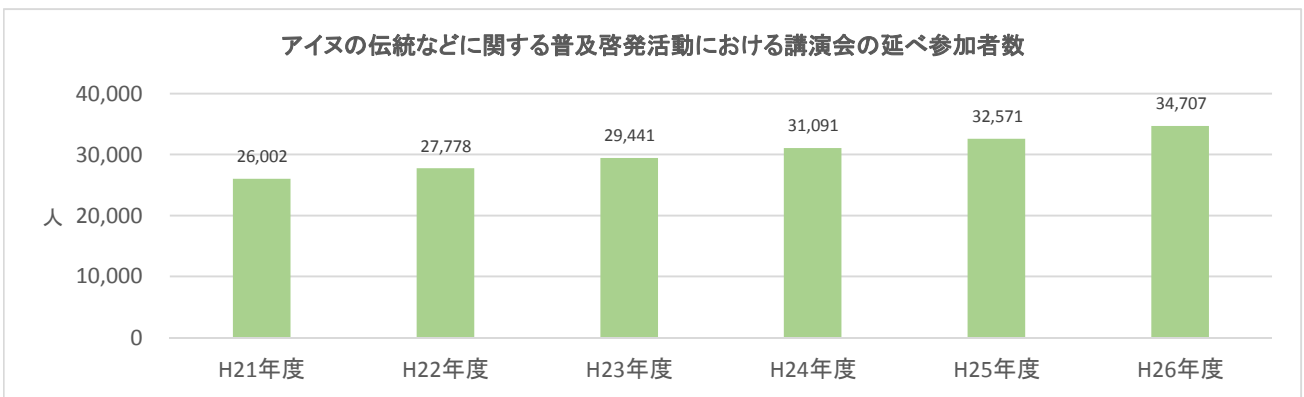
(自然とのかかわりが深いアイヌ文化の振興等)

■ アイヌの伝統的生活空間再生事業の実施状況



出典:北海道局

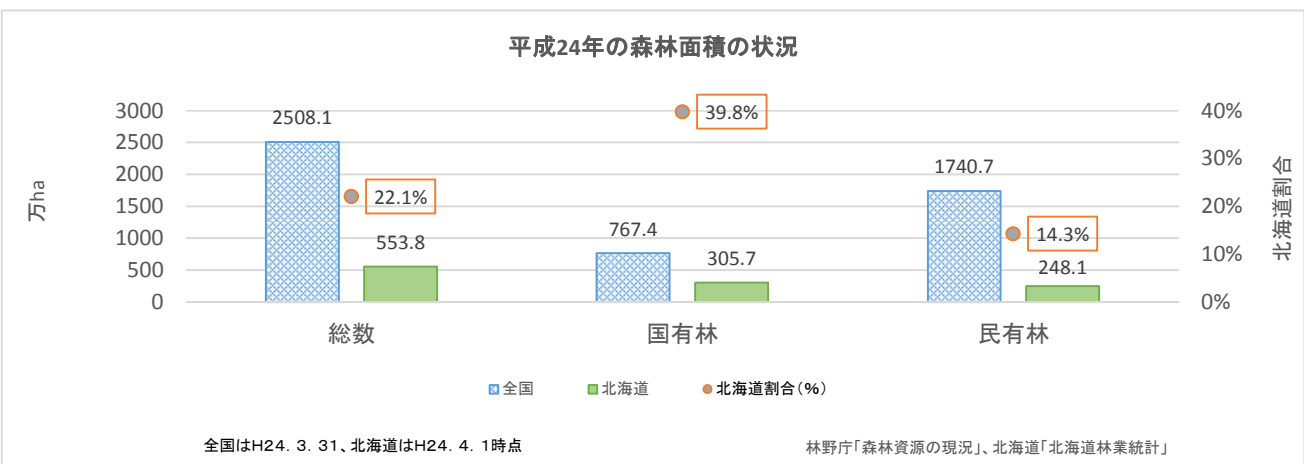
■ 講演会の参加者数

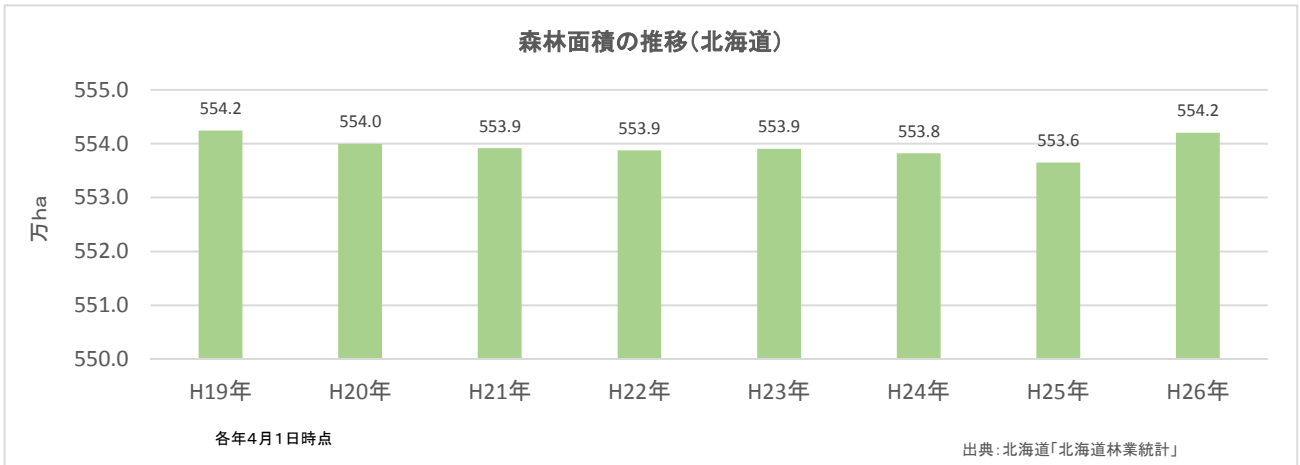


出典:北海道局

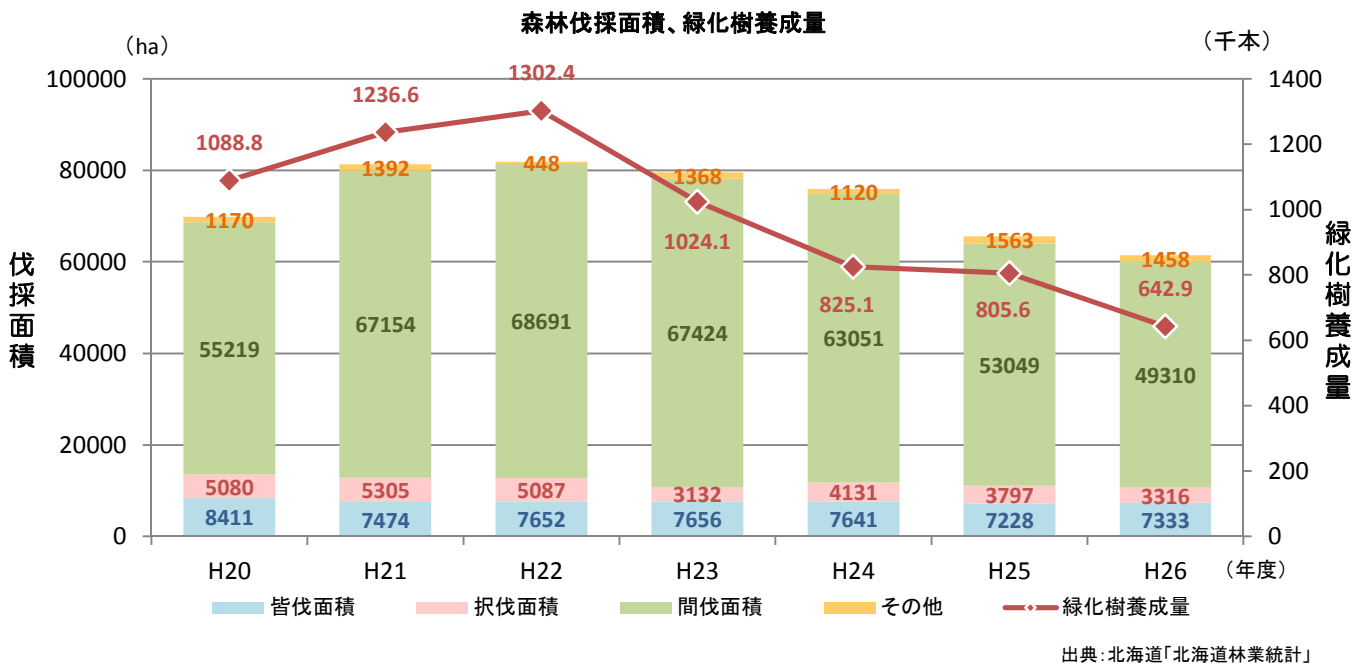
(重視すべき機能に応じた森林づくりの推進)

■ 森林面積

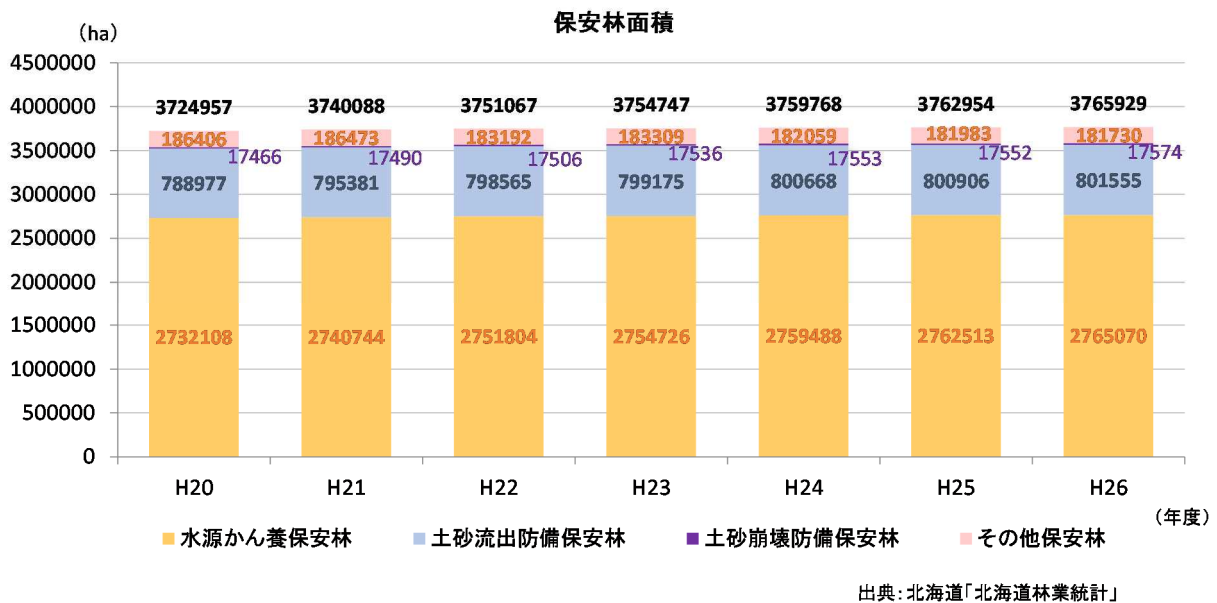




■ 森林伐採面積、緑化樹養成量

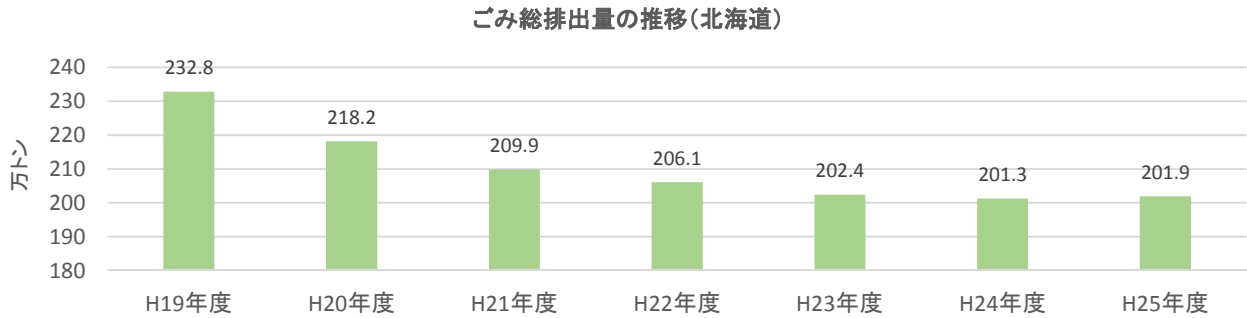


■ 保安林面積



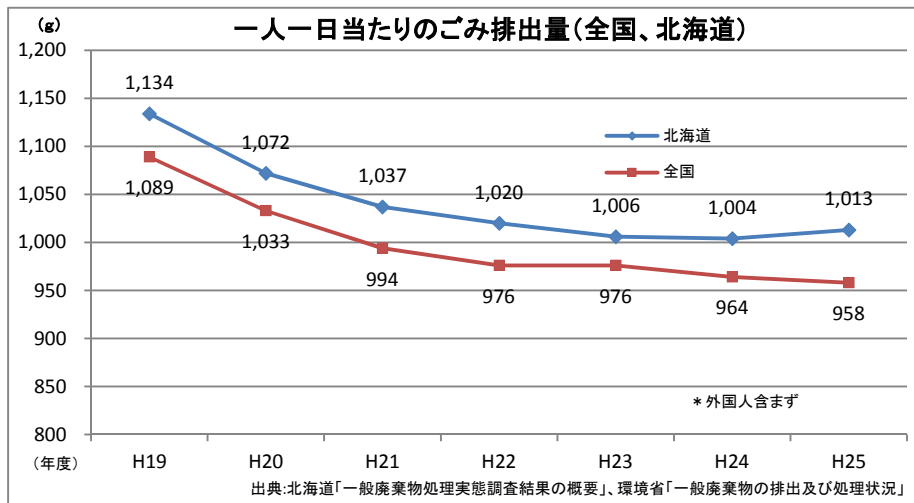
(2) 循環型社会の形成

■ ゴミ総排出量

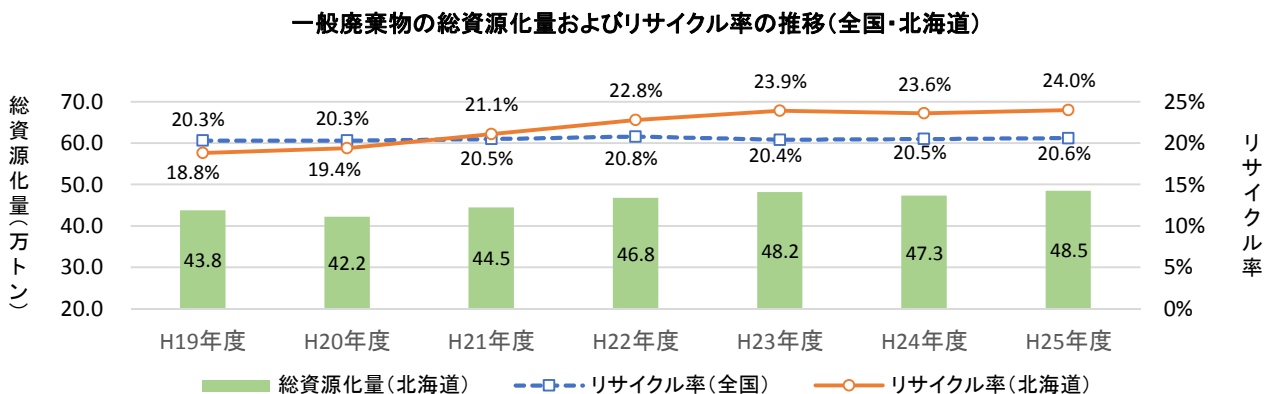


出典:北海道「一般廃棄物処理実態調査結果の概要」

■ 一人一日当たりのごみ排出量



■ 一般廃棄物の総資源化量、リサイクル率



■産業廃棄物排出量、再生利用率

産業廃棄物処理状況

(単位:千t)

	平成24年度				平成25年度				前年度比較			
	排出量	再生利用量	再生利用率	最終処分量	排出量	再生利用量	再生利用率	最終処分量	排出量	再生利用量	再生利用率	最終処分量
北海道	38,752	21,681	55.9%	721	37,573	20,948	55.8%	750	-1,179	-733	-0.1%	29
全国	379,137	207,569	54.7%	13,102	384,696	205,415	53.4%	11,721	5,559	-2,154	-1.3%	-1,381

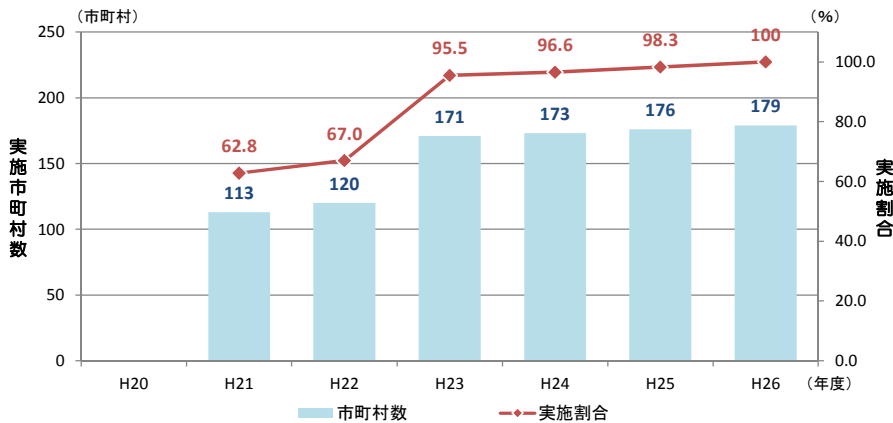
出典:環境省「産業廃棄物の排出及び処理状況等」、北海道「北海道産業廃棄物処理状況調査結果概要」

平成25年度産業廃棄物種類別排出量 (単位:千t)

		1位	2位	3位
北海道	総排出量	動物のふん尿	汚泥	がれき類
	37,573	19,481	11,692	3,410
	割合	51.8%	31.1%	9.1%
全国	総排出量	汚泥	動物のふん尿	がれき類
	384,696	164,169	82,626	63,233
	割合	42.7%	21.5%	16.4%

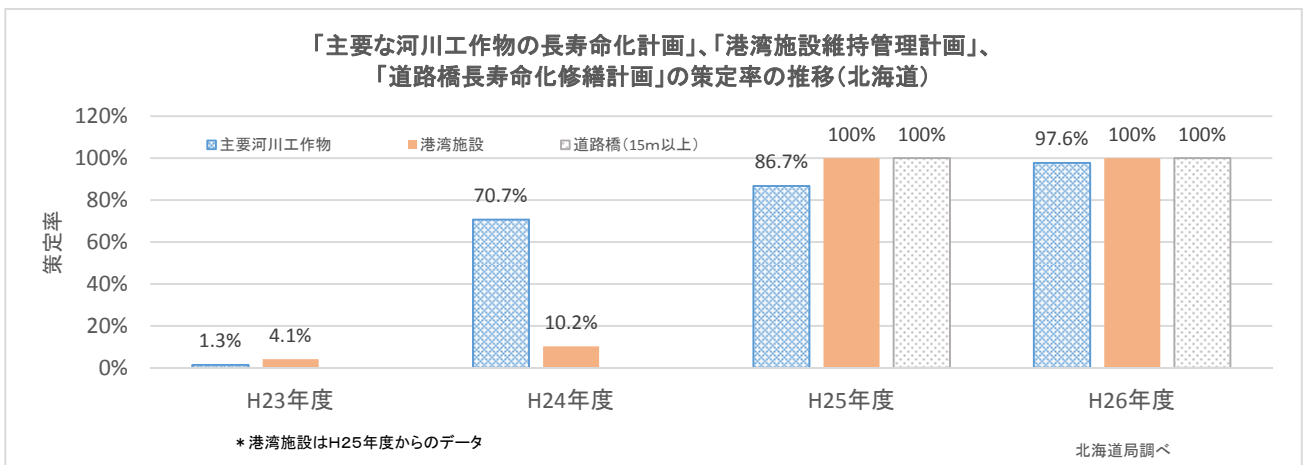
出典:環境省「産業廃棄物の排出及び処理状況等」、北海道「北海道産業廃棄物処理状況調査結果概要」

■グリーン購入に取り組む市町村数



出典:北海道環境生活部「平成26年度 道内市町村におけるグリーン購入の取組状況」

■社会資本の長寿命化計画の策定率

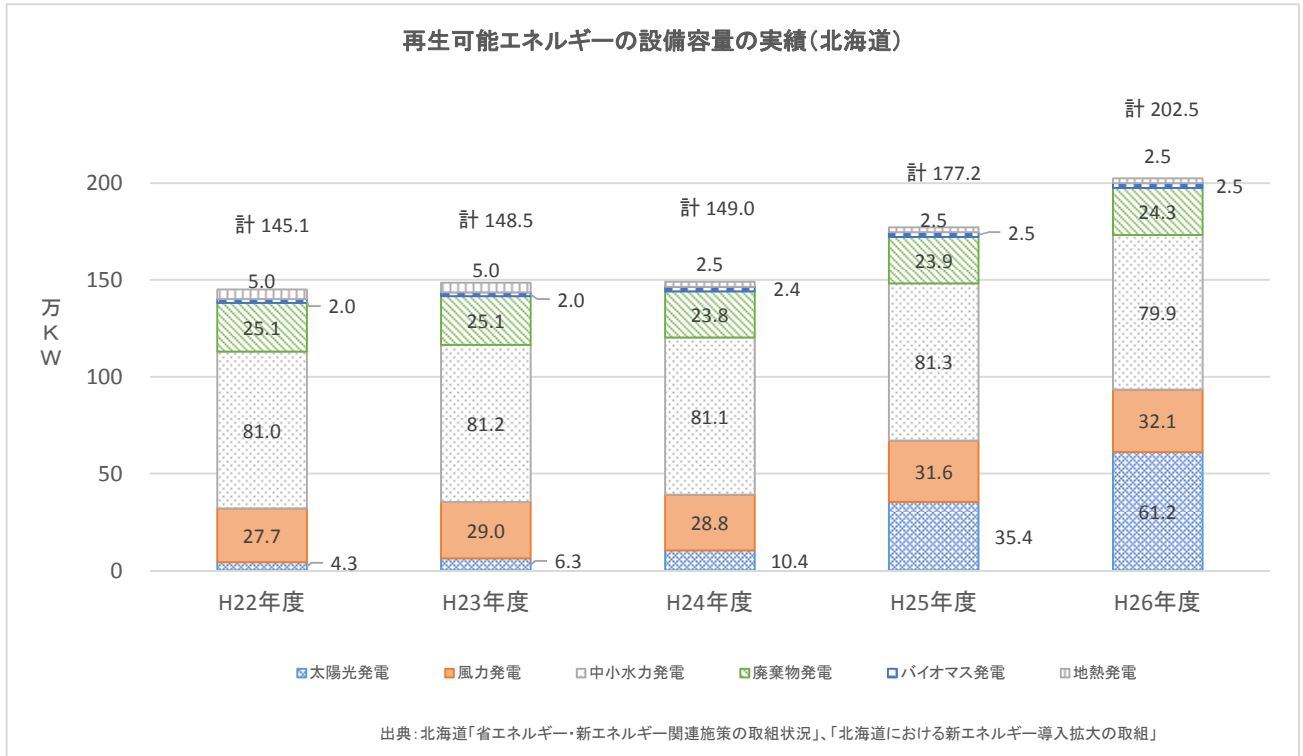


出典:北海道局

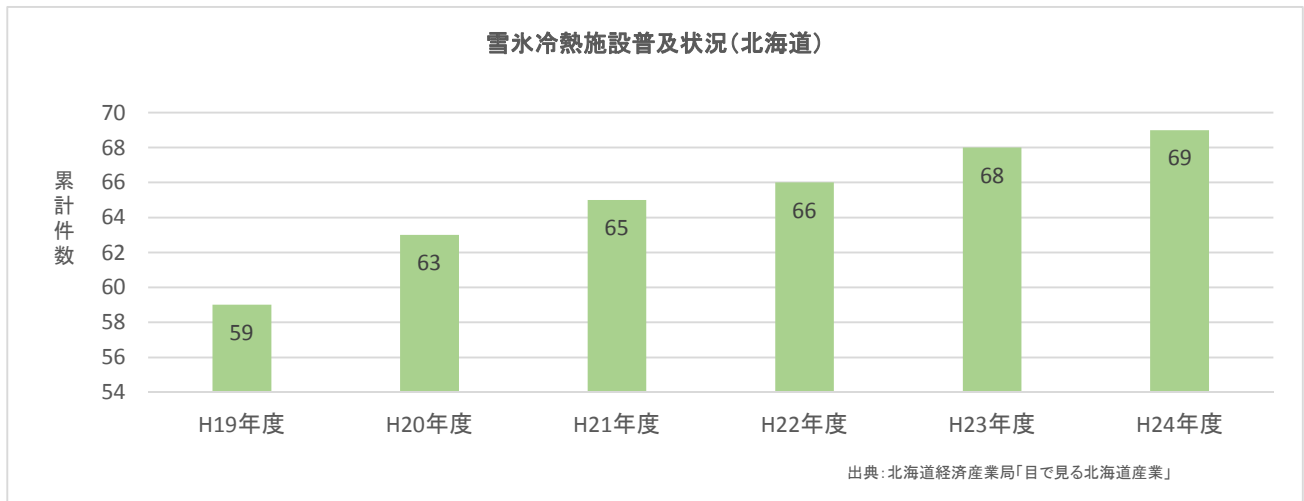
(3) 低炭素社会の形成

(地球環境負荷の少ないエネルギーの利活用推進)

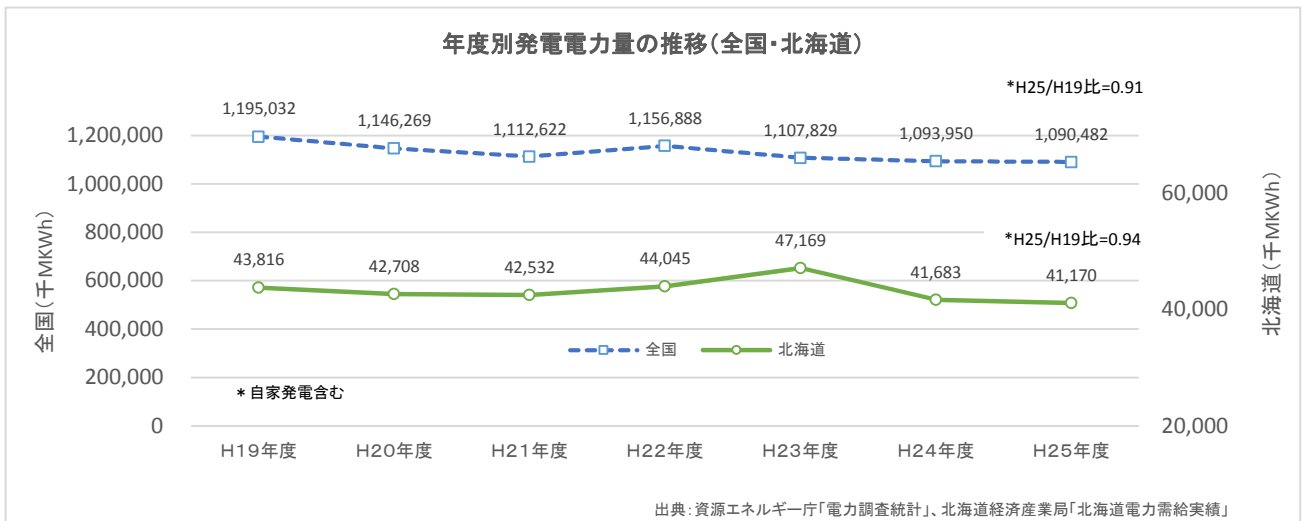
■ 再生可能エネルギーの設備容量



■ 雪氷冷熱施設数



■ 総発電量



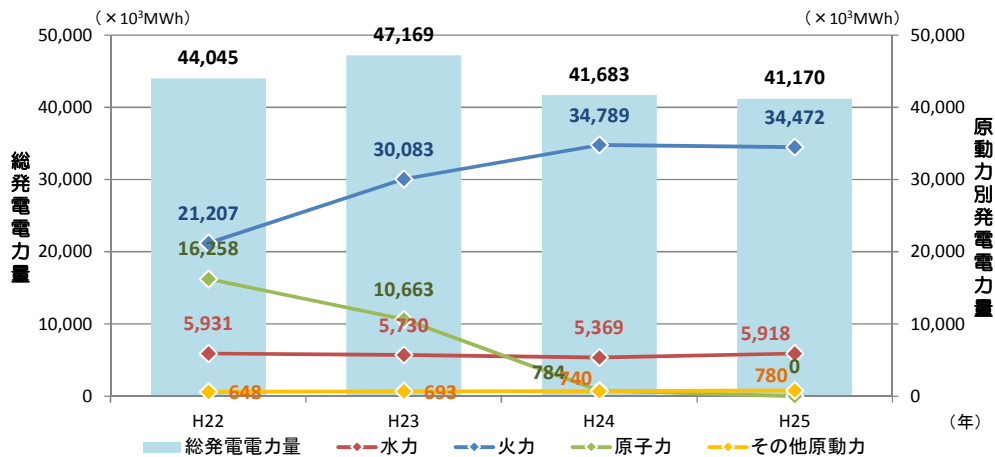
事業者別総発電量

(千MWh)

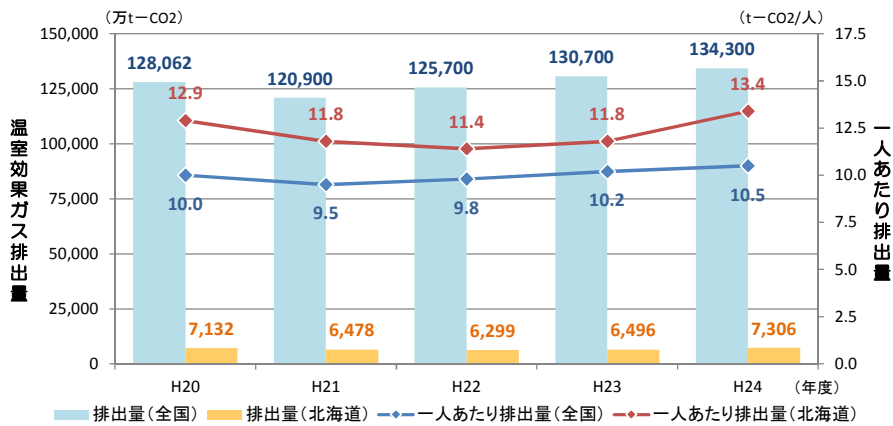
	平成24年度		平成25年度		対前年度増減		対前年度増減率	
	全国	北海道	全国	北海道	全国	北海道	全国	北海道
一般電気事業者	742,288	28,685	743,691	27,461	1,403	-1,224	0.2%	-4.3%
卸電気事業者	68,256	1,012	67,649	1,081	-607	69	-0.9%	6.8%
自家用	271,995	10,792	266,813	11,510	-5,182	718	-1.9%	6.7%
特定電気事業者	1,348	0	1,348	0	0	0	-	-
特定規模電気事業者	10,063	1,194	10,981	1,118	918	-76	9.1%	-6.4%
計	1,093,950	41,683	1,090,482	41,170	-3,468	-513	-0.3%	-1.2%

出典: 北海道経済産業局「目で見える北海道産業」、「電力需給実績」、資源エネルギー庁「電力調査統計」

■ 原動力別発電電力量

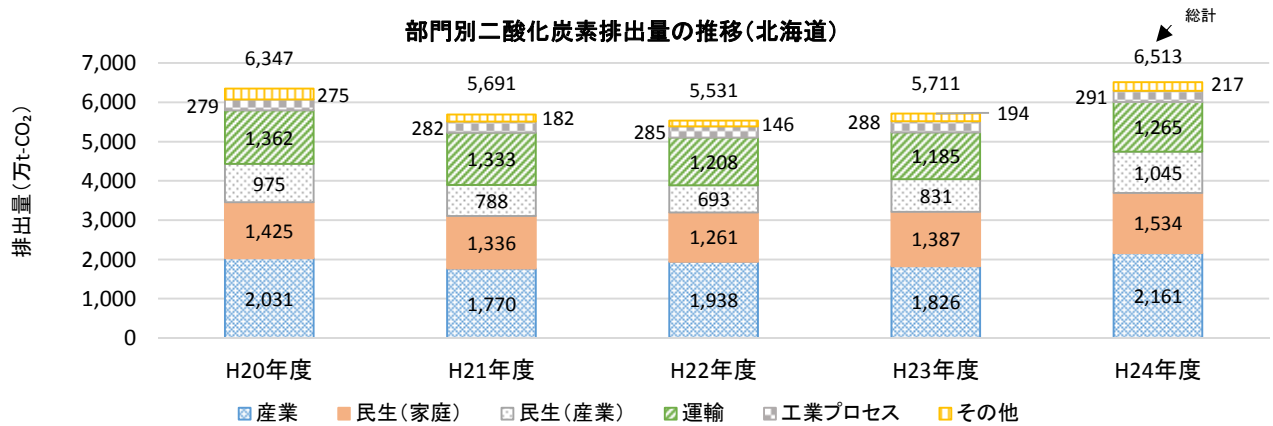


■ 温室効果ガス排出量



出典:北海道環境生活部地球温暖化対策室「北海道地球温暖化対策推進計画に基づく施策等の実施状況に係る道の点検結果報告書」

■ 二酸化炭素排出量・構成



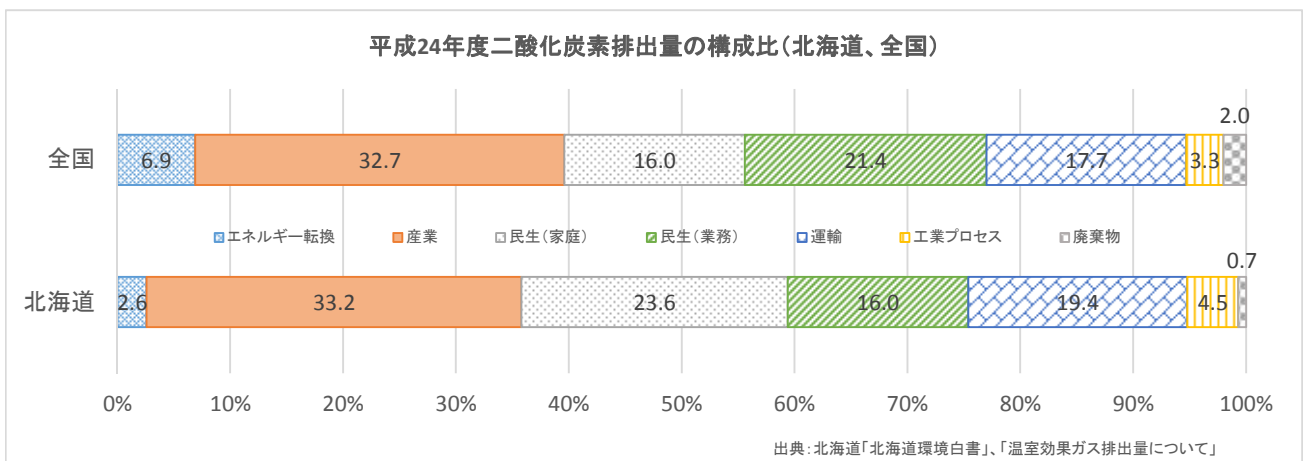
出典:北海道「温室効果ガス排出量について」

二酸化炭素排出量(全国・北海道)

区分	H23年度		H24年度	
	北海道	全国	北海道	全国
排出量	5,711万t-CO <sub>2</sub>	1,241百万t-CO <sub>2</sub>	6,513万t-CO <sub>2</sub>	1,276百万t-CO <sub>2</sub>
(一人当たり)	10.4t-CO <sub>2</sub> /人	9.7t-CO <sub>2</sub> /人	11.9t-CO <sub>2</sub> /人	10.0t-CO <sub>2</sub> /人

出典:環境省「温室効果ガス排出量について」、北海道「北海道環境白書」

平成24年度二酸化炭素排出量の構成比(北海道、全国)



出典:北海道「北海道環境白書」、「温室効果ガス排出量について」



(効率的なエネルギー消費社会の実現)

■低公害車普及状況

平成25年度低公害車の普及状況

低公害車種別	北海道		全国		全国比
	台数	構成比	台数	構成比	
電気自動車	900	0.26%	39,169	0.32%	2.30%
FCV(燃料電池車)	0	0.00%	47	0.00%	0.00%
CNG(H21NOx10%減)	241	0.07%	6,540	0.05%	3.69%
PHV(プラグインハイブリッド車)	1,186	0.34%	30,176	0.25%	3.93%
クリーンディーゼル乗用車	9,403	2.67%	160,390	1.33%	5.86%
ガソリン車・低燃費かつ低排出ガス認定車(17年基準)	324,047	91.97%	11,447,453	94.69%	2.83%
ディーゼル車・H21年排ガス規制適合 NOx・PM10 %以上低減	14,061	3.99%	373,727	3.09%	3.76%
ディーゼル車・H21年排ガス規制適合	2,506	0.71%	31,477	0.26%	7.96%
計	352,344	100.00%	12,088,979	100.00%	2.91%
全保有台数	2,383,491		47,061,444		5.06%
低公害車普及率	14.78%		25.69%		

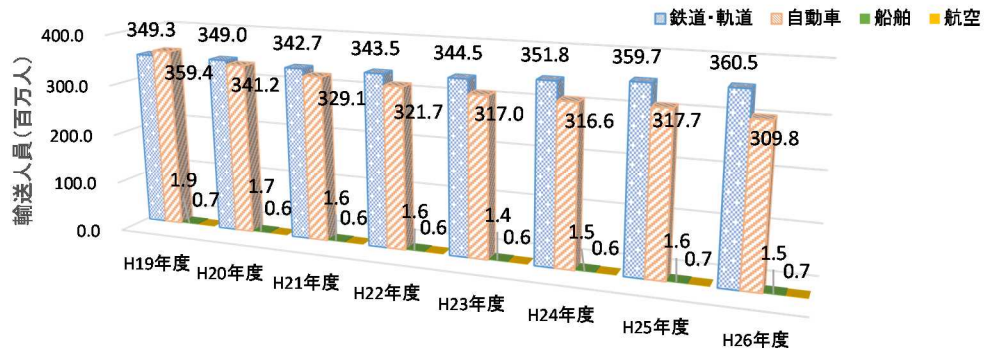
\* 大型特殊自動車、被けん引車、軽自動車を除く

出典:北海道運輸局「交通環境対策アクションプラン」

\* H24年度末集計よりH12年度基準排ガス規制適合車は対象から除かれた

■機関別輸送人員の状況

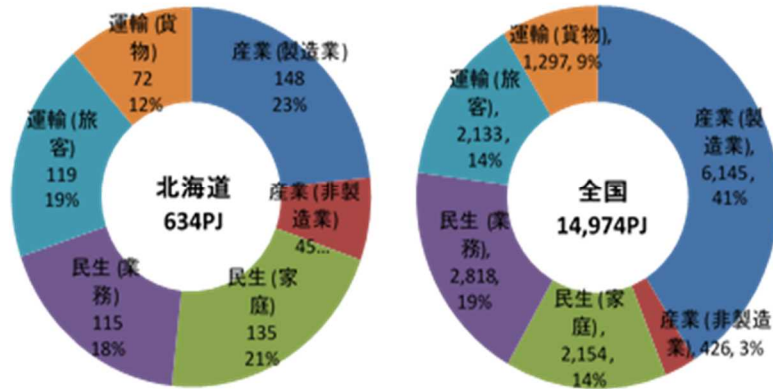
北海道内(相互間)機関別輸送人員の推移



出典:北海道運輸局「北海道の運輸の動き」

■エネルギー消費量の構成

エネルギー消費量の構成(平成 22 年度)(全国、北海道)



出典:北海道経済産業局「グラフで見る北海道のエネルギー消費」

家庭部門一人あたりのエネルギー消費状況 (GJ/人)

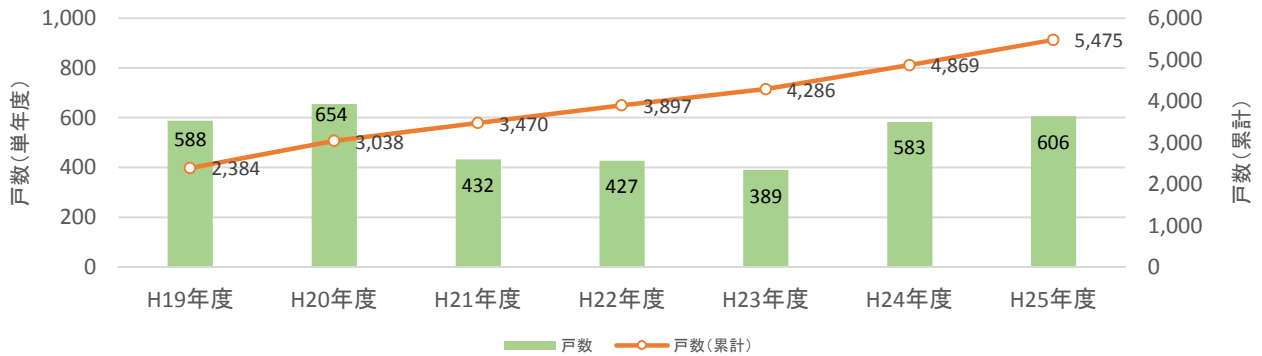
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
北海道	23.9	24.5	24.2	24.7
全国	16.2	17.1	16.4	16.1

出典:北海道「平成27年度の省エネ・新エネ関連施策の展開方針」、資源エネルギー庁「エネルギー需給実績」

(温室効果ガス吸収源対策の推進)

■道産カラマツ・スギ住宅

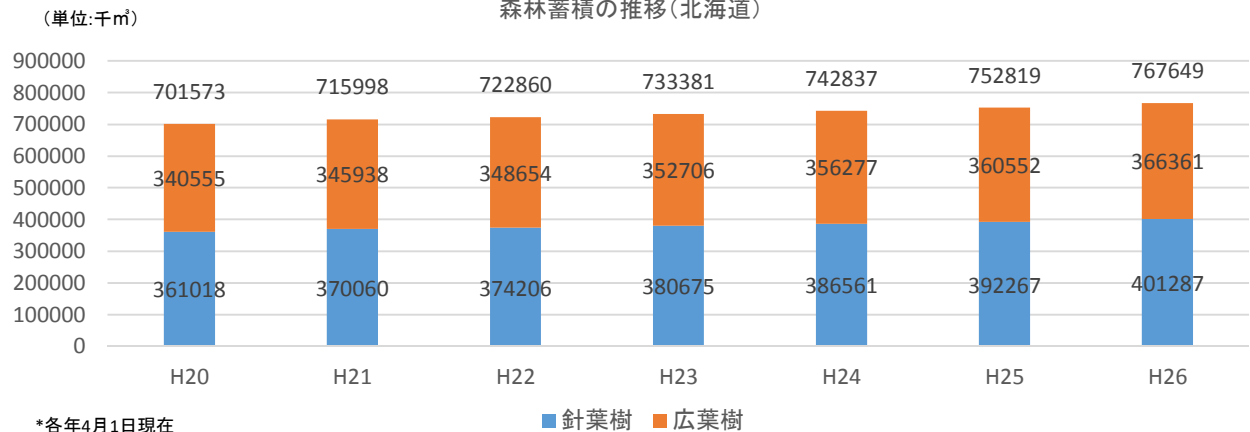
道産カラマツ・スギ住宅戸数の推移



出典:北海道「道産カラマツ・スギ住宅調査」

■森林蓄積

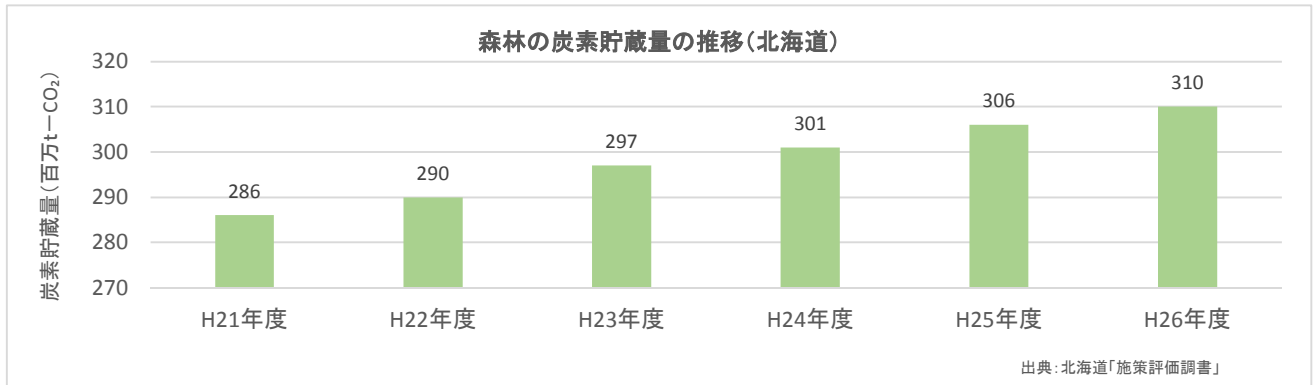
森林蓄積の推移(北海道)



\*各年4月1日現在

出典:北海道「北海道林業統計」

■ 森林の炭素貯蔵量



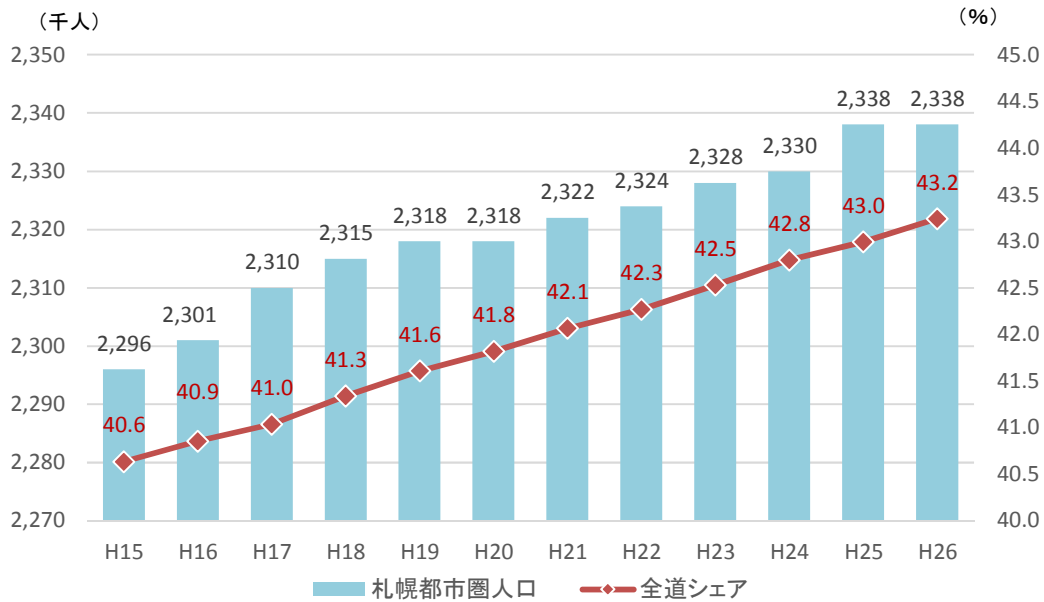
戦略的目標3

地域力ある北の広域分散型社会  
～多様で個性ある地域から成る北海道の実現

主要施策3 魅力と活力ある北国の地域づくり・まちづくり

(1) 広域的な生活圏の形成と交流・連携強化

■札幌都市圏人口・全道シェア



出典:北海道「住民基本台帳」

※平成17年国勢調査(従業地・通学地による常住市区町村)において、通勤・通学10%圏を形成する中心都市と周辺市町村をここでは都市圏と定義している。

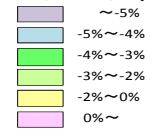
※基準日:平成26年から1月1日現在に変更

※平成25年までの人口は各年3月31日現在、平成26年人口は同年1月1日現在の数値

■道内各圏域からの他圏域及び道外への人口移動の状況

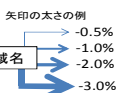
道内各圏域からの他圏域及び道外への人口移動の状況(1990年・2000年・2010年の平均)

○数値は、1990年・2000年・2010年の国勢調査による各圏域の人口に占める転入超過の割合の平均値  
【(調査年次の移動人口※1/調査年次の圏域人口)÷3】  
[数値及び下記凡例で表示]

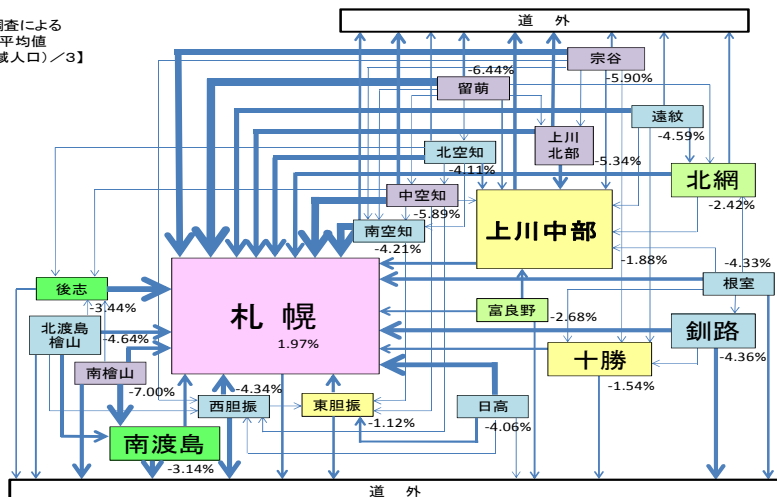


※1 国勢調査の移動人口集計(調査時の5年前の常住地を比較することにより、人口の転出入状況について集計したもの)における[転入]-[転出]により作成

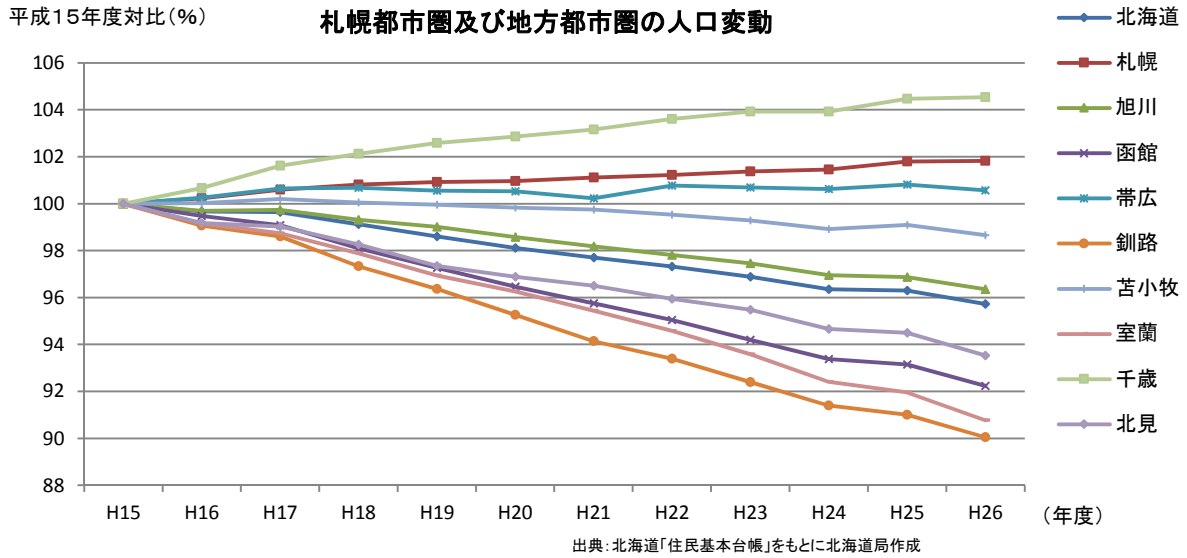
○各圏域から転出超過(転入<転出)となる他圏域及び道外への移動の内訳  
[各圏域を始点とする矢印の太さで表示]



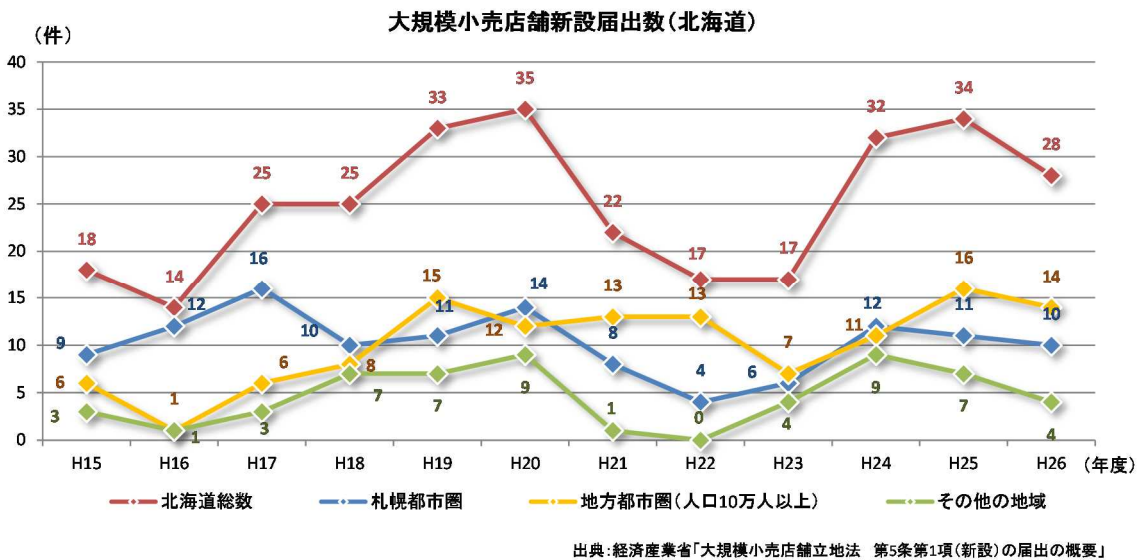
出典:総務省「国勢調査」データに基づき作成



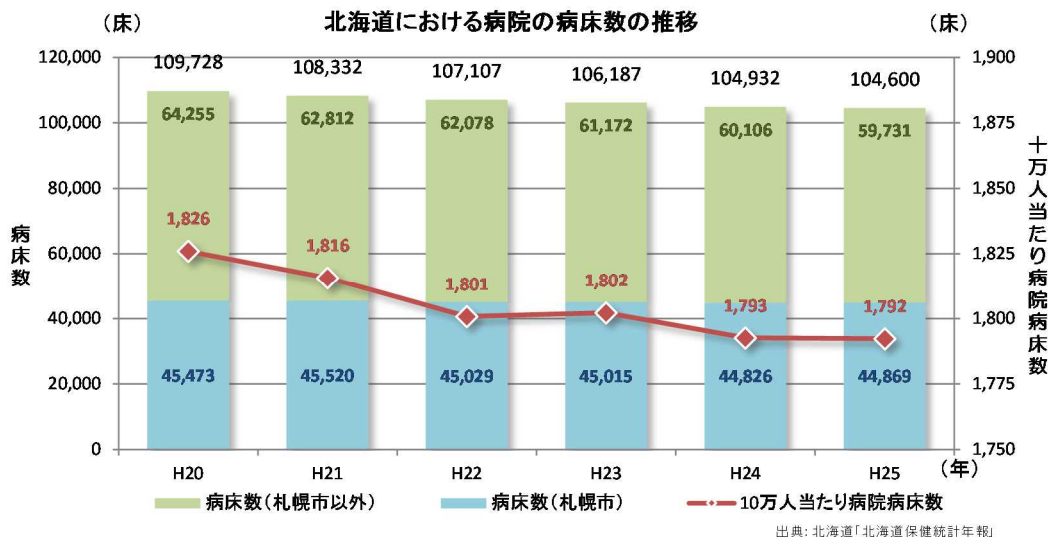
■北海道の地方都市圏の人口変動率



■大規模小売店舗新設届出数

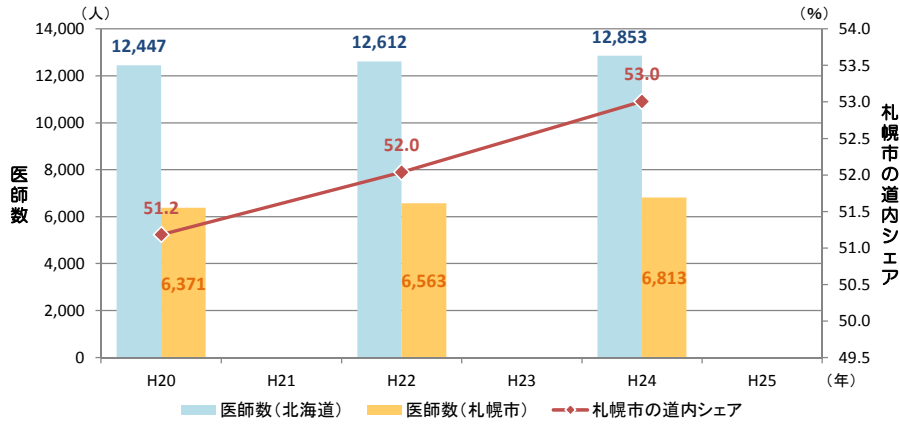


■病院病床数及び札幌市の病院病床数・全道シェア



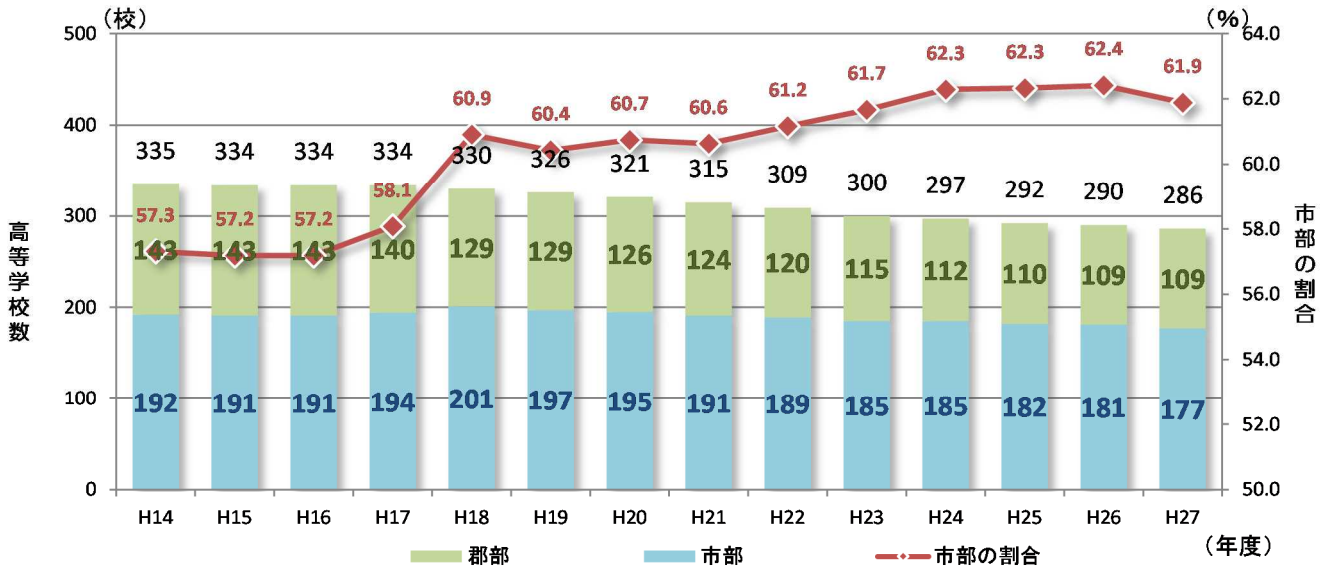
【戦略的目標3】地域力ある北の広域分散型社会～多様で個性ある地域から成る北海道の実現

■ 医師数及び札幌市の全道シェア



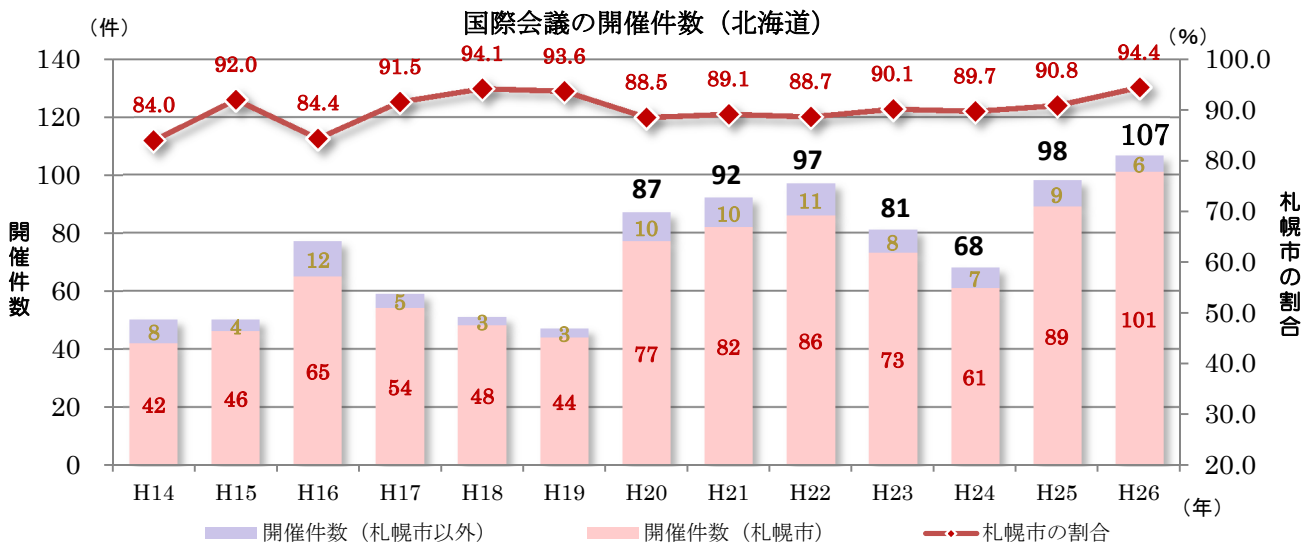
出典:北海道保健福祉部「保健統計年報」

■ 高等学校設置数



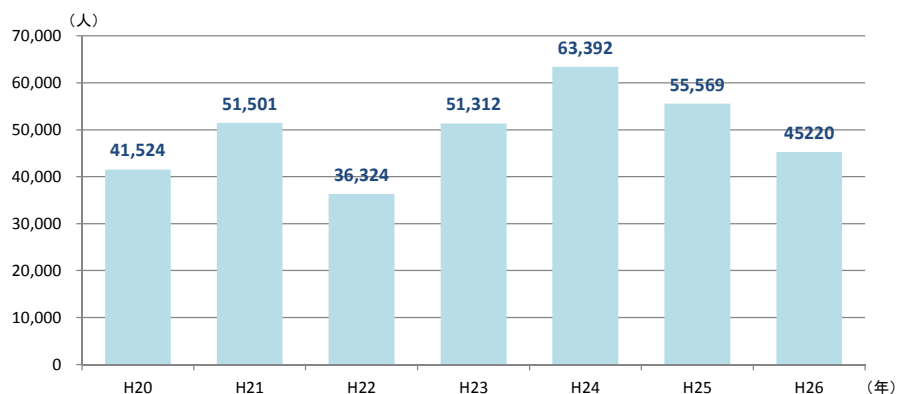
出典:北海道「学校基本調査」

■ 国際会議の開催数



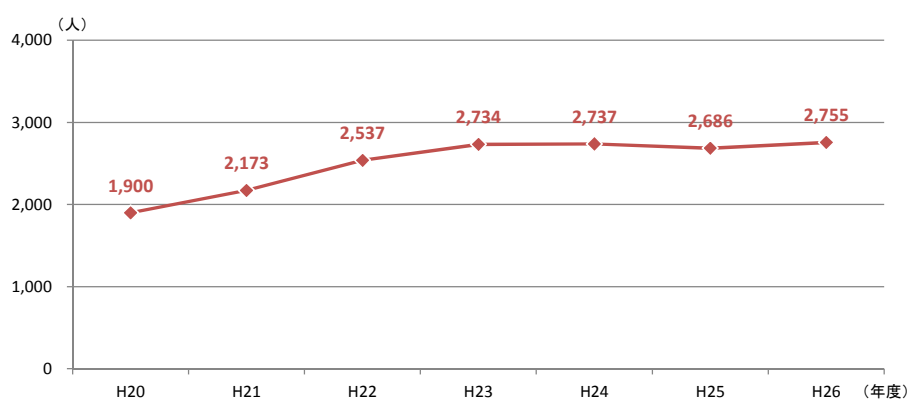
出典:日本政府観光局「国内都市別国際会議開催件数一覧表」

■国際会議の参加人数



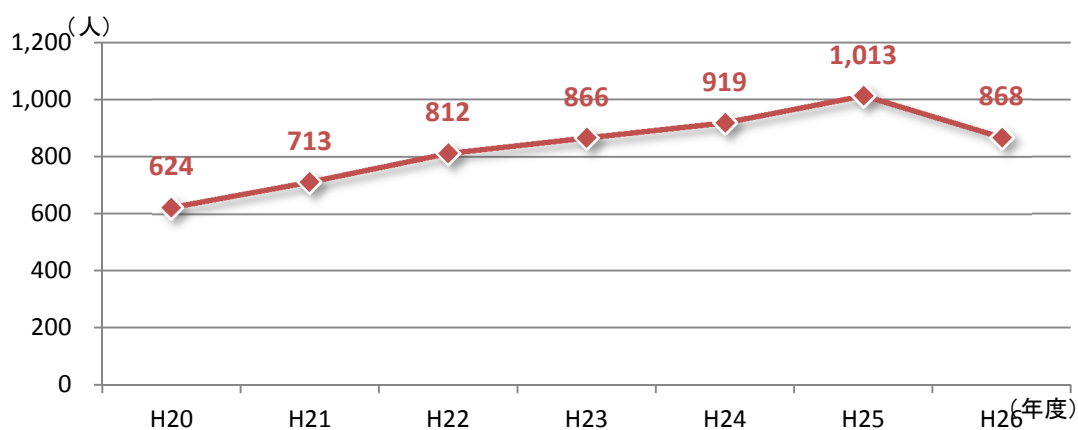
出典: 日本政府観光局(JNTO)「2014 国際会議統計」

■留学生受入人数



出典: 独立行政法人 日本学生支援機構「平成 26 年度 外国人留学生在籍状況調査結果」

■JICAによる海外研修員受入人数

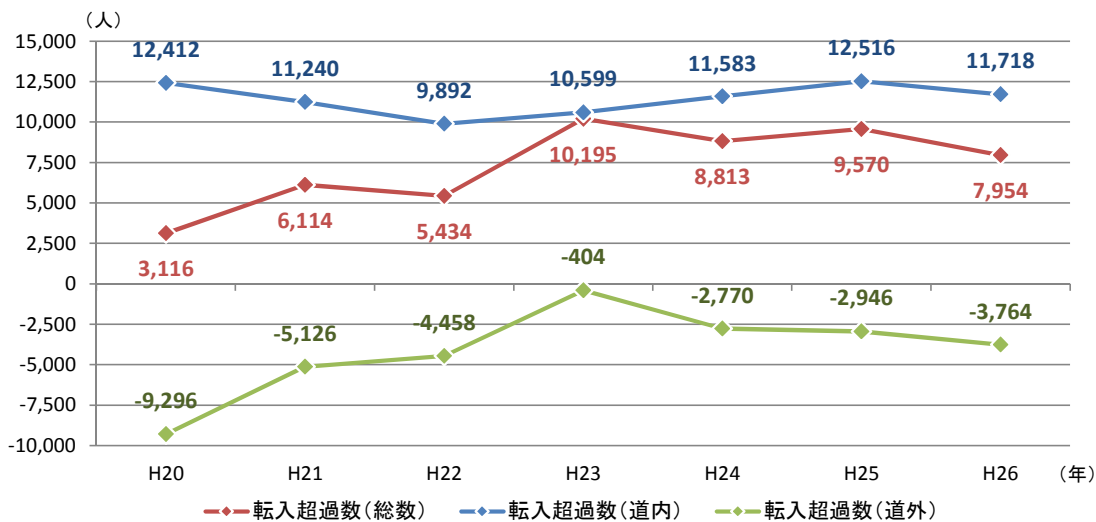


出典: JICA 北海道「事業実績概要」

## (2) 都市における機能の強化と魅力の向上

### (集約型都市構造への移行)

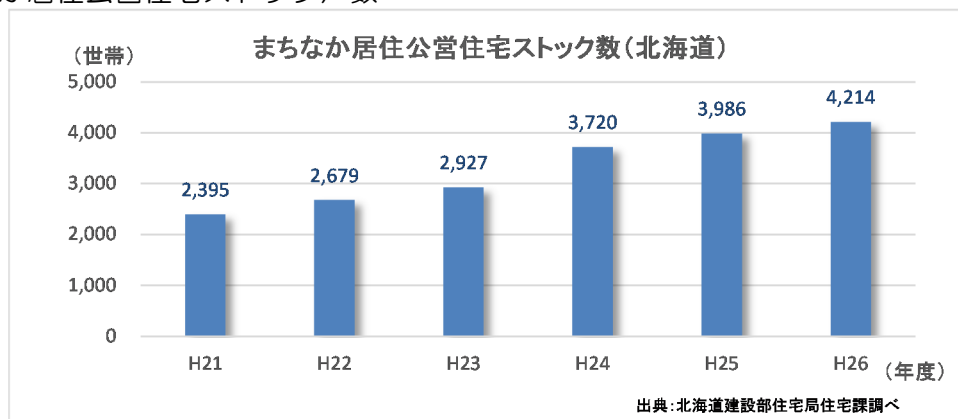
#### ■札幌市の人口の社会流動（道内、道外）



出典：札幌市「札幌市の人口動態（住民基本台帳による）」

※H24-H26年は外国人住民を除く

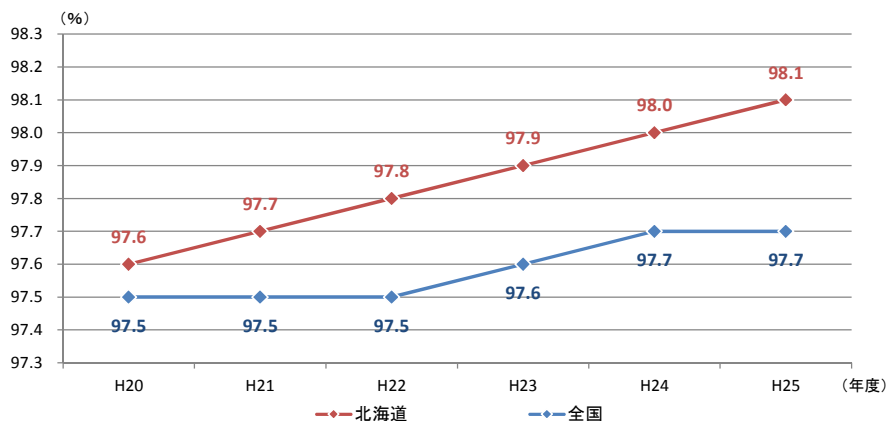
#### ■まちなか居住公営住宅ストック戸数



出典：北海道建設部住宅局住宅課調べ

### (都市の魅力・活力の向上)

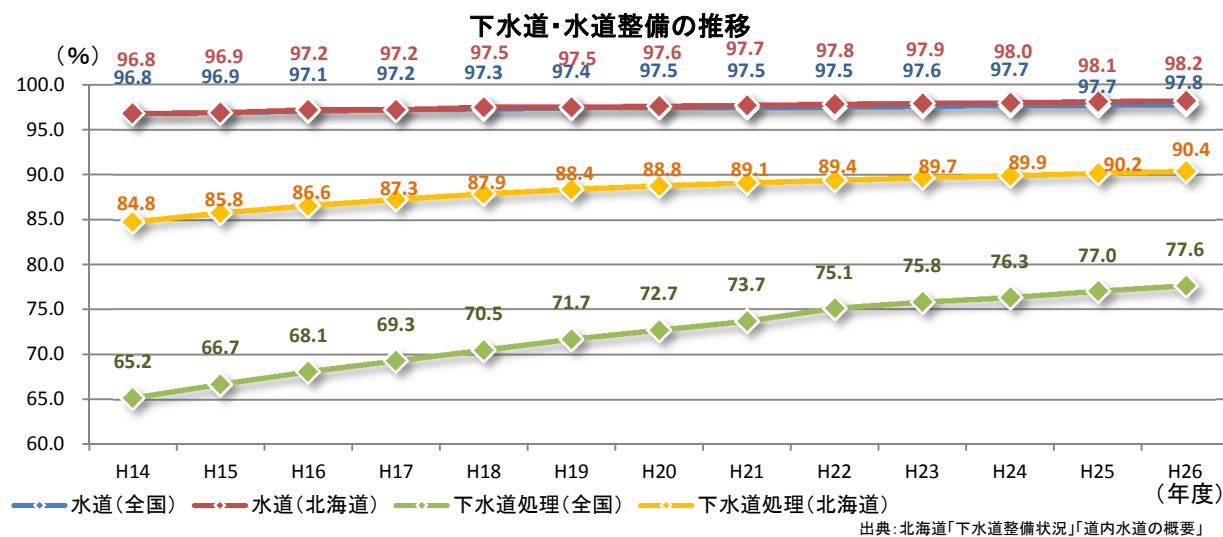
#### ■水道普及率



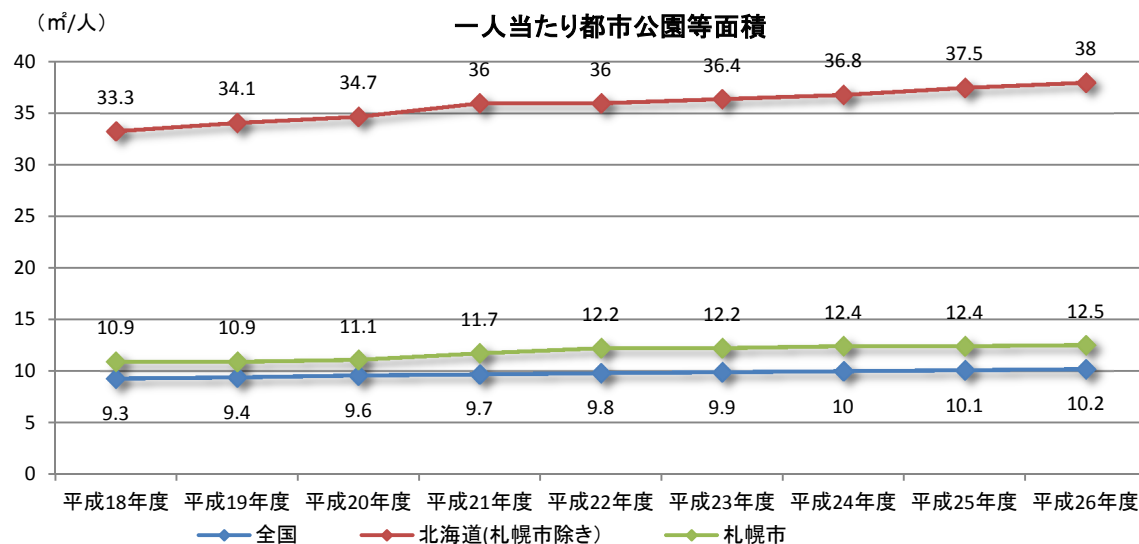
出典：北海道環境生活部「道内水道の概況」



■下水道処理人口普及率

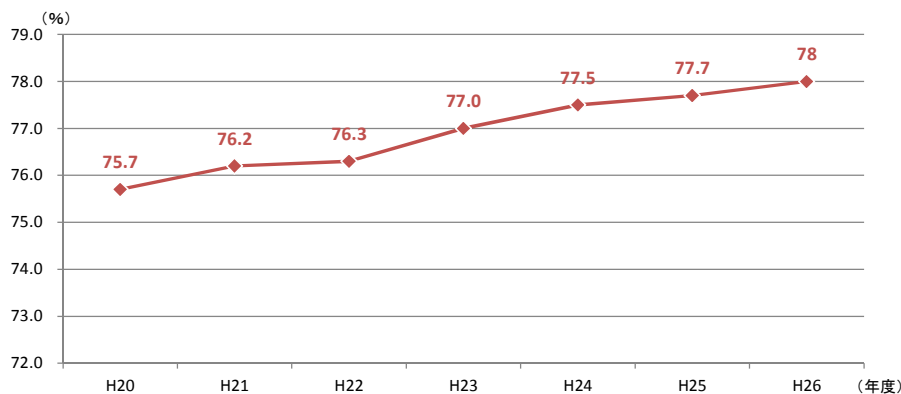


■一人当たり都市公園等面積



出典: 国土交通省報道発表資料

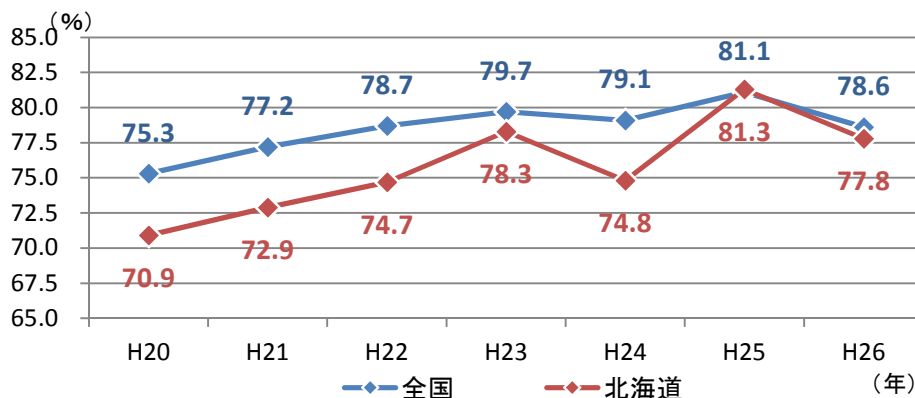
■都市計画道路改良率



出典: 北海道建設部「北海道の街路整備の現況」

【戦略的目標 3】 地域力ある北の広域分散型社会～多様で個性ある地域から成る北海道の実現

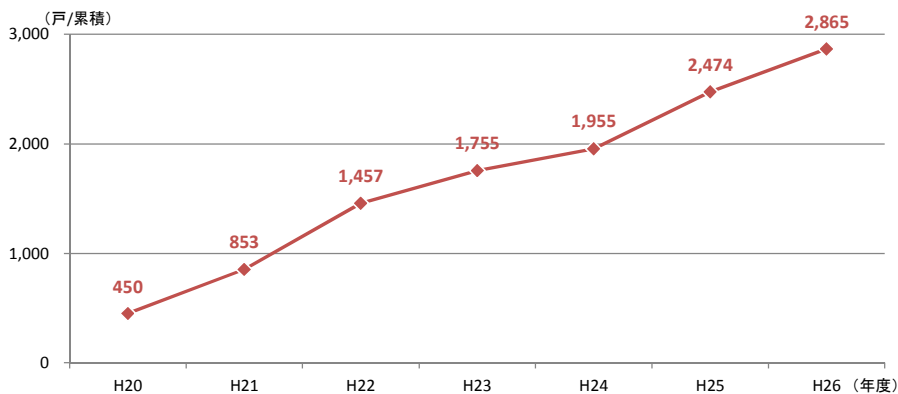
■現在の住生活に関する満足度



出典：内閣府「国民生活に関する世論調査(平成 27 年 6 月)」

(冬も暮らしやすい生活環境の創造)

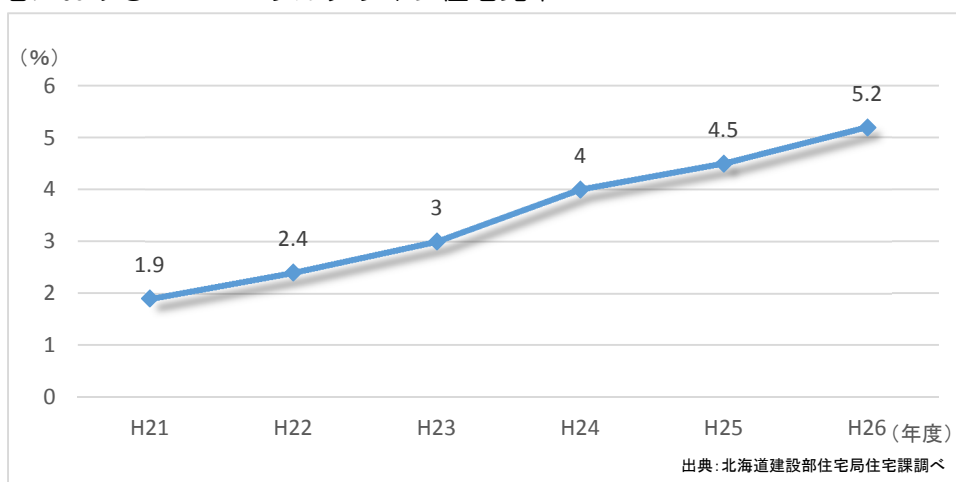
■北方型住宅累積登録・保管戸数



出典：北海道建設部「平成 26 年度施策評価 北方型住宅の累積登録・保管戸数」

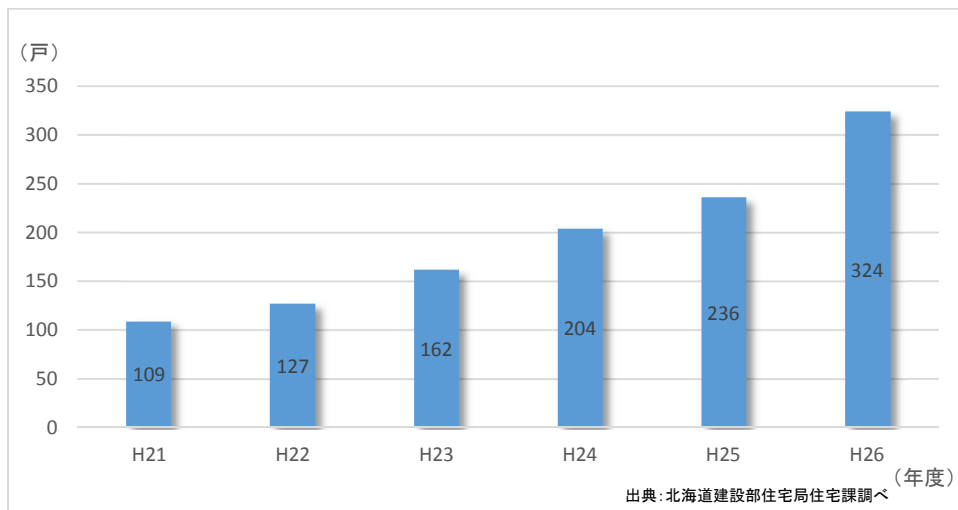
(ユニバーサルデザインの考え方を踏まえたまちづくり)

■公営住宅におけるユニバーサルデザイン住宅比率

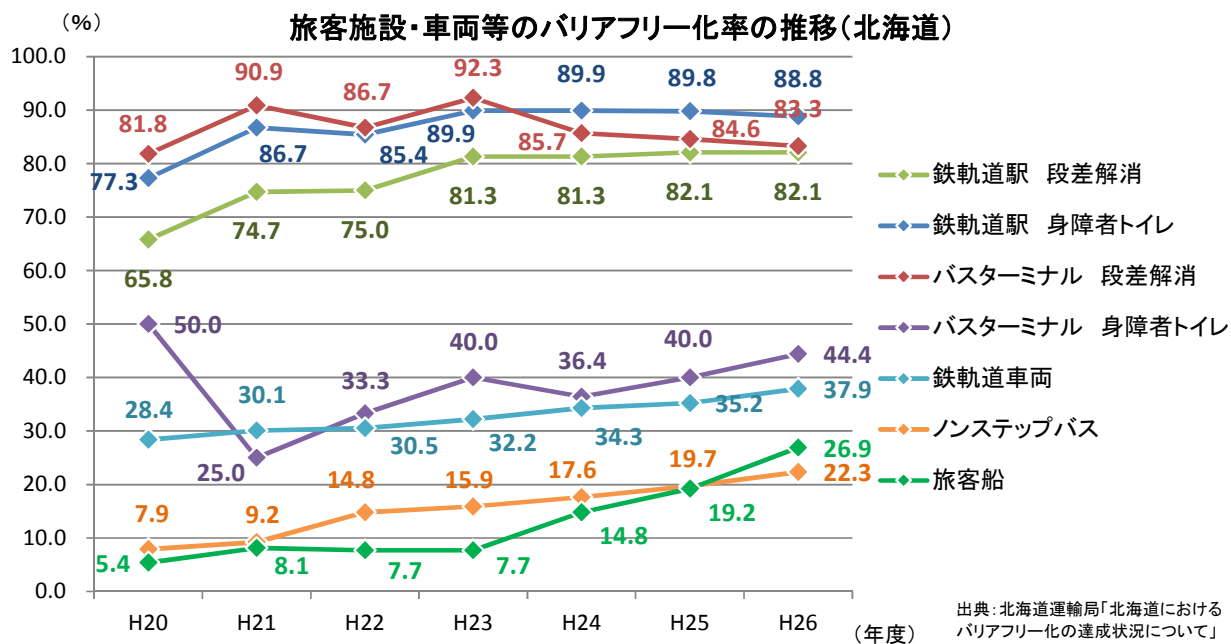


出典：北海道建設部住宅局住宅課調べ

■子育て支援公営住宅管理戸数

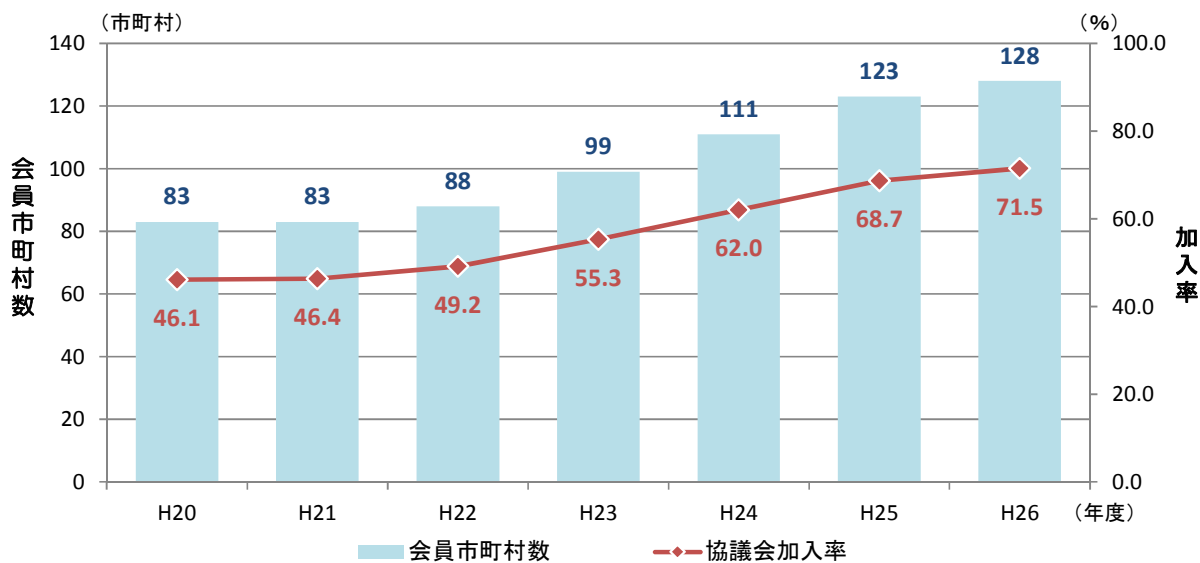


■旅客施設・車両等のバリアフリー化率



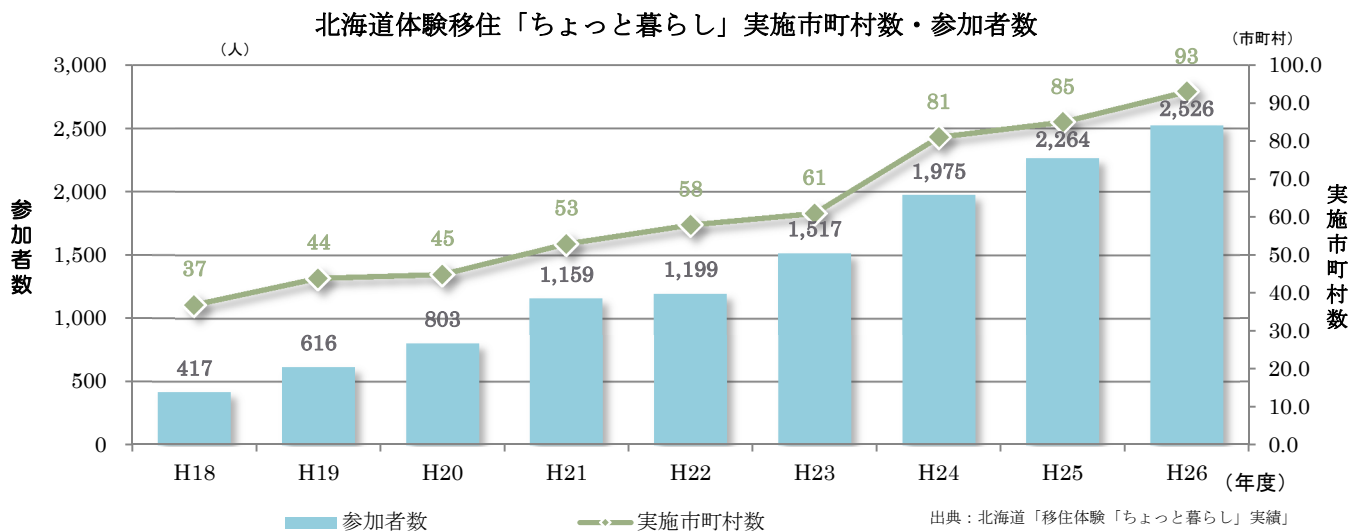
(3) 人口低密度地域における活力ある地域社会モデルへの取組

■北海道移住促進協議会の会員市町村数



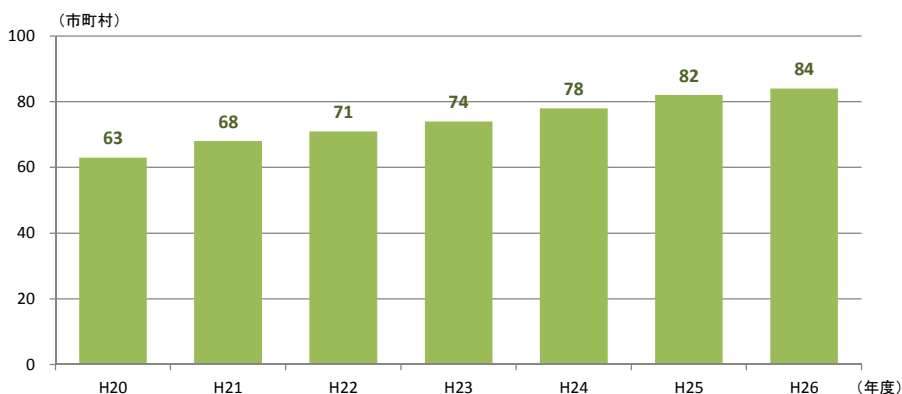
出典：北海道移住促進協議会「活動報告書」

■北海道体験移住「ちょっと暮らし」実施市町村数・参加者数



出典：北海道「移住体験「ちょっと暮らし」実績」

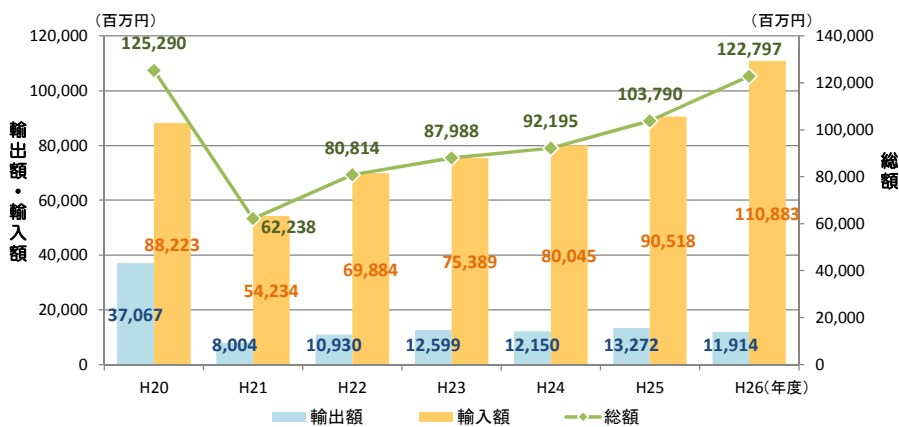
■住民参加や協働のまちづくりを推進する市町村数



出典：北海道総合政策部「平成 27 年度施策評価 地域政策の推進」

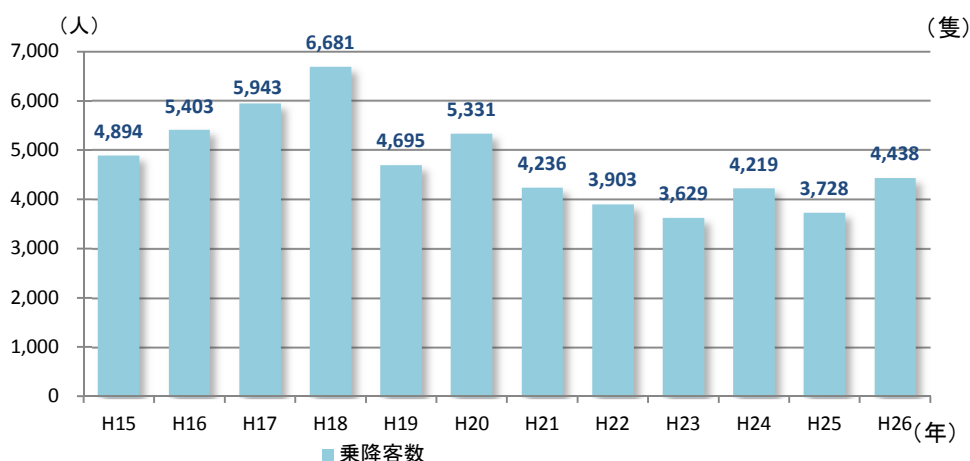
(4) 多様で個性的な北国の地域づくり

■対ロシア貿易総輸出入額



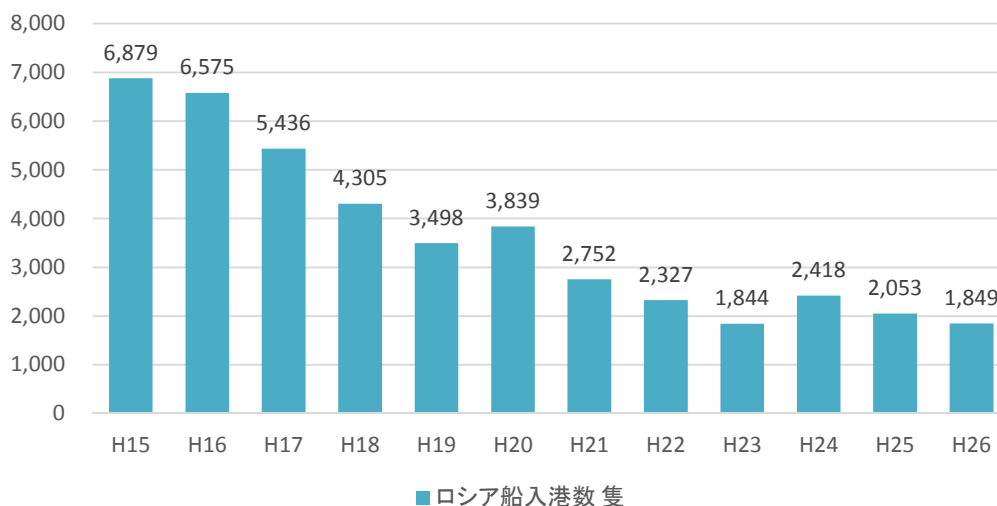
出典：北海道経済部「平成26年 北海道の対ロシア貿易の概況」

■北海道～サハリン間航路利用者数



出典：北海道総合政策部「【サハリン航路】旅客輸送実績の推移」

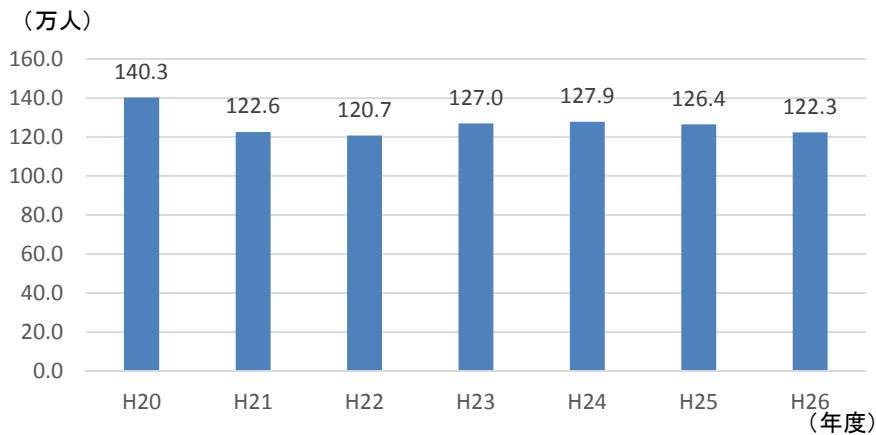
■道内港湾入港口ロシア船舶数



出典：北海道局調べ

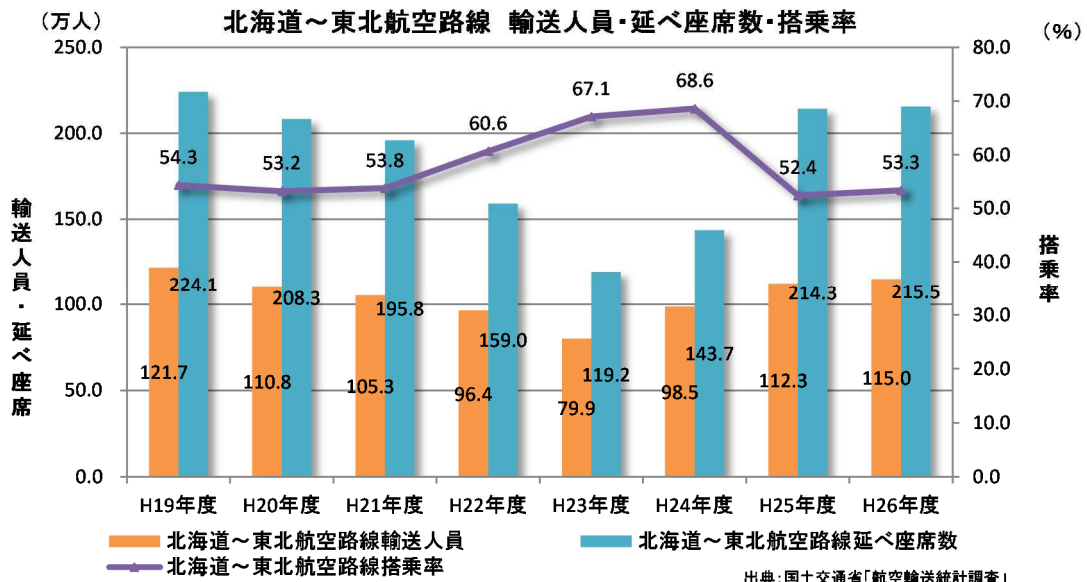
【戦略的目標 3】 地域力ある北の広域分散型社会～多様で個性ある地域から成る北海道の実現

■北海道～東北間航路利用者数



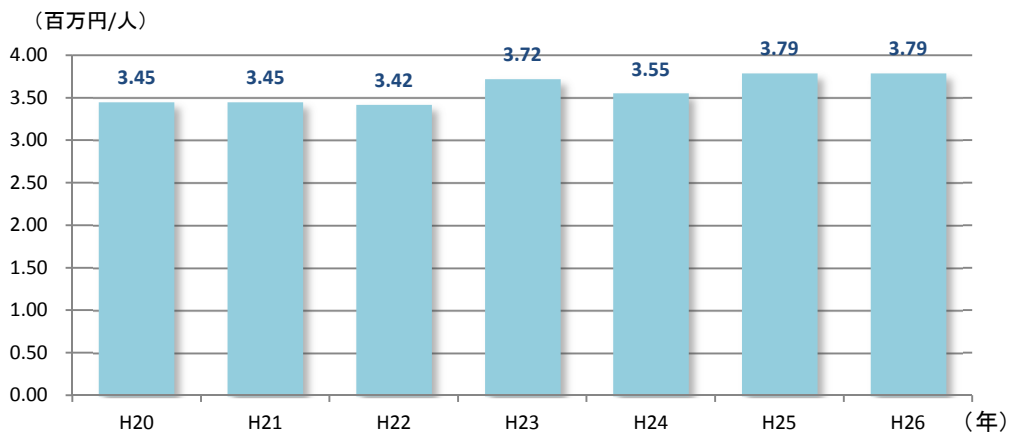
出典:北海道運輸局「平成 26 年度 北海道の運輸の動き」

■北海道～東北間航空路利用者数・搭乗率



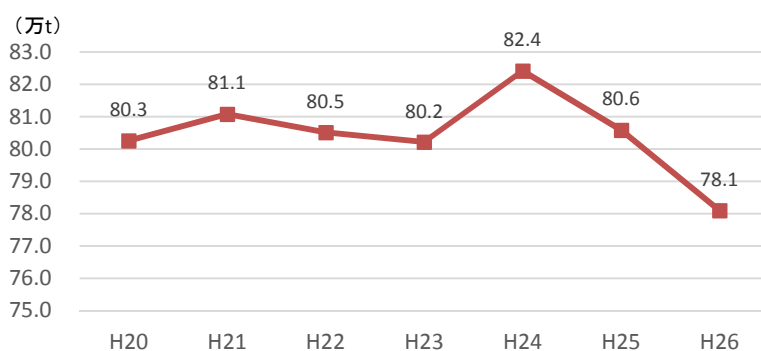
出典:国土交通省「航空輸送統計調査」

■北方領土隣接地域の主要産業の一人当たり生産額



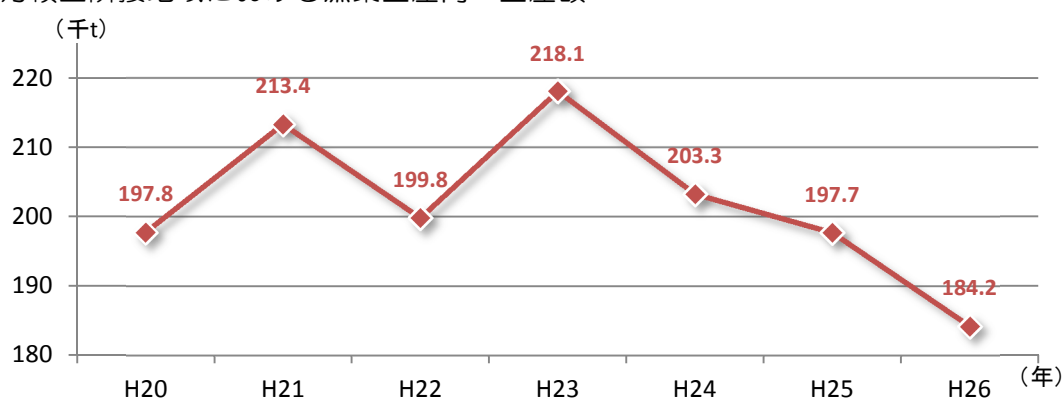
出典:国土交通省北海道局調べ

■北方領土隣接地域における生乳生産量

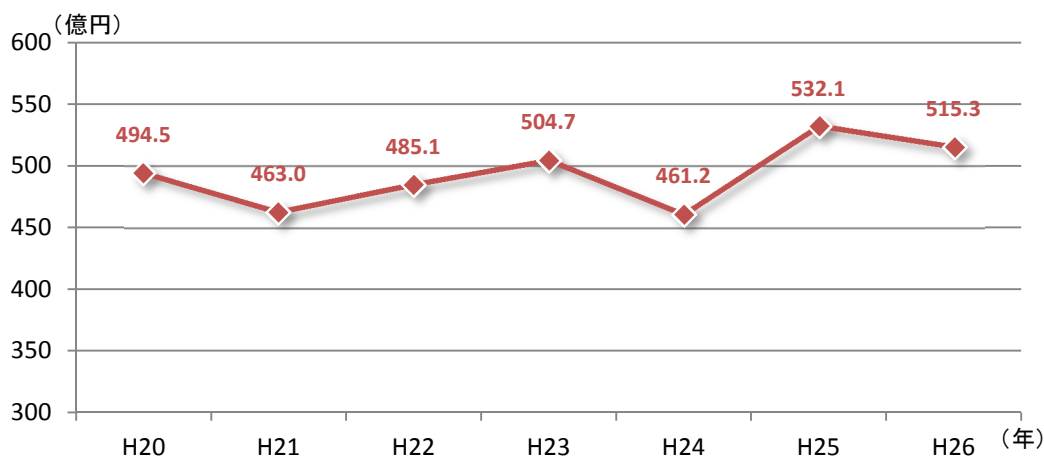


出典:根室振興局「根室の農業」

■北方領土隣接地域における漁業生産高・生産額

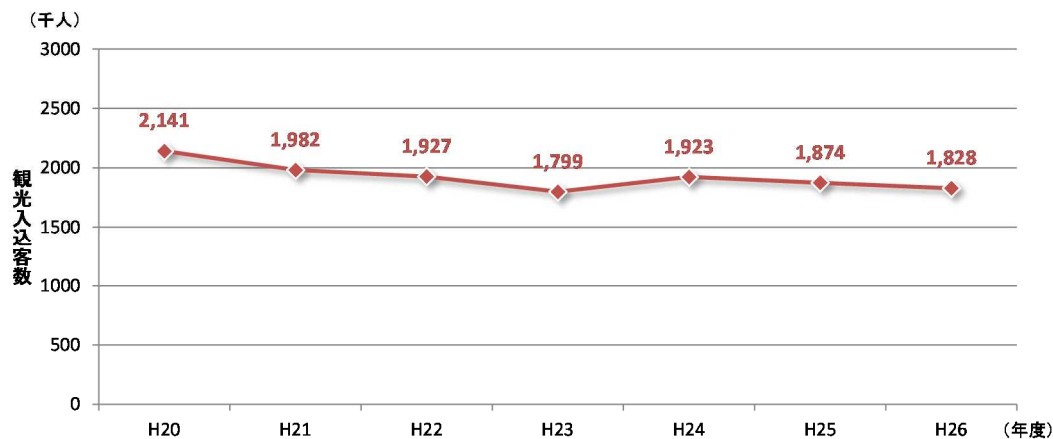


出典:北海道水産林務部「平成 26 年 北海道水産現勢」

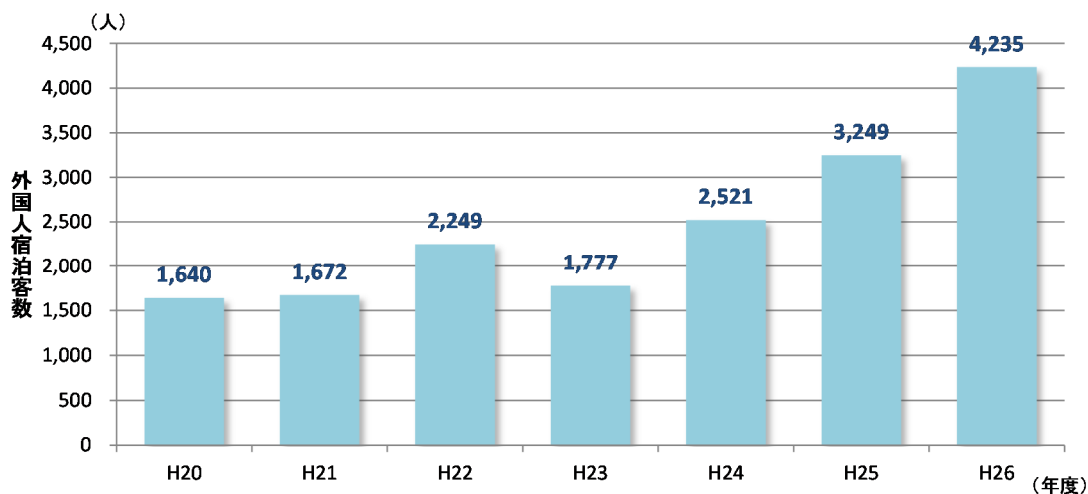


出典:北海道水産林務部「平成 26 年 北海道水産現勢」

■ 北方領土隣接地域における観光入込客数・外国人宿泊客数



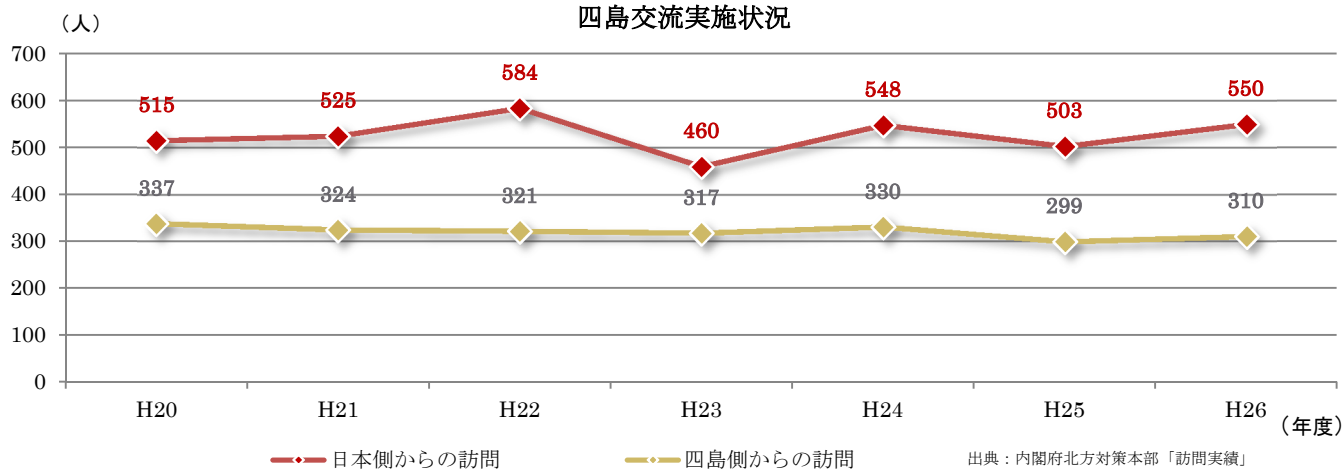
出典：根室振興局「平成 26 年度 根室振興局管内観光入込客数及び訪日外国人宿泊者数について」



出典：根室振興局「平成 26 年度 根室振興局管内観光入込客数及び訪日外国人宿泊者数について」

■ 四島交流実施状況

四島交流実施状況



出典：内閣府北方対策本部「訪問実績」



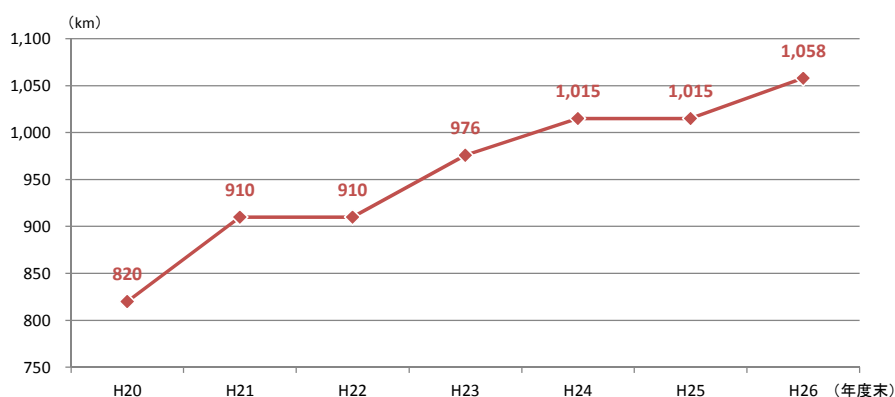
# 横断的な 主要施策

## 主要施策 4 内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上

### (1) 国内外に開かれた広域交通ネットワークの構築

(高速交通ネットワークの強化)

#### ■ 高規格幹線道路整備率

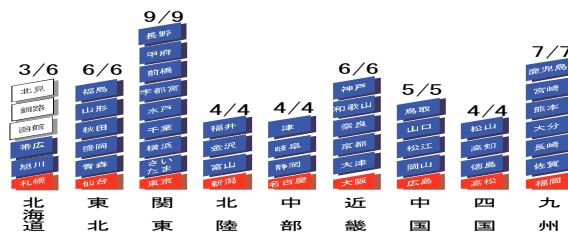


出典：国土交通省北海道開発局「高規格幹線道路の整備状況」

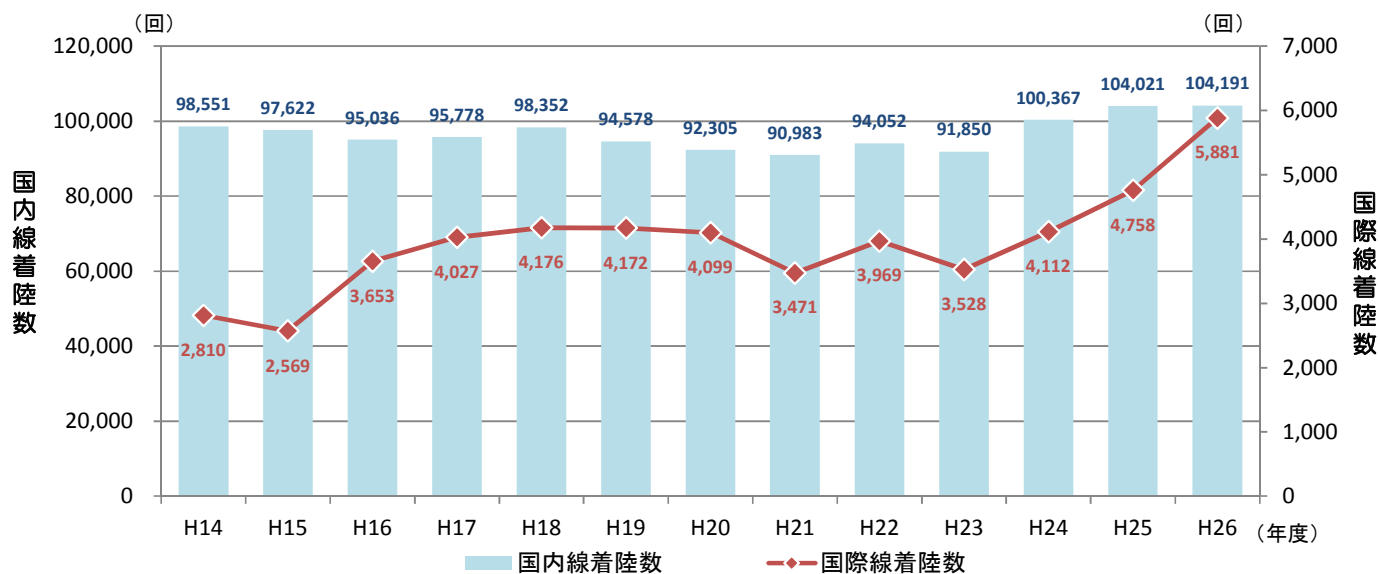
■高規格幹線道路によるネットワーク状況

ブロック中心都市と県庁所在地等との高規格幹線道路によるネットワーク化の状況

備考) 着色箇所はネットワーク化

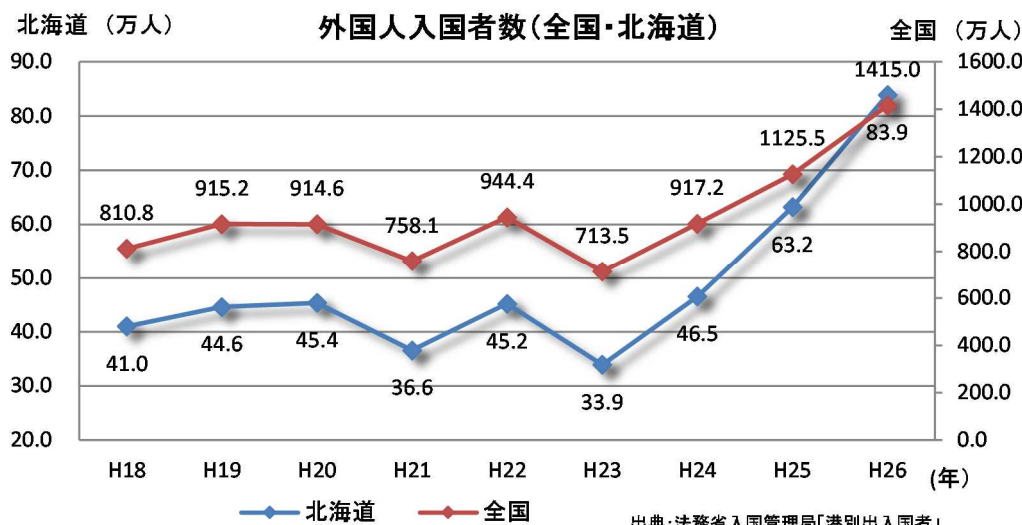


■道内空港の航空機着陸数



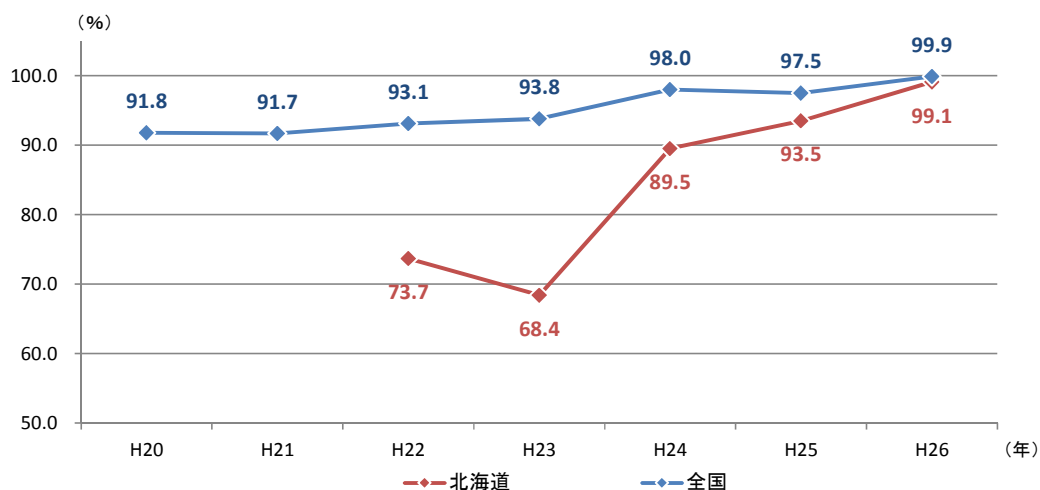
出典: 国土交通省「暦年・年度別空港管理状況調査」

■外国人入国者数



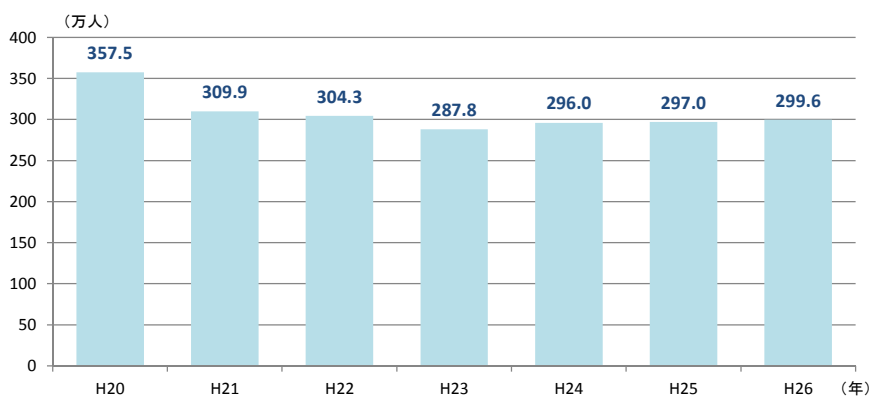
出典: 法務省入国管理局「港別出入国者」

■「東アジア1日圏」人口割合



出典: 国土交通省「国土形成計画(全国計画)のモニタリングに関する調査・分析業務報告書」

■船舶乗降人員



出典: 北海道総合政策部「北海道港湾統計年報 平成 26 年(1 月～12 月)」

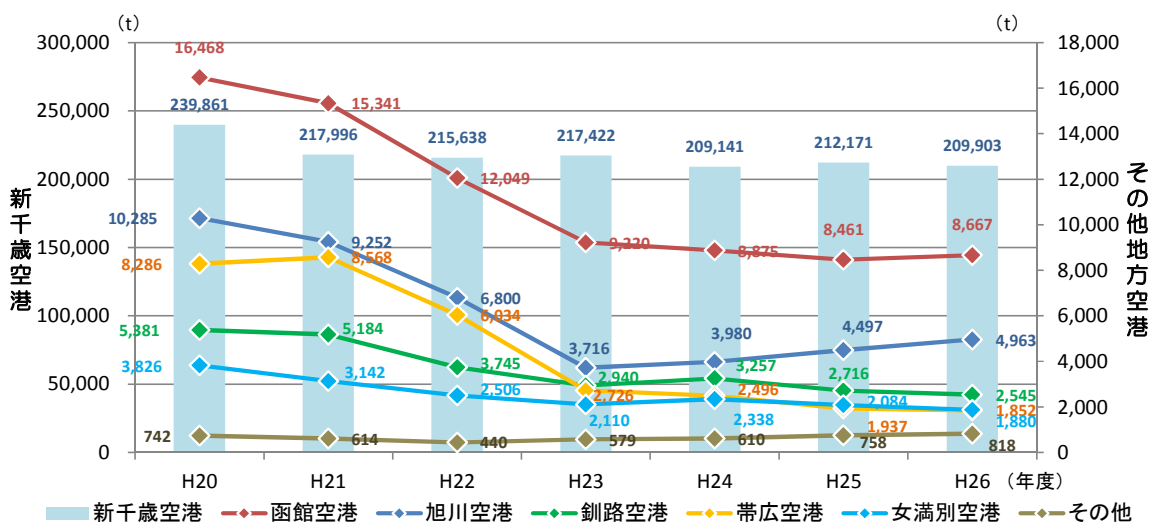
■北海道新幹線（新函館北斗～札幌間）の整備状況

	単位	H26. 10 月
用地買収率	%	1.0
工事着手率	%	7.0

出典: 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 HP

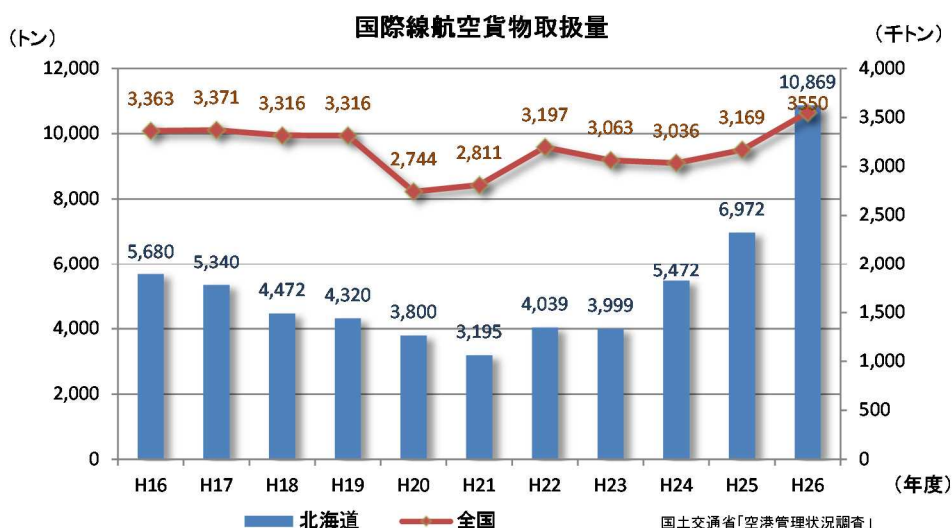
(国際競争力を高めるための物流ネットワークの機能の強化)

■国内航空貨物取扱量



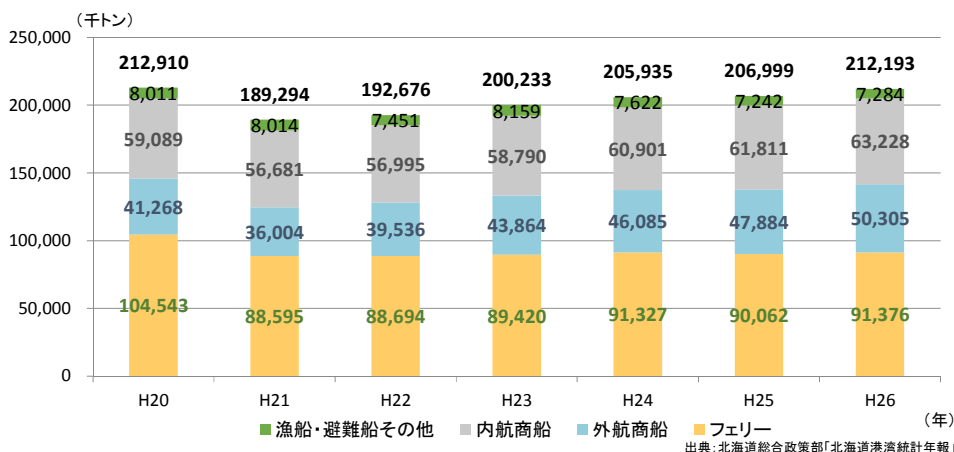
出典：国土交通省「暦年・年度別空港管理状況調査」

■国際航空貨物取扱量



出典：国土交通省「航空輸送統計年報」、「暦年・年度別空港管理状況調査」

■道内港湾入港船舶総トン数



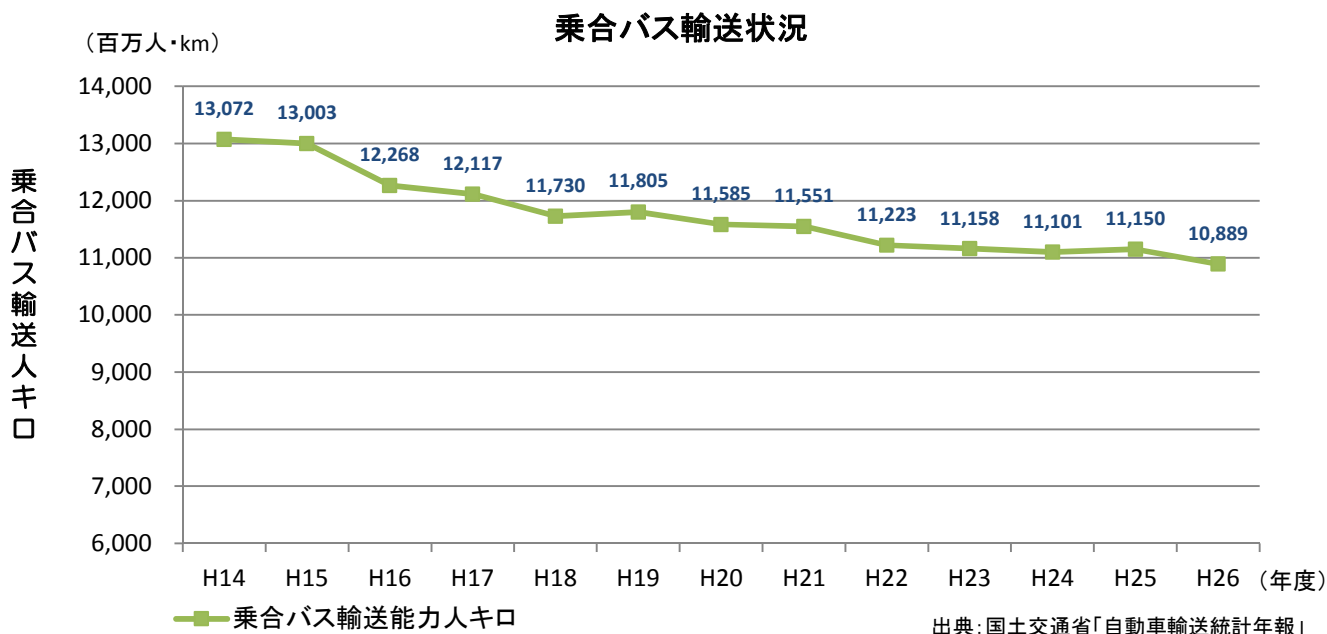
出典：北海道総合政策部「北海道港湾統計年報 平成26年(1月～12月)」

(2) 地域交通・情報通信基盤の形成

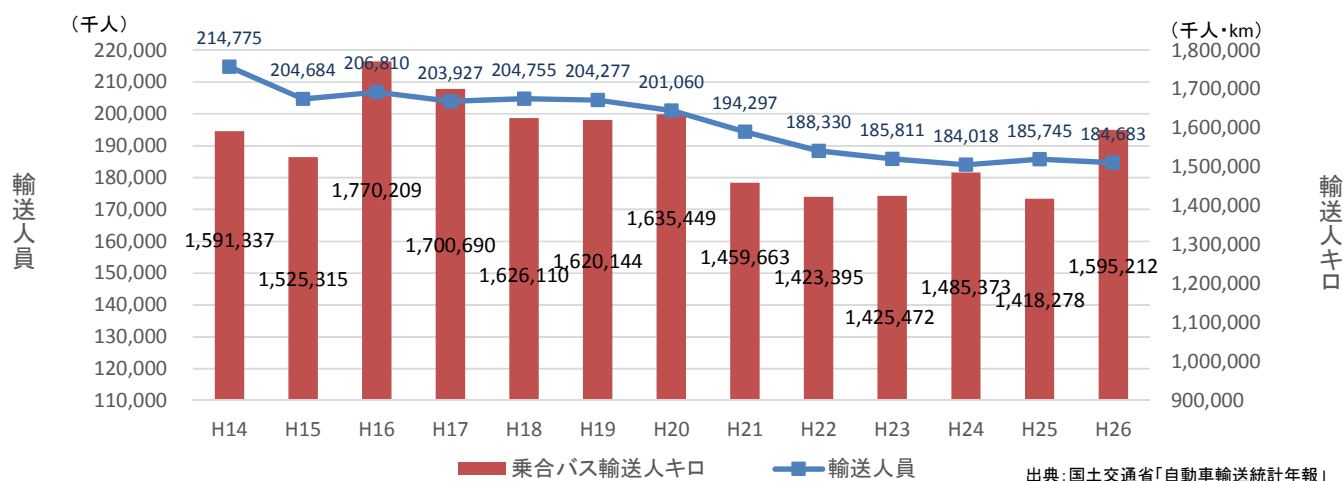
(バランスの取れたまちなか交通体系の実現)

(地域の実情に即したモビリティの確保)

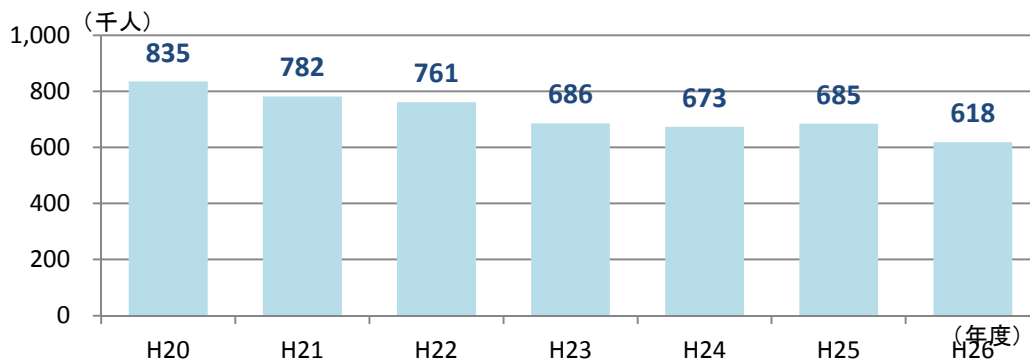
■乗合バス輸送能力



■乗合バス利用人数・人キロ

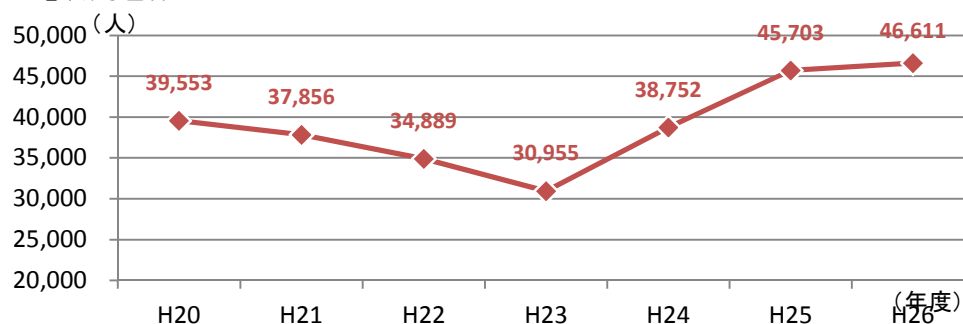


■ 離島航路旅客数



出典：一般財団法人 北海道陸運協会「数字でみる北海道の運輸(平成 26 年版)」

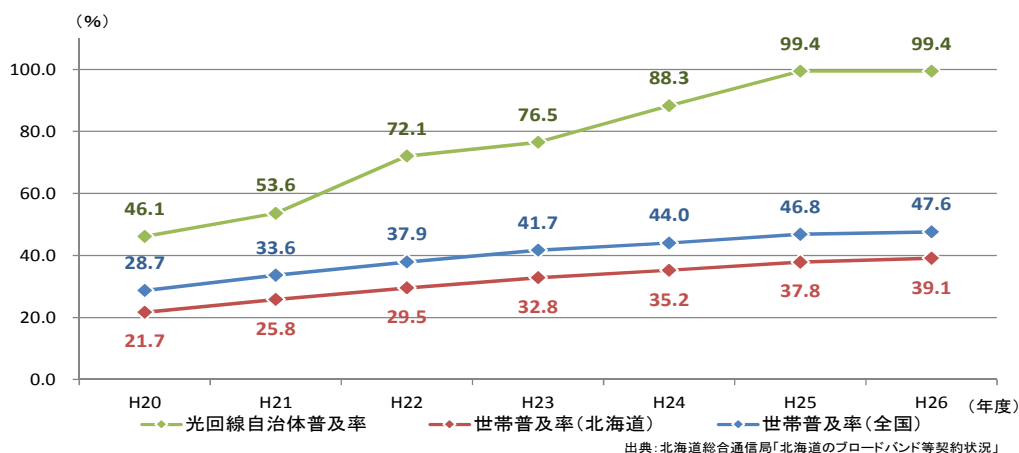
■ 離島航空路利用者数



出典：国土交通省「航空輸送統計」

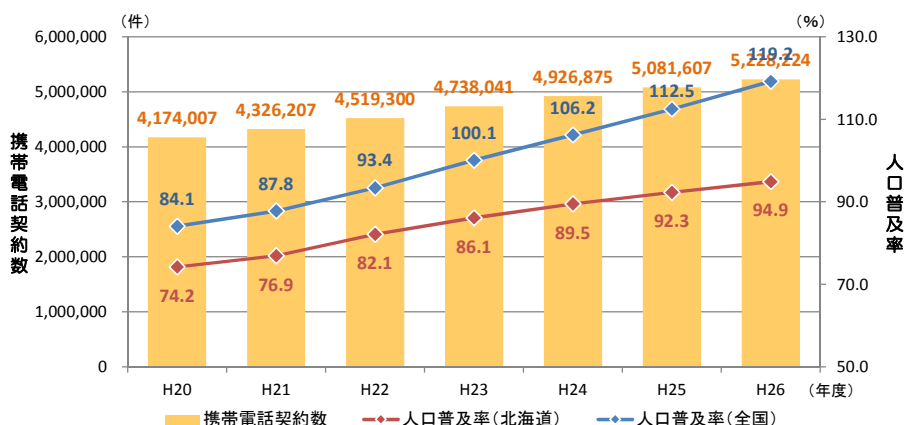
(情報通信体系の整備と利活用の促進)

■ 光回線普及率



出典：北海道総合通信局「北海道のプロードバンド等契約状況」

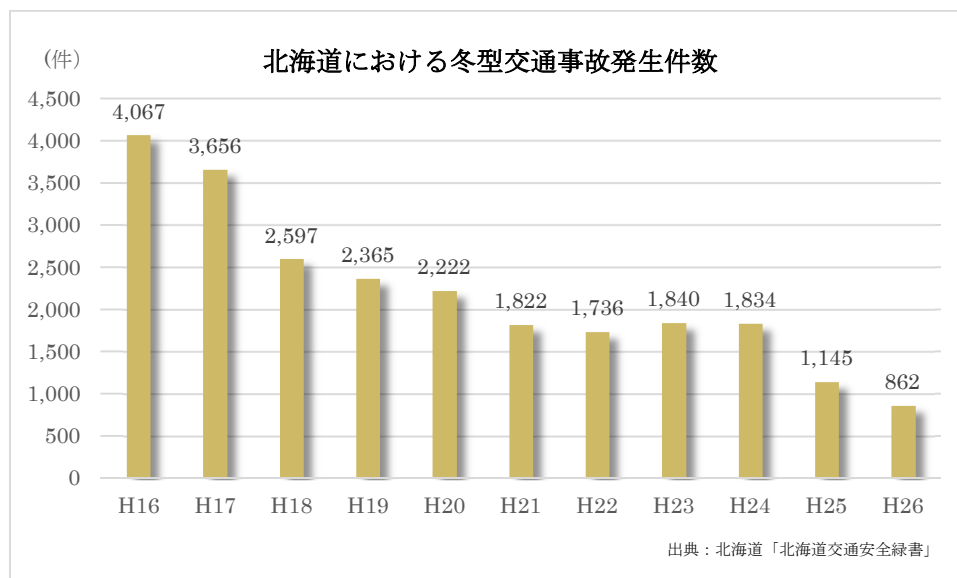
■ 携帯電話の人口普及率



出典：総務省北海道総合通信局「報道資料 北海道内のプロードバンドサービス及び携帯電話・PHS の契約状況(平成 27 年 3 月末現在)」

## (3) 冬期交通の信頼性向上

## ■北海道における冬型交通事故発生件数



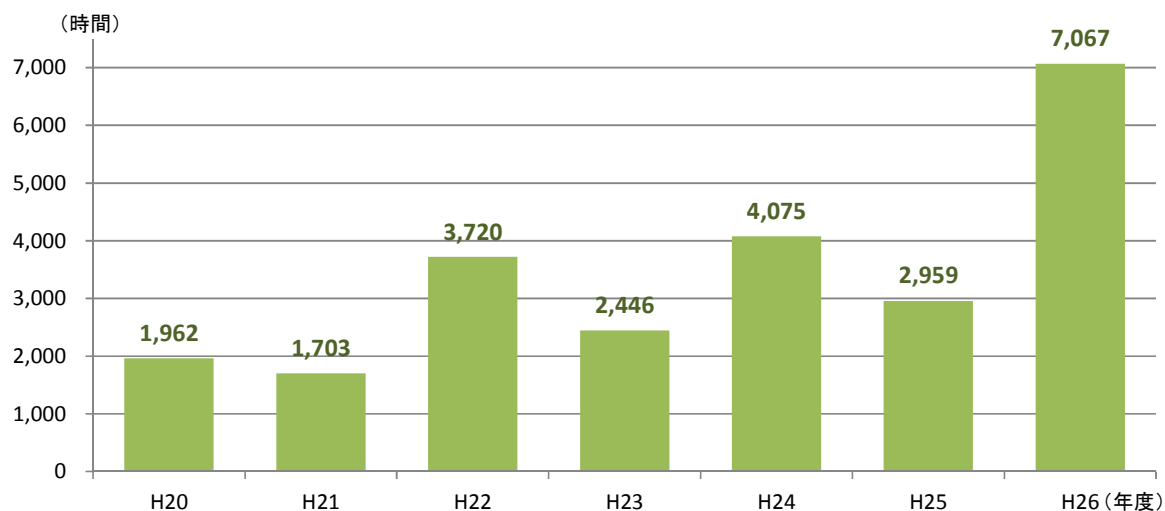
横断的な  
主要施策

主要施策5 安全・安心な国土づくり

(1) 頻発する自然災害に備える防災対策の推進

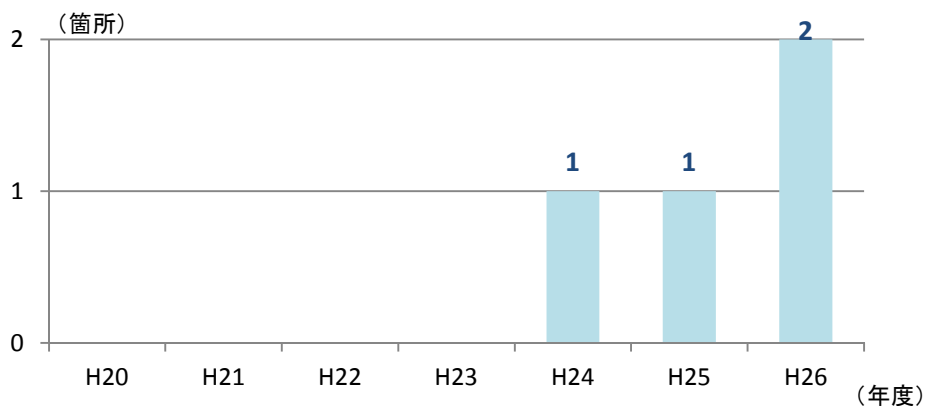
(根幹的な防災対策の推進)

■ 国道の通行止めの発生状況



出典:北海道局

■ XバンドMPレーダー設置状況

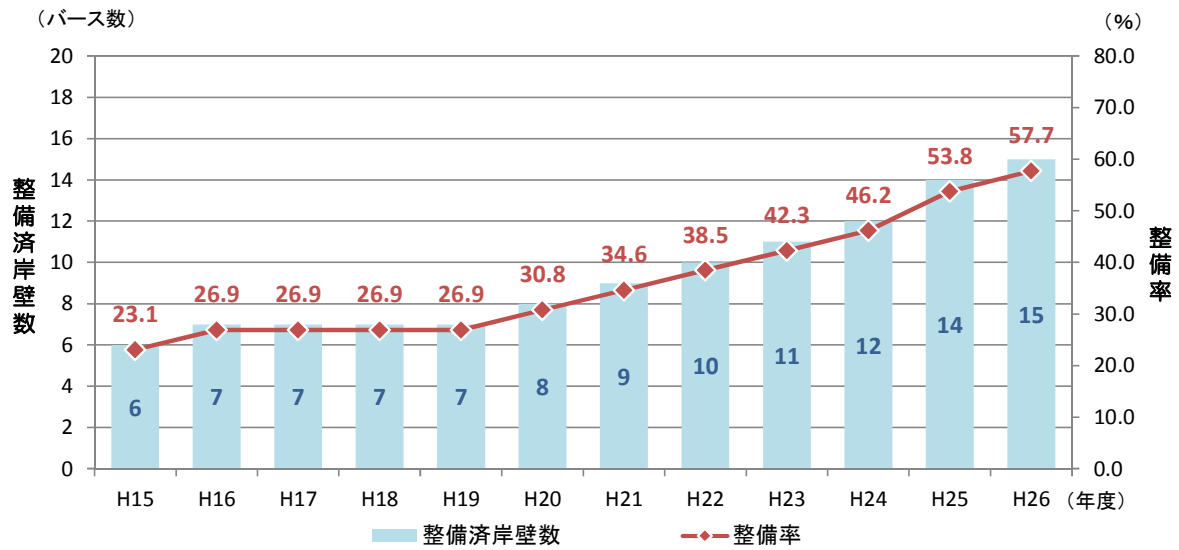


出典:北海道開発局プレスリリース



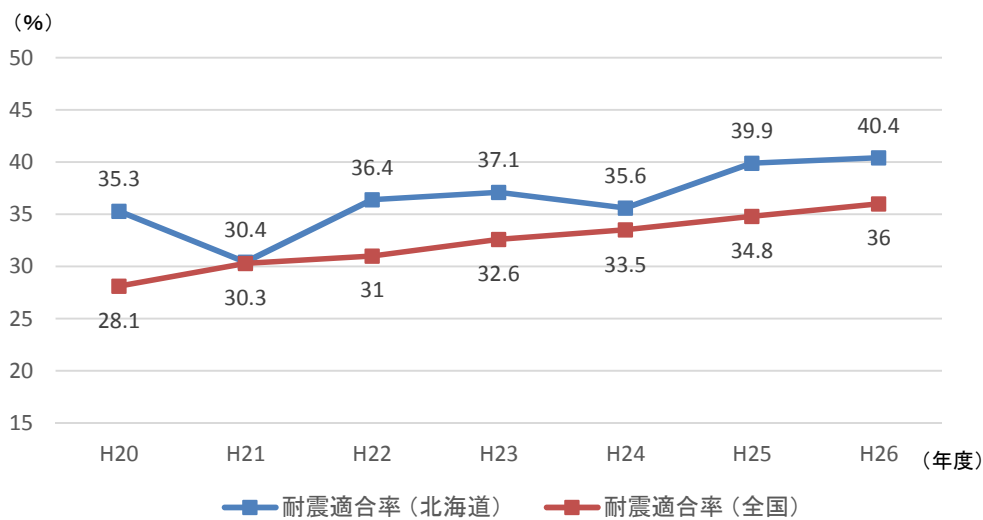
(日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等、地震・津波に備えた防災対策の推進)

■耐震強化岸壁整備状況



出典：国土交通省北海道開発局調べ

■水道施設耐震化率

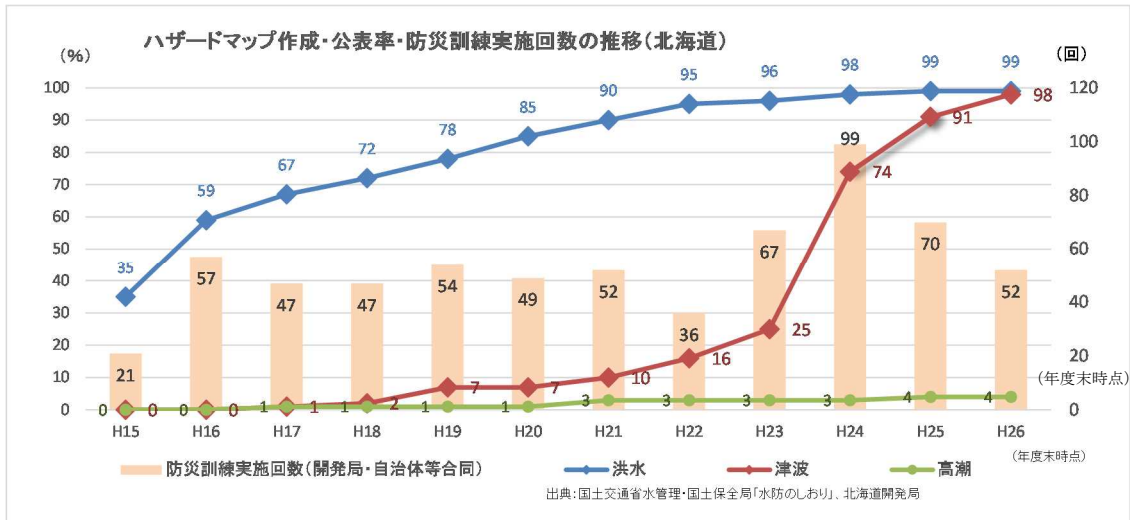


出典：厚生労働省「(平成 26 年度)水道事業における耐震化の状況」

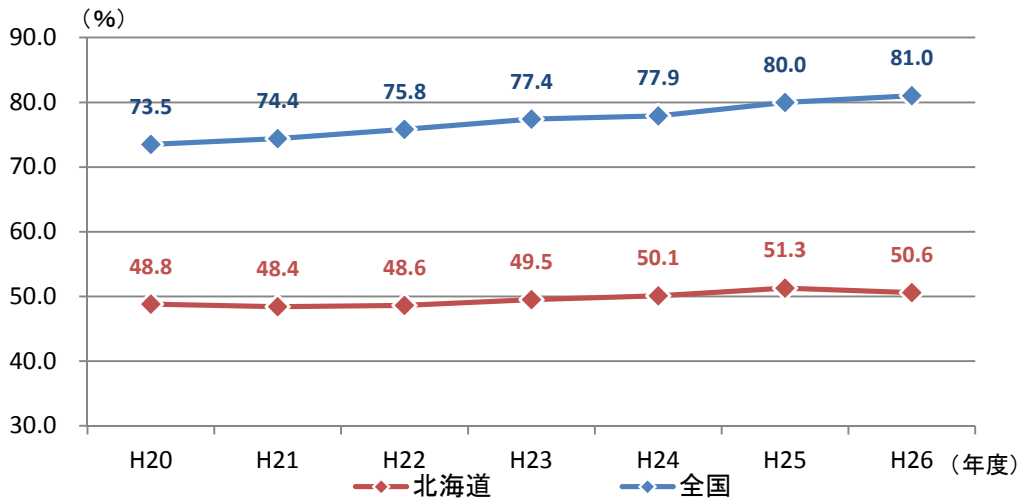
(2) ハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策の推進

(地域防災力を向上させる取組の推進)

■ハザードマップの作成・公表状況・防災訓練実施回数

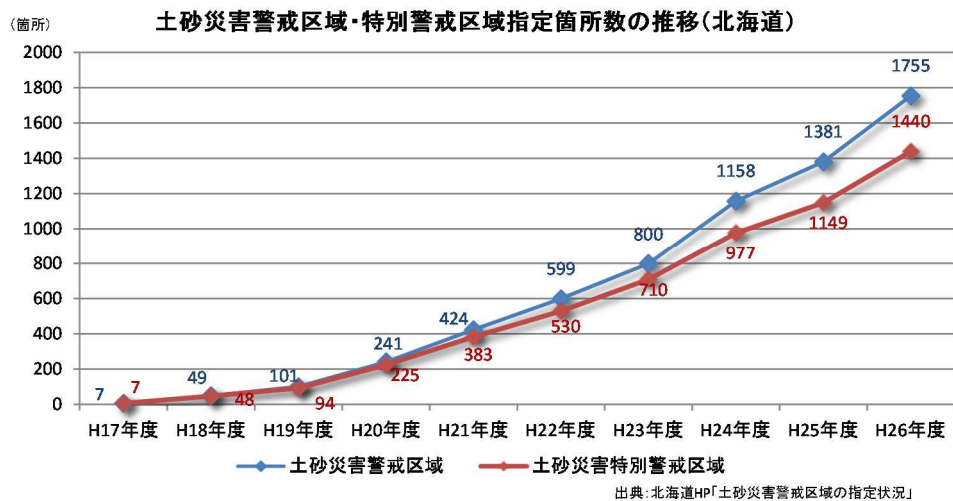


■地域防災活動組織の地域住民力バー率

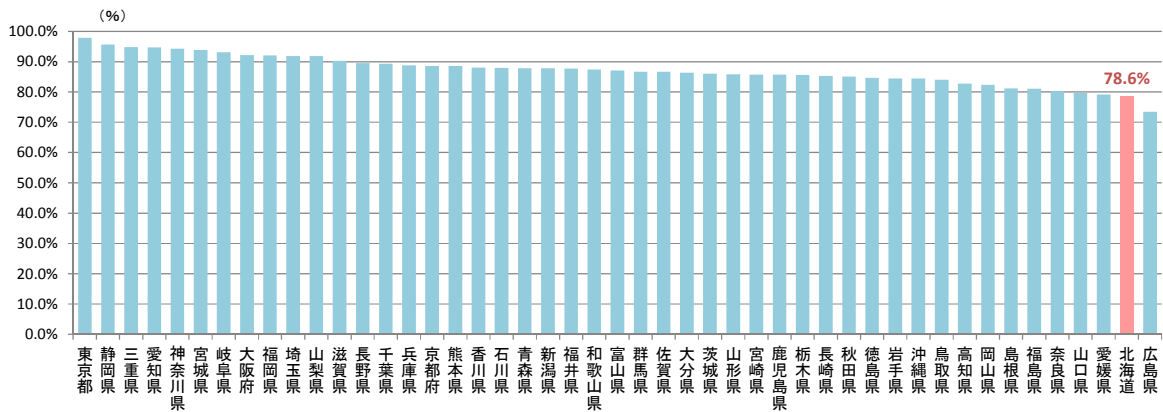


(災害に強いまちづくりの推進)

■土砂災害区域及び土砂災害特別警戒区域の指定箇所数



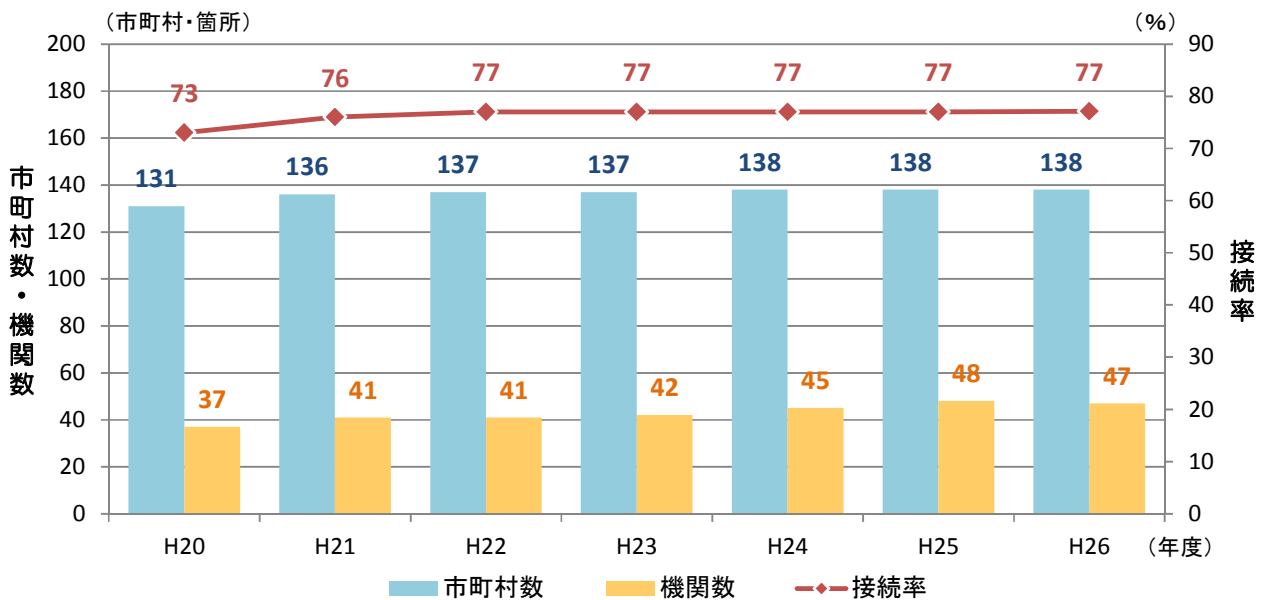
■防災拠点となる公共施設等の耐震化率



出典：総務省消防庁「防災拠点となる公共施設等の耐震化推進状況調査結果(報道公表)」

(大規模災害時等、非常時の業務執行体制の確保)

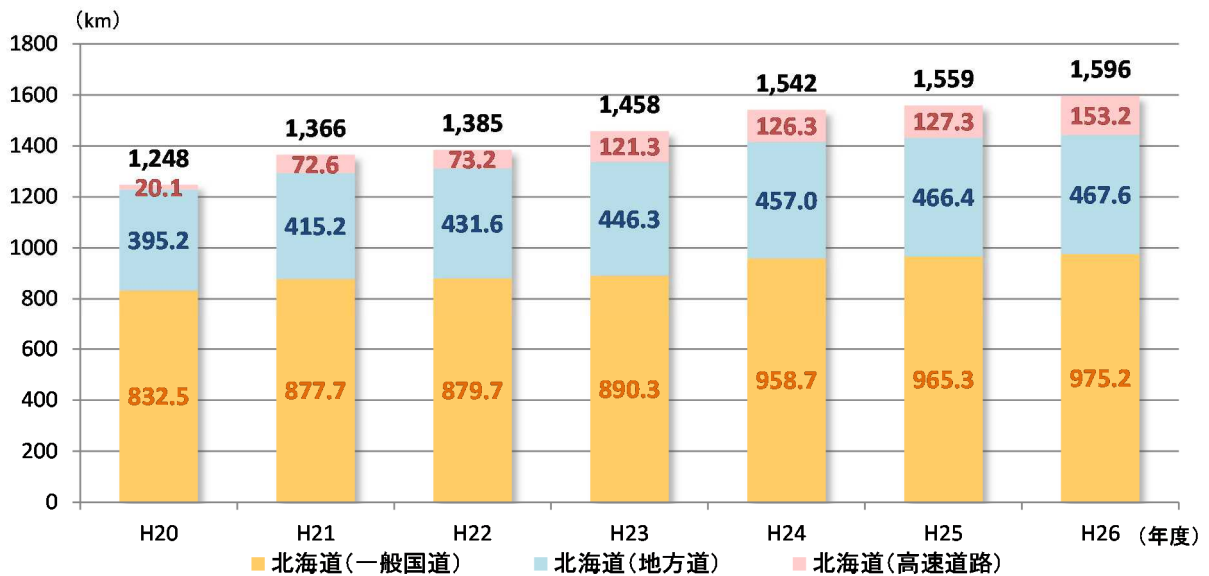
■防災情報共有システムの市町村数及び接続率



出典：北海道局調べ

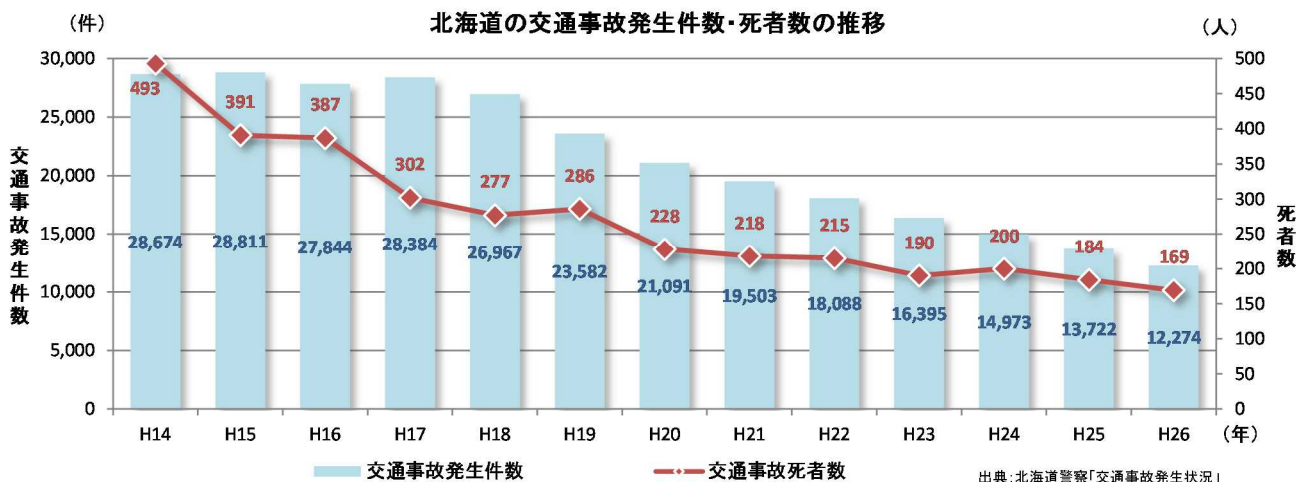
(3) 道路交通事故等の無い社会を目指した交通安全対策の推進

■ランブルストリップの整備状況



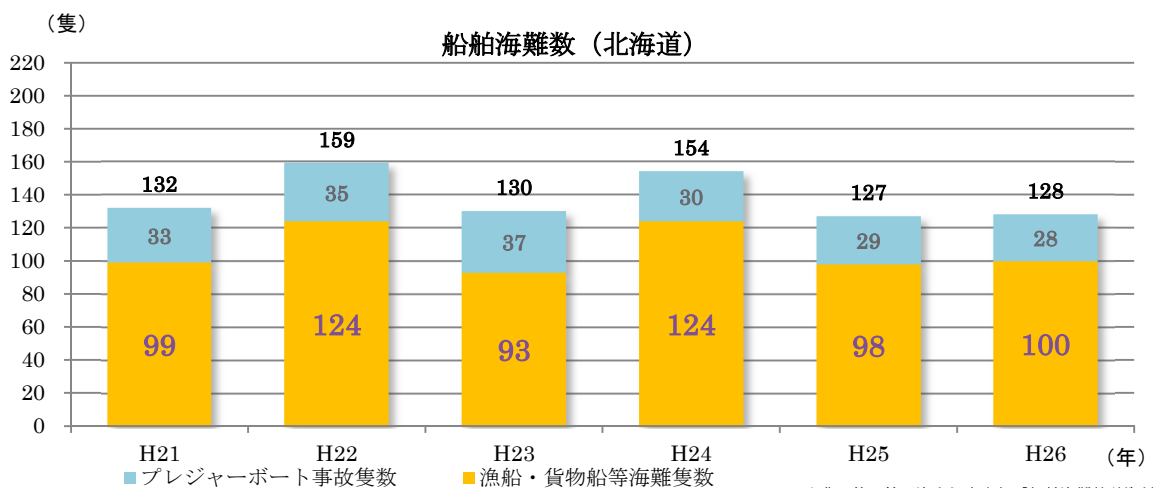
出典：国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所調べ

■交通事故発生件数・死者数



出典：北海道警察「交通事故発生状況」

■海難事故件数



出典：第一管区海上保安本部「船舶海難統計資料」

**【お問い合わせ先】**

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-2

国土交通省 北海道局 参事官室

TEL 03-5253-8111(内線 52-251,52-252)